

機 械 設 備					
図面 番号	図面名称	図面 番号	図面名称	図面 番号	図面名称
-	図面リスト				
M-001	機械設備工事特記仕様書 (1)	M-021	空調和設備 2階ダクト平面図	M-041	給排水衛生設備 詳細図 (1)
M-002	機械設備工事特記仕様書 (2)	M-022	空調和設備 R階ダクト平面図	M-042	給排水衛生設備 詳細図 (2)
M-003	空調和設備 機器表 (1)	M-023	空調和設備 ダクト詳細図 (1)	M-043	給排水衛生設備 詳細図 (3)
M-004	空調和設備 機器表 (2)	M-024	空調和設備 ダクト詳細図 (2)	M-044	給排水衛生設備 詳細図 (4)
M-005	空調和設備 機器表 (3)	M-025	空調和設備 わんぱくアリーナ床冷暖房設備平面図	M-045	給排水衛生設備 詳細図 (5)
M-006	空調和設備 機器表 (4)	M-026	空調和設備 わんぱくアリーナ床冷暖房設備要領図	M-046	給排水衛生設備 詳細図 (6)
M-007	空調和設備 機器表 (5)	M-027	空調和設備 床暖房設備図 (一時預かり室)	M-047	消火設備 凡例・機器表・系統図
M-008	空調和設備 機器表 (6)	M-028	自動制御設備 計装図 (1)	M-048	消火設備 ピット階平面図
M-009	空調和設備 機器表 (7)	M-029	自動制御設備 計装図 (2)	M-049	消火設備 1階平面図
M-010	空調和設備 機器表 (8)	M-030	自動制御設備 1階平面図	M-050	消火設備 2階平面図
M-011	空調和設備 換気計算表	M-031	自動制御設備 2階平面図	M-051	消火設備 R階平面図
M-012	空調和設備 制気口リスト	M-032	自動制御設備 R階平面図	M-052	噴水・ろ過設備 システムフロー図
M-013	空調和設備 配管系統図	M-033	給排水衛生設備 機器表	M-053	噴水・ろ過設備 配管平面図
M-014	空調和設備 ピット階配管平面図	M-034	給排水衛生設備 器具表	M-054	噴水・ろ過設備 機械室機器配置図
M-015	空調和設備 1階配管平面図	M-035	給排水衛生設備 系統図	M-055	噴水・ろ過設備 要領図
M-016	空調和設備 2階配管平面図	M-036	給排水衛生設備 ピット階平面図	M-056	噴水・ろ過設備 制御盤図
M-017	空調和設備 R階配管平面図	M-037	給排水衛生設備 1階平面図 (1)	M-057	噴水・ろ過設備 制御ブロック図
M-018	空調和設備 ダクト系統図	M-038	給排水衛生設備 1階平面図 (2)		
M-019	空調和設備 ピット階ダクト平面図	M-039	給排水衛生設備 2階平面図		
M-020	空調和設備 1階ダクト平面図	M-040	給排水衛生設備 R階平面図		

機械設備工事特記仕様書																																																																																																		
工事概要 1 工事名称 深谷市幼園・こども館複合施設建設工事 2 工事場所 埼玉県深谷市仲町536-1ほか7筆 3 工期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 現場施工期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。 4 建物概要 <table border="1"><thead><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延面積 (㎡)</th><th>消防法施行令別表第一</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>本体</td><td>RC,S</td><td>2</td><td>4,567.83</td><td>16項イ</td><td></td></tr><tr><td>屋外倉庫</td><td>RC</td><td>1</td><td>27.41</td><td>16項イ</td><td></td></tr></tbody></table> 5 工事種目(印を付いたものを適用する。) <table border="1"><thead><tr><th>建物別及び屋外</th><th colspan="4">工事種別</th><th>屋外</th></tr><tr><th>工事種目</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>空気調和設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>換気設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>排煙設備</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>自動制御設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>衛生器具設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>給水設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td>一 式</td></tr><tr><td>排水設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td>一 式</td></tr><tr><td>給湯設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>消火設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>厨房機器設備</td><td colspan="5">厨房機器は建築工事、フードは機械工事</td></tr><tr><td>ガス設備</td><td>一 式</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 6 指定部分 無 ・有 対象部分： 工期：令和 年 月 日 7 主任技術者又は監理技術者の専任期間(建築法により必要になった場合) 1 専任期間の始期 請負契約締結の日から、(現場施 ^① を着手するまで(現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間 ・令和 年 月 日までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 2 専任期間の終期 工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 3 専任期間の中断 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 8 工事期間 図示のとおり 9 機械設備工事概要 <table border="1"><tr><td>埼玉県環境配慮方針の適用項目(12)(該当項目数：)</td><td>・長寿命機材の選定(2・3・) ・設備更新を踏まえた計画(2・3・) ・再生品の優先利用(2・3・) ・有害物質の放散量が少ない材料の使用(2・4・) ・発生品の再資源化を推進(3・1・) ・フロン等の回収、破壊を行う(4・1・) ・代替フロンの使用抑制(4・1・) ・新冷媒の採用(4・1・) ・太陽熱利用システムの導入(5・1・) ・高効率機器の採用(5・2・) ・ゾーニングの工夫(5・3・) ・外気冷房制御の導入(5・3・) ・搬送動力の低減(5・3・) ・ヒートポンプの採用(5・3・) ・熱回収システムの導入(5・3・) ・コージェネレーションの導入(5・4・) ・節水機器の採用(6・1・) ・雨水利用(6・1・) ・排水再利用(6・1・) ・アスコン廃材の再利用(6・3・) ・再生塩化ビニルの採用(6・3・)</td></tr></table> 10 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、それぞれの工事仕様について特記されていない事項は、電気設備工事は埼玉県電気設備工事特別共通仕様書により、建築工事は埼玉県建築工事特別共通仕様書による。 11 同時期発注の関連工事 ・建築工事 ・電気設備工事	建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	備考	本体	RC,S	2	4,567.83	16項イ		屋外倉庫	RC	1	27.41	16項イ		建物別及び屋外	工事種別				屋外	工事種目						空気調和設備	一 式					換気設備	一 式					排煙設備						自動制御設備	一 式					衛生器具設備	一 式					給水設備	一 式				一 式	排水設備	一 式				一 式	給湯設備	一 式					消火設備	一 式					厨房機器設備	厨房機器は建築工事、フードは機械工事					ガス設備	一 式					埼玉県環境配慮方針の適用項目(12)(該当項目数：)	・長寿命機材の選定(2・3・) ・設備更新を踏まえた計画(2・3・) ・再生品の優先利用(2・3・) ・有害物質の放散量が少ない材料の使用(2・4・) ・発生品の再資源化を推進(3・1・) ・フロン等の回収、破壊を行う(4・1・) ・代替フロンの使用抑制(4・1・) ・新冷媒の採用(4・1・) ・太陽熱利用システムの導入(5・1・) ・高効率機器の採用(5・2・) ・ゾーニングの工夫(5・3・) ・外気冷房制御の導入(5・3・) ・搬送動力の低減(5・3・) ・ヒートポンプの採用(5・3・) ・熱回収システムの導入(5・3・) ・コージェネレーションの導入(5・4・) ・節水機器の採用(6・1・) ・雨水利用(6・1・) ・排水再利用(6・1・) ・アスコン廃材の再利用(6・3・) ・再生塩化ビニルの採用(6・3・)
建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	備考																																																																																													
本体	RC,S	2	4,567.83	16項イ																																																																																														
屋外倉庫	RC	1	27.41	16項イ																																																																																														
建物別及び屋外	工事種別				屋外																																																																																													
工事種目																																																																																																		
空気調和設備	一 式																																																																																																	
換気設備	一 式																																																																																																	
排煙設備																																																																																																		
自動制御設備	一 式																																																																																																	
衛生器具設備	一 式																																																																																																	
給水設備	一 式				一 式																																																																																													
排水設備	一 式				一 式																																																																																													
給湯設備	一 式																																																																																																	
消火設備	一 式																																																																																																	
厨房機器設備	厨房機器は建築工事、フードは機械工事																																																																																																	
ガス設備	一 式																																																																																																	
埼玉県環境配慮方針の適用項目(12)(該当項目数：)	・長寿命機材の選定(2・3・) ・設備更新を踏まえた計画(2・3・) ・再生品の優先利用(2・3・) ・有害物質の放散量が少ない材料の使用(2・4・) ・発生品の再資源化を推進(3・1・) ・フロン等の回収、破壊を行う(4・1・) ・代替フロンの使用抑制(4・1・) ・新冷媒の採用(4・1・) ・太陽熱利用システムの導入(5・1・) ・高効率機器の採用(5・2・) ・ゾーニングの工夫(5・3・) ・外気冷房制御の導入(5・3・) ・搬送動力の低減(5・3・) ・ヒートポンプの採用(5・3・) ・熱回収システムの導入(5・3・) ・コージェネレーションの導入(5・4・) ・節水機器の採用(6・1・) ・雨水利用(6・1・) ・排水再利用(6・1・) ・アスコン廃材の再利用(6・3・) ・再生塩化ビニルの採用(6・3・)																																																																																																	
工事仕様 1 共通仕様 (1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県機械設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工編)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工編)、公共建築設備工事標準準則(機械設備工編)(以下「標準仕様書等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。 なお、療養住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。 (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等も適用する。 (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。 2 特記仕様 (1) 扉は 印の付いたもの、項目は番号に 印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項のうち選択する事項は、印の付いたものがなければ、印を適用し、印のものも適用しない。 ①印と②印の付いた場合は、共に適用する。																																																																																																		

章	項目	特記事項																																																											
①	機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又は、これらと同等のものとする。なお、資材名、製造所名及び発注先を記載した報告書を監督員に提出すること。使用機材等については、7Aハに含まれるの有無を確認し、7Aハを含む機材は(グリーン購入法)に規定される「国等による環境物品等の調達を推進する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機材は、その判断基準、配慮事項を満たすこと、調達する工材材料は、深谷市産とするよう努めるものとする。 ・重く 重くない 施工時間 行政機関の休日に関する法律(第63号)に定める行政機関の休日以外、上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。 ②配管施工(配管工事) ・建築板金施工(風通制作及び取付け) ・熱絶縁施工(保温工事) ・冷凍空調機器施工(冷凍空調機器の据付け) 検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書及び特別仕様書によるほか下記による。取付に供する設備機器の据付け及び取付け完了後、水質試験を行う。水質試験は、水濁法による「水質基準に関する省令」に基づく化学的、物理的及び生物化学的試験とし、公立の保健所、試験所又は認定の試験所(事前に監督員の承諾を得る)に依頼して行うものとし、その結果は、監督員に提出するものとする。 ただし、検査項目は一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物、pH値、味、臭気、色度、濁度および残留塩素の12項目とする。 雨水利用システム及び排水再利用システムを設置したときは、工事完成後定常の使用状態に入った後速やかに(概ね3ヶ月以内)流入水・処理水の水質試験を行う。試験は上記の取付に供する場合の方法に従うものとする。 ただし、検査項目は残留塩素、pH値、臭気、外観、大腸菌、濁度、BOD、CODとする。 本工事で ・設ける(規模) 設けない																																																											
②	電気保安技術者																																																												
③	施工条件																																																												
④	技能士の適用																																																												
⑤	機材の検査及び試験																																																												
⑥	監督員事務所																																																												
⑦	官公署その他への届出手続等	工事の着手、施工、完成に当り、関係官公署などへの必要な届出手続等は受注者が代行し遅滞なく行う。																																																											
⑧	工事用電力・水等	本工事に必要な工事用電力及び水などの費用は、すべて受注者の負担とする。																																																											
⑨	工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることが できる ・できない																																																											
⑩	足場・さんばし類	別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。																																																											
⑪	残土処分	埋め戻し後の建設残土は、 監督員が指示する構内の場所に敷きならす。 ・構外搬出適切処理する。																																																											
⑫	埋め戻し土・盛土	根切土の中の良質土(但しコンクリート管以外の管の周囲は山砂の類) ・山砂の類																																																											
⑬	再生砂、再生砕石、再生アスコン使用	契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、使用できる。 使用できない。 再生砂の使用に先立ち、1購入あたり1機体の六価クロム漏出試験を行う土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。																																																											
⑭	発生材の処理等	引渡しを要するもの以外は構外に搬出し、適切処理する。 (構外搬出処理費は 本工事 ・別途) (1) 引渡しを要するもの() (2) 買取処分をするもの() (3) 再生資源化を図るもの(・破砕塩化ビニル管 ・) (4) 特別管理産業廃棄物() 処理に先立ち計画書を提出し、処理後は計画書を提出すること。																																																											
⑮	容量等の表示	(1) 機器等の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力、燃料消費量及び耐力損失は、原則として表示された数値以下とする。																																																											
⑯	配管	(1) 地中埋設配管(排水管を除く) 1) 地中埋設種(コンクリート製) 要(図示の箇所) ・不要 2) 地中埋設径(キャップタイプ) 要(舗装部の分岐、曲部) ・不要 3) 埋設表示テープ(2倍折込み) 要 ・不要																																																											
⑰	耐震施工	設備機器の固定等は、すべて「国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の建築設備耐震設計 ・施工指針2014年版」により行う。 ただし、設計用地震力(水平及び鉛直)は次の設計用水平地震K及び設計用鉛直 震度K(K _K /2)を用いて計算する。 設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は同時に作用するものとする。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th colspan="4">耐震安全性の分類</th></tr><tr><th colspan="2">特定の施設</th><th colspan="2">一般の施設</th></tr><tr><th></th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr></thead><tbody><tr><td>上層階</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>屋上及び塔屋</td><td>(2.0)</td><td>(2.0)</td><td>(2.0)</td><td>(1.5)</td></tr><tr><td></td><td><2.0></td><td><1.5></td><td><1.5></td><td>1.0</td></tr><tr><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>中間階</td><td>(1.5)</td><td>(1.5)</td><td>(1.5)</td><td>(1.0)</td></tr><tr><td></td><td><1.5></td><td><1.0></td><td><1.0></td><td><0.6></td></tr><tr><td></td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>1階及び地下階</td><td>(1.0)</td><td>(1.0)</td><td>(1.0)</td><td>(0.6)</td></tr><tr><td></td><td><1.5></td><td><1.0></td><td><1.0></td><td><0.6></td></tr></tbody></table> (注) ()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 < >内の数値は水機器に適用する。 上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階) 中間階とは地下階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの(平屋建の場合は無し) 重要機器は次のものを示す。 給水装置 排水装置 換気機器 空調機器 熱源機器 防災設備 監視制御設備 危険物貯蔵装置 火を使用する設備 避難経路上に設置する機器	設置場所	耐震安全性の分類				特定の施設		一般の施設			重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	2.0	1.5	1.5	1.0	屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)		<2.0>	<1.5>	<1.5>	1.0		1.5	1.0	1.0	0.6	中間階	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)		<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>		1.0	0.6	0.6	0.4	1階及び地下階	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)		<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>
設置場所	耐震安全性の分類																																																												
	特定の施設		一般の施設																																																										
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																									
上層階	2.0	1.5	1.5	1.0																																																									
屋上及び塔屋	(2.0)	(2.0)	(2.0)	(1.5)																																																									
	<2.0>	<1.5>	<1.5>	1.0																																																									
	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
中間階	(1.5)	(1.5)	(1.5)	(1.0)																																																									
	<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>																																																									
	1.0	0.6	0.6	0.4																																																									
1階及び地下階	(1.0)	(1.0)	(1.0)	(0.6)																																																									
	<1.5>	<1.0>	<1.0>	<0.6>																																																									
⑰-1	あと施工アンカー	機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、(一社)日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 (原則として、接着系アンカーは吊り支えに使用しないものとする。) あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。																																																											

⑱ 防震保温工事	標準仕様書第2編によるほか下記による。 <table border="1"><thead><tr><th colspan="3">空調調設備工事の保温の種別</th></tr><tr><th>区分</th><th>施工箇所</th><th>保温種別</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">ドレン管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>a1・(ハ)・</td></tr><tr><td>機械室、書庫、倉庫</td><td>b・(ハ)・</td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>c2・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">蒸気管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>A1・(イ)・</td></tr><tr><td>機械室、書庫、倉庫</td><td>B・(イ)・</td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>C2・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">冷水・冷温水管(膨張管、空気抜管、膨張タンクからボイラー等への補給水管を含む。)</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>E3・(イ)・</td></tr><tr><td>及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)</td><td></td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>E3・(ハ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">温水管(膨張管を含む。)</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>A1・(イ)・</td></tr><tr><td>機械室、書庫、倉庫</td><td>B・(イ)・</td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>C2・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">温水管(膨張管を含む。)</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>D・(ロ)・</td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td></td></tr><tr><td>天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>E3・(イ)・</td></tr></tbody></table> (注) 1. 冷媒管は、断熱材被覆銅管を使用し、外装は下記による。 屋内露出部 保温化紙カバー(樹脂製・亜鉛メッキ鋼板製・SUS製) 屋外露出部 消泡アルミニウム亜鉛鉄板ラッキング ・ SUSラッキング ・保温化紙カバー(樹脂製・亜鉛メッキ鋼板製・SUS製) 2. 施工種別Bの材料及び施工順序4、5に替え、アルミガラス化紙原紙を使用する。 3. 機器類の保温材の種類は、(グラスウール保温材・ロックウール保温材)とする。 <table border="1"><thead><tr><th colspan="3">ダクトの保温の種別</th></tr><tr><th>区分</th><th>施工箇所</th><th>保温種別</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">板方形ダクト</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>J1・(イ)・</td></tr><tr><td>屋内露出(機械室、書庫、倉庫)</td><td>I・(イ)・</td></tr><tr><td>屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)</td><td>I・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">円形ダクト</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>O1・(イ)・</td></tr><tr><td>屋内露出(機械室、書庫、倉庫)</td><td>N・(イ)・</td></tr><tr><td>屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)</td><td>N・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="2">消音内貼り</td><td>消音チャンパー</td><td>M・(ロ)・</td></tr><tr><td>消音チャンパー・消音エルボ</td><td>L・(ロ)・</td></tr></tbody></table> <table border="1"><thead><tr><th colspan="3">給排水衛生設備工事の保温の種別</th></tr><tr><th>区分</th><th>施工箇所</th><th>保温種別</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">給水管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>a1・(ハ)・</td></tr><tr><td>機械室、書庫、倉庫</td><td>b・(ハ)・</td></tr><tr><td>天井内 P5内及び空腔壁中 療養住宅P5内 床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)</td><td>c2・(ハ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">排水及び通気管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>e3・(ハ)・</td></tr><tr><td>及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)</td><td></td></tr><tr><td>天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>c2・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">給湯管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>a1・(イ)・</td></tr><tr><td>機械室、書庫、倉庫</td><td>b・(イ)・</td></tr><tr><td>天井内 P5内及び空腔壁中 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)</td><td>c2・(ロ)・</td></tr><tr><td rowspan="3">排水及び通気管</td><td>屋内露出(一般居室、廊下)</td><td>d・(ロ)・</td></tr><tr><td>及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)</td><td></td></tr><tr><td>天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)</td><td>e3・(イ)・</td></tr></tbody></table> (注) 1. 消火、排水及び通気管のうち見えかき部分は塗装を施す。 2. 排水管の管種が耐火二層管、耐火V.Pの場合は、保温を要しない。 3. 施工種別bの材料及び施工順序3、4に替え、アルミガラス化紙原紙を使用する。 4. 機器類の保温材の種類は、(グラスウール・ロックウール)とする。 5. 消火管屋外露出部保温仕様は、e3・(ハ)・ とする。 6. 便所内露出SUS管及び流し内露出SUS管は保温を要しない。 7. 空調設備を要する便所(特別支援学校等)以外の便所で高密度ポリエチレン管を採用する場合は、施工箇所によらず保温を要しない。 ロックウール・グラスウールのホルムアルデヒド放散量による区分は、原則としてF とする。 屋外露出給水管(呼び径20以下のみ)は、保温厚50mmの防凍保護を行うこと。 ・危険の屋外露出部(給水管、消火管、給湯管、膨張管、弁類を含む。)は下記仕様により防凍保護を行う。 保温仕様は保温厚さを呼び径32以下は50mm、呼び径40以上は40mmとする。 ・保温材をグラスウールとし、凍結防止ヒーターを設置。 下記亜鉛メッキを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。 機械室、書庫、倉庫 ・ 下記の金属電線管は塗装を行う。 屋外露出 多湿箇所 屋内露出(見えかき部) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 ただし、自動制御設備に関する配線は標準仕様書の自動制御設備の項による。 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。	空調調設備工事の保温の種別			区分	施工箇所	保温種別	ドレン管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(ハ)・	機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	c2・(ロ)・	蒸気管	屋内露出(一般居室、廊下)	A1・(イ)・	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	C2・(ロ)・	冷水・冷温水管(膨張管、空気抜管、膨張タンクからボイラー等への補給水管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	E3・(イ)・	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)		天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	E3・(ハ)・	温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A1・(イ)・	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	C2・(ロ)・	温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	D・(ロ)・	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)		天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	E3・(イ)・	ダクトの保温の種別			区分	施工箇所	保温種別	板方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(イ)・	屋内露出(機械室、書庫、倉庫)	I・(イ)・	屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	I・(ロ)・	円形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	O1・(イ)・	屋内露出(機械室、書庫、倉庫)	N・(イ)・	屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	N・(ロ)・	消音内貼り	消音チャンパー	M・(ロ)・	消音チャンパー・消音エルボ	L・(ロ)・	給排水衛生設備工事の保温の種別			区分	施工箇所	保温種別	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(ハ)・	機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・	天井内 P5内及び空腔壁中 療養住宅P5内 床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	c2・(ハ)・	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	e3・(ハ)・	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)		天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)	c2・(ロ)・	給湯管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(イ)・	機械室、書庫、倉庫	b・(イ)・	天井内 P5内及び空腔壁中 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	c2・(ロ)・	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	d・(ロ)・	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)		天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)	e3・(イ)・
空調調設備工事の保温の種別																																																																																																					
区分	施工箇所	保温種別																																																																																																			
ドレン管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(ハ)・																																																																																																			
	機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・																																																																																																			
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	c2・(ロ)・																																																																																																			
蒸気管	屋内露出(一般居室、廊下)	A1・(イ)・																																																																																																			
	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・																																																																																																			
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	C2・(ロ)・																																																																																																			
冷水・冷温水管(膨張管、空気抜管、膨張タンクからボイラー等への補給水管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	E3・(イ)・																																																																																																			
	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)																																																																																																				
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	E3・(ハ)・																																																																																																			
温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	A1・(イ)・																																																																																																			
	機械室、書庫、倉庫	B・(イ)・																																																																																																			
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	C2・(ロ)・																																																																																																			
温水管(膨張管を含む。)	屋内露出(一般居室、廊下)	D・(ロ)・																																																																																																			
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)																																																																																																				
	天井内、P5内及び空腔壁中 (廊下の天井内は含まない。)	E3・(イ)・																																																																																																			
ダクトの保温の種別																																																																																																					
区分	施工箇所	保温種別																																																																																																			
板方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1・(イ)・																																																																																																			
	屋内露出(機械室、書庫、倉庫)	I・(イ)・																																																																																																			
	屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	I・(ロ)・																																																																																																			
円形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	O1・(イ)・																																																																																																			
	屋内露出(機械室、書庫、倉庫)	N・(イ)・																																																																																																			
	屋内隠ぺい、D5内 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	N・(ロ)・																																																																																																			
消音内貼り	消音チャンパー	M・(ロ)・																																																																																																			
	消音チャンパー・消音エルボ	L・(ロ)・																																																																																																			
給排水衛生設備工事の保温の種別																																																																																																					
区分	施工箇所	保温種別																																																																																																			
給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(ハ)・																																																																																																			
	機械室、書庫、倉庫	b・(ハ)・																																																																																																			
	天井内 P5内及び空腔壁中 療養住宅P5内 床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	c2・(ハ)・																																																																																																			
排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	e3・(ハ)・																																																																																																			
	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)																																																																																																				
	天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)	c2・(ロ)・																																																																																																			
給湯管	屋内露出(一般居室、廊下)	a1・(イ)・																																																																																																			
	機械室、書庫、倉庫	b・(イ)・																																																																																																			
	天井内 P5内及び空腔壁中 屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)	c2・(ロ)・																																																																																																			
排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	d・(ロ)・																																																																																																			
	及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)																																																																																																				
	天井内 P5及び空腔壁中 及び浴室、厨房等の多湿箇所 (廊下の天井内は含まない。)	e3・(イ)・																																																																																																			
⑲ 防凍保温																																																																																																					
⑳ 塗装																																																																																																					
㉑ 電線																																																																																																					
22 はつり及びあと施工アンカー打設																																																																																																					

⑳ 管の埋設深さ	(1) 公道上は、道路管理者の指定する深さとする。 (2) 構内車道通路では、路盤材下面から管の上端まで600mmとする。 (3) その他の場所では、地表面(舗装部分では路盤材下面)から管の上端まで300mmとする。
24 既設管分枝・接続	既設管に接続・分枝する場合は、原則として新設時の接合方法として標準仕様書に規定された工法による。 やむを得ずそれ以外の工法を採用する場合は監督員の承諾を受ける。
㉑ 絶縁継手の設置・種別	コンクリートの建築物内に入りする箇所の付近の露出部配管 鋼管と鋼管及びこれに接続する部分 鋼管とステンレス管及びこれに接続する部分 50A以下は絶縁フロンとし、それ以上は絶縁フランジ ・全て絶縁フランジ
26 天井仕上げ区分	() 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
㉒ 他工事との取合区分	スリーブ、箱入れその他工事との取合いは、工事区分表によるものとし、施工に支障を来さない時期までに、必要な位置、大きさなどを明示し、監督員と打合わせる。
㉓ 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に帰属するものとする。
㉔ 保 険	受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写しを監督員に提出する。
㉕ 配管識別	配管等の識別は、その方法等について監督員と協議のうえ行うこと。
㉖ 建築制作用器具(フルハーネス具)	使用を要する 建築制作用器具の安全な使用に関するガイドライン(平成30年6月22日付け基発0622第2号)による ・使用を要しない
㉗ その他	完成図書の電子納品適用ガイドライン 適用する ①適用しない 完成図書の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表(名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等)を記載すること。 療養住宅の完成図書の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部とする。 三相誘導電動機はJIS C 4 2 1 3 (IE3)トリアップランナーモーターとする。 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工事説明を実施すること。工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、周知する。
1 共通事項	改修工事で特別に付加すべき事項について指定するものとし、それ以外は本特記仕様書の一般共通事項による。
2 改修部分の足場	本工事で単独に必要な足場は、下記により設ける。 (1) 内部足場 脚立足場 ・特組足場 ・ (2) 外部足場 A種(特組足場) ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省 基準第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい安心のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。
3 既存部分養生・既存家具等養生	(1) 関係受注業者と共用部分 別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。(種別は(2)による。) (2) 本工事で単独が必要となる養生は、下記による。 ビニールシート ・合板 ・
4 備品等の移動	・別途工事 ・本工事 接続配管等の取外し、接続は本工事
5 仮設間仕切り	(1) 関係請負業者と共用部分 別契約の関係受注業者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。(種別は(2)による。) (2) 本工事で単独が必要となる仮設間仕切りは、下記による。 A種 単管下地全面シート張り ・
6 撤去後機材の扱い	(1) 改修部分の機材は原則として撤去後新品に取替えるものとし、再使用する場合は図示区分による。 (2) 撤去後再使用の指定がない機材のうち、撤去後使用価値を有するものは、現場発生品として監督員に報告する。 それ以外の機材は種類別に産業廃棄物として分別処分し、マニフェストを監督員に提出する。
7 支持金物の再使用	(1) インサート金物 ・インサートの径毎に引張試験を行った場合は、再使用できる新品 (2) 形鋼支持金物等 ・再使用できる 新品
8 あと施工アンカーの種別	金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとし、その使用については、監督員の承諾を受けるものとする。
9 フロン回収	冷媒管の撤去に当たっては、すべてのフロンガスを回収し下記の方法で処理する。 破壊プラント搬入 ・フロン再生後引き渡し ・未再生引き渡し 「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき処理すること。
10 総合調整	・全体再調整 改修部及び影響部のみ調整
11 既設基礎等の解体はつり	建設機械は、原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用すること。 現場内で使用する重機等は、解体建築物の位置及び規模に応じた機種及び規格のものを選定すること。 粉じんの飛散等により周辺環境に影響を及ぼさないよう適宜散水や粉じん発生源を覆うなど環境対策に配慮すること。 (3) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 (4) F.F式風機破機等の撤去・再取付、新規設置について F.F式風機破機等の一時取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の登録を受けたもの(一財)日本石油燃焼機器保守協会)が行い、記録を整備すること。なお、動作確認は、一時取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後に行うこと。
12 その他	(1) 図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺無し。 (2) 受注者は、施工にあたっては施設運営に支障ないように綿密に打合せを行うこと。 (3) 特記事項のうち選択する事項は、印の付いたものがなければ、印を適用し、印のものも適用しない。 (4) F.F式風機破機等の撤去・再取付、新規設置について F.F式風機破機等の一時取外し、再取付、新規設置及び動作確認は、製造者又は製造者認定の代理店等に所属する「石油機器技術管理士」の登録を受けたもの(一財)日本石油燃焼機器保守協会)が行い、記録を整備すること。なお、動作確認は、一時取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新規設置の場合は設置後に行うこと。

空気調和設備	① 設計温湿度	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">外 気</th> <th colspan="2">一 般 系 統</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>36.9</td> <td>46.1%</td> <td>28</td> <td>50 %</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>0.6</td> <td>50.7%</td> <td>20</td> <td>(40 %)</td> <td>%</td> </tr> </table> <p>外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。</p>	外 気		一 般 系 統		屋 内		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	36.9	46.1%	28	50 %	%	冬 期	0.6	50.7%	20	(40 %)	%	① 長方形ダクト	<p>低圧ダクト(亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 ・アングルフランジ工法</p> <p>それ以外の部分 ・高圧1ダクト(亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト(亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト(・A区分 B区分) ・塩ビ製ダクト(・A区分 B区分)</p>	① 配管材料	<p>配管材料は 下記 ・図面指示(図面指示が不足する箇所は下記) による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>管 種 別</th> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)</td> <td>SUS ・SGP・PD ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シンドー内配管)</td> <td>SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>保温をしない屋外露出部分</td> <td>SUS ・SGP・PD</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部(水道直結部分)</td> <td>HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部(一般部分)</td> <td>HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)</td> </tr> <tr> <td>居室住宅・住戸内</td> <td>ポリブテン管(さや管ヘッダー工法)</td> </tr> <tr> <td>便所天井内、P.S内(注5)</td> <td>高密度ポリエチレン管(3.2A以上)</td> </tr> <tr> <td>便所天井内</td> <td>ポリブテン管(10mm保送付)</td> </tr> <tr> <td>便所空腔内又は衛生器具等接続管</td> <td>ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)</td> <td>SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>湿潤シンドー内配管</td> <td>SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>保温をしない屋外露出部分</td> <td>SUS ・SGP・PD</td> </tr> <tr> <td>地中埋設部(一般部分)</td> <td>HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)</td> </tr> <tr> <td>便所天井内、P.S内(注5)</td> <td>高密度ポリエチレン管(3.2A以上)</td> </tr> <tr> <td>便所天井内</td> <td>ポリブテン管(10mm保送付)</td> </tr> <tr> <td>便所空腔内又は衛生器具等接続管</td> <td>ポリブテン管</td> </tr> <tr> <td>その他の部分</td> <td>SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管</td> </tr> </table> <p>(注)1. SUSとは、JIS G 3448 またはJIS G 115 に規定するステンレス鋼とし、継手は一般部(・圧縮 ダブクリ ・拡張)便所・廊下流し廻り露出配管(拡張)とする。 2. ステンレス管に取付ける弁は、JIS-1による。 3. 飲料水以外の給水管は、系統別に管外部に配管識別テープを巻く。また、接続がないことを確認するため衛生器具の取付完了後、系統毎に着色水を用いた通水試験を行う。 4. 建物導入部において、ポリエチレン管と異種管を接合する場合は、接合部が容易に点検できるように点検用掛を付ける。 5. 口径2.5Aにて大便器等に接続する場合は、施工状況に応じて高密度ポリエチレン管の使用も可とする。 6. 高密度ポリエチレン管とは、主材料に高密度ポリエチレン樹脂(PE100)を採用し、管と継手を電気接着にて接合するものをいう。</p>	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	SUS ・SGP・PD ・ポリブテン管	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンドー内配管)	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部分	SUS ・SGP・PD	地中埋設部(水道直結部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)	地中埋設部(一般部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)	居室住宅・住戸内	ポリブテン管(さや管ヘッダー工法)	便所天井内、P.S内(注5)	高密度ポリエチレン管(3.2A以上)	便所天井内	ポリブテン管(10mm保送付)	便所空腔内又は衛生器具等接続管	ポリブテン管	その他の部分	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管	床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管	湿潤シンドー内配管	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管	保温をしない屋外露出部分	SUS ・SGP・PD	地中埋設部(一般部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)	便所天井内、P.S内(注5)	高密度ポリエチレン管(3.2A以上)	便所天井内	ポリブテン管(10mm保送付)	便所空腔内又は衛生器具等接続管	ポリブテン管	その他の部分	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管	① 配管材料	<p>・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管(M鋼管) ② 一般配管用ステンレス鋼管 ・ポリブテン管(さや管ヘッダー工法)</p> <p>取付部は下記による。 鋼管と鋼管及びこれに類する部分 鋼管とステンレス管及びこれに類する部分</p> <p>(1)規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示による。 (2)ステンレス管に取付ける弁は、JIS-1による。</p> <p>屋外設置の潜熱回収型 ・PS屋内設置の潜熱回収型</p> <p>飲用の場合は、80 以上で使用可能なものとし、「熱湯注意」の表示をする。</p>
	外 気		一 般 系 統		屋 内																																																																	
	湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)																																																																
	夏 期	36.9	46.1%	28	50 %	%																																																																
	冬 期	0.6	50.7%	20	(40 %)	%																																																																
	施 工 箇 所	管 種 別																																																																				
	床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	SUS ・SGP・PD ・ポリブテン管																																																																				
	ウエット厨房、浴室等の湿潤シンドー内配管)	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																				
	保温をしない屋外露出部分	SUS ・SGP・PD																																																																				
	地中埋設部(水道直結部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)																																																																				
	地中埋設部(一般部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)																																																																				
	居室住宅・住戸内	ポリブテン管(さや管ヘッダー工法)																																																																				
	便所天井内、P.S内(注5)	高密度ポリエチレン管(3.2A以上)																																																																				
便所天井内	ポリブテン管(10mm保送付)																																																																					
便所空腔内又は衛生器具等接続管	ポリブテン管																																																																					
その他の部分	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																					
床下、暗渠内(ビット内、共同溝を含む。)	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																					
湿潤シンドー内配管	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																					
保温をしない屋外露出部分	SUS ・SGP・PD																																																																					
地中埋設部(一般部分)	HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管(PE)																																																																					
便所天井内、P.S内(注5)	高密度ポリエチレン管(3.2A以上)																																																																					
便所天井内	ポリブテン管(10mm保送付)																																																																					
便所空腔内又は衛生器具等接続管	ポリブテン管																																																																					
その他の部分	SUS ・SGP・PD ・HIVP ・ポリブテン管																																																																					
② 総合試運転調整	<p>本工事 ・別途</p> <p>風量調整 する ・しない 水量調整 する ・しない 騒音の測定 する ・しない 室内外空気の温湿度の測定 する ・しない 室内気流及びじんあいの測定 ・する ・しない 初期運転状態の記録 する ・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 する ・しない</p>	② 円形ダクト	<p>スパイラルダクト(亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管(VU) ・耐火二層管又は耐火V.P フレキシブルダクト(・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。</p> <p>取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト</p> <p>(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 (2)消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 400×600 ・550×750 (3)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>	② 配管材料	<p>屋内消火栓用 一般配管 SGP(白) ・STPG370(白) Sch40 地中埋設 SGP・VS ・HIVP 消火用 一般配管 SGP(白) ・STPG370(白) Sch40 地中埋設 SGP・VS ・HIVP 不活性ガス消火用 STPG370(白) Sch40 ・STPG370(白) Sch80</p> <p>2 建物導入部配管</p> <p>図示部分について下記のとおり施工する。 埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施工4(・(a) ・(b) ・(c))</p>																																																																	
3 煙 道	<p>(1)鉄板厚 (3.2mm ・4.5mm) (2)はい煙濃度計 設ける ・設けない (3)はいじん量測定口 設ける(測定口は80 とする) ・設けない</p>	③ 風量測定口	<p>取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機吐出チャンパーの分岐ダクト</p>	③ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>屋外消火栓用 一般配管 SGP(白) ・STPG370(白) Sch40 消火用 一般配管 SGP(白) ・STPG370(白) Sch40 地中埋設 SGP・VS ・HIVP 不活性ガス消火用 STPG370(白) Sch40 ・STPG370(白) Sch80</p> <p>2 建物導入部配管</p> <p>図示部分について下記のとおり施工する。 埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施工4(・(a) ・(b) ・(c))</p>																																																																	
4 煙 突	別途 ・本工事	④ チャンパー	<p>(1)内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2)ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 400×600 ・550×750 (3)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>	④ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑤ 長方形ダクト	<p>低圧ダクト(亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 ・アングルフランジ工法</p> <p>それ以外の部分 アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト(亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト(亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト(・A区分 B区分) ・塩ビ製ダクト(・A区分 B区分)</p>	⑤ 風量測定口	<p>取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機吐出チャンパーの分岐ダクト</p>	⑤ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑥ 円形ダクト	<p>スパイラルダクト(亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管(VU) ・換気用耐火二層管(大臣認定品) フレキシブルダクト(・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。</p>	⑥ チャンパー	<p>(1)内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2)ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 400×600 ・550×750 (3)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>	⑥ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑦ 風量測定口	<p>取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機吐出チャンパーの分岐ダクト</p>	⑦ 保 温	<p>下記のダクトの保温を行う。 全熱交換器用の隠ぺい部ダクト 仕様はN・(口) ・ とする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より1mの部分とする。 (厨房 ・ 湯沸室 ・)用の隠ぺい部ダクト(仕様はh・(イ) ・ とし範囲は図示による)</p>	⑦ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑧ チャンパー	<p>(1)内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2)ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 400×600 ・550×750 (3)外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。</p>	⑧ 試運転調整	<p>風量調整 する ・しない 水量調整 する ・しない 騒音の測定 する ・しない</p>	⑧ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑨ 吹出口及び吸込口ボックス	亜鉛鉄板製 ・ガラスウール製	⑨ 排 産 設備	<p>1 ダクト</p> <p>亜鉛鉄板 ・</p> <p>2 排煙口の形式</p> <p>天井取付(・スリット形 スイング形) ・壁取付(・スリット形 ・スイング形)</p> <p>3 排煙口手動開放装置</p> <p>開放及び復帰方式 ワイヤード ・電気式(遠隔操作 ・不要 ・要)</p> <p>4 排煙風量測定</p> <p>建築設備定期検査業務基準(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。</p>	⑨ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
10 ダンパー	<p>(1)防煙ダンパー 復帰方式(遠隔 ・)定格入力DC24V,0.7A以下 (2)ピストンダンパー 復帰方式(遠隔 ・)</p>	⑨ 自動制御	<p>1 中央監視制御装置</p> <p>・有り 無し</p> <p>② 構成・機能</p> <p>図示による</p> <p>③ 電気計装用機材</p> <p>使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り全金属配線とする。 天井内隠ぺい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。</p>	⑨ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
⑪ 配管材料	<p>(1)冷温水管 配管用炭素鋼管(白) ・ (2)冷却水管 配管用炭素鋼管(白) ・ (3)ブライン管 配管用炭素鋼管(黒) ・ (4)冷媒管 断熱材被覆鋼管 (保温厚mm ガス管 20以上 ・10以上 液管 ・20以上 10以上)</p> <p>(5)ドレン管(屋外) 配管用炭素鋼管(白) ・硬質塩化ビニル管V.P ドレン管(屋内) 保温機能付空調用ドレン管(130AC)1/2"φ 相当品) ・耐火二層管V.P(FDPS-1) ・配管用炭素鋼管(白) ・硬質塩化ビニル管V.P</p> <p>(消防協議事項: ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。 (6)油管 配管用炭素鋼管(黒) ・ (7)英気管 給気管 配管用炭素鋼管(黒) ・ 道 管 圧力配管用炭素鋼管(黒) Sch40 ・ステンレス鋼管 (8)膨張管、空気抜き管及び膨脹タンクよりボイラー等への補給水管 配管用炭素鋼管(白) ・</p>	⑩ 衛生器具設備	<p>① 小便器用排水装置</p> <p>JIS B 2026 (自動水栓)による電気開閉式とし、小便器(一 体形・分離形)とする。</p> <p>② バリアフリー対応</p> <p>・小便器 全部ストール形 ・一部ストール形 手すり(・本工事 別途工事) ・洗面器 自動水栓(・全部 一部) ・レバー式水栓(一部) ・シャワー サーマスタット式 ・ミキシング式 スライドバー ・フック 止水機能付部水形シャワーヘッド ・鏡 600×800(耐食鏡) ・傾斜鏡(・照明無 ・照明付)</p> <p>③ 衛生器具付属水栓</p> <p>(1)器具付属止水水栓は ドライバー式 ・ハンドル式 (2)水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。</p> <p>④ 自動水栓類の電源</p> <p>AC100V ・乾電池等 ・自己発電</p> <p>(1)JIS A 4422(温水洗浄便座)とする。 (2)機能種別 温水洗浄 脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3)温水洗浄加熱方式 瞬間式 ・貯湯式 (4)使用流体は、飲料用水道水とする。 (5)リモコン ・AC100V ・乾電池等 自己発電</p> <p>⑤ 暖房便座</p> <p>器具表又は下記の表を除き、節水 型とする。 ・洗浄弁操作方式は、手動式・電気開閉式(センサー式・タッチスイッチ式) ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧形とする。</p> <p>⑥ 大便器洗浄弁・洗浄用タンク</p> <p>設ける(ピット内は除く) ・設けない</p> <p>⑦ 大便器耐火カバー</p> <p>設ける(ピット内は除く) ・設けない</p> <p>⑧ 掃除流し</p> <p>共栓なしとする。 ・共栓付とする。</p> <p>⑨ 排水器具用L継手</p> <p>使用できる ・使用できない</p> <p>⑩ 標 記 板</p> <p>大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。</p> <p>⑪ 水せつけん入れ</p> <p>せつけん供給栓がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗い器に設ける。</p> <p>⑫ 鏡前装置</p> <p>○女子用トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事) ○男子用トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事) ・多目的トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事)</p> <p>⑬ そ の 他</p> <p>衛生設備器具の適用等の必要ない場合は別途衛生設備器具表による。</p>	⑩ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
12 弁 類	<p>規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。 また、鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。</p>	⑩ 衛生器具設備	<p>① 小便器用排水装置</p> <p>JIS B 2026 (自動水栓)による電気開閉式とし、小便器(一 体形・分離形)とする。</p> <p>② バリアフリー対応</p> <p>・小便器 全部ストール形 ・一部ストール形 手すり(・本工事 別途工事) ・洗面器 自動水栓(・全部 一部) ・レバー式水栓(一部) ・シャワー サーマスタット式 ・ミキシング式 スライドバー ・フック 止水機能付部水形シャワーヘッド ・鏡 600×800(耐食鏡) ・傾斜鏡(・照明無 ・照明付)</p> <p>③ 衛生器具付属水栓</p> <p>(1)器具付属止水水栓は ドライバー式 ・ハンドル式 (2)水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。</p> <p>④ 自動水栓類の電源</p> <p>AC100V ・乾電池等 ・自己発電</p> <p>(1)JIS A 4422(温水洗浄便座)とする。 (2)機能種別 温水洗浄 脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3)温水洗浄加熱方式 瞬間式 ・貯湯式 (4)使用流体は、飲料用水道水とする。 (5)リモコン ・AC100V ・乾電池等 自己発電</p> <p>⑤ 暖房便座</p> <p>器具表又は下記の表を除き、節水 型とする。 ・洗浄弁操作方式は、手動式・電気開閉式(センサー式・タッチスイッチ式) ・上層階で使用する大便器洗浄弁は、現地給水管の流動圧を確認し、必要に応じ低圧形とする。</p> <p>⑥ 大便器洗浄弁・洗浄用タンク</p> <p>設ける(ピット内は除く) ・設けない</p> <p>⑦ 大便器耐火カバー</p> <p>設ける(ピット内は除く) ・設けない</p> <p>⑧ 掃除流し</p> <p>共栓なしとする。 ・共栓付とする。</p> <p>⑨ 排水器具用L継手</p> <p>使用できる ・使用できない</p> <p>⑩ 標 記 板</p> <p>大便器、小便器の洗浄用水に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。</p> <p>⑪ 水せつけん入れ</p> <p>せつけん供給栓がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗い器に設ける。</p> <p>⑫ 鏡前装置</p> <p>○女子用トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事) ○男子用トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事) ・多目的トイレブースに設置する。(本工事 ・別途工事)</p> <p>⑬ そ の 他</p> <p>衛生設備器具の適用等の必要ない場合は別途衛生設備器具表による。</p>	⑩ 配管材料	<p>1 配管材料</p> <p>・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 合成樹脂被覆鋼管 ・SGP(白) 地中埋設 PE管</p> <p>2 ガス漏れ警報 遮断装置</p> <p>高濃度検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。</p> <p>3 液化石油ガスの 供給機</p> <p>ガス設備工事の施工者にガスの供給機は付帯しない。</p>																																																																	
13 温 度 計	<p>取付部は下記による。 熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共) 空気調和機の冷温水管(出入口共) ダクト接続形空気調和機のサブライチャンパー、レタンダクト、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー 冷温水ヘッダー(注)及び各連り管 熱交換器の温水管(出入口) ・</p>	⑪ 洗面器設備	<p>① 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>② 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>③ 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>④ 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p>	⑪ 洗面器設備	<p>① 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>② 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>③ 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p> <p>④ 洗面器等の排水管</p> <p>洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。</p>																																																																	
14 圧 力 計	<p>取付部は下記による。 熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共) 空気調和機の冷温水管(出入口共) 冷温水ヘッダー(注)及び各連り管 熱交換器の温水管(出入口) ・</p>	⑫ 排水設備	<p>① 排水設備</p> <p>排水設備は、排水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>	⑫ 排水設備	<p>① 排水設備</p> <p>排水設備は、排水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>																																																																	
15 瞬間流量計	<p>瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は(1個 ・備)付属とする。 ・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに(固定形 ・着脱形)を設ける。 ・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに(固定形 ・着脱形)を設ける。</p>	⑬ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>	⑬ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>																																																																	
16 油面制御装置	<p>注又は選どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ(固定形 ・着脱形)を設ける。 制御盤には(給油ポンプ制御 減速油管検 ・遠隔監視 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御)の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。</p>	⑭ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>	⑭ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>																																																																	
17 冷却塔	<p>直交流式 ・向流型 レジオネラ属菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清掃用の水栓を分設して設ける。</p>	⑮ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>	⑮ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>																																																																	
⑬ 空気熱源ヒートポンプ空調機	<p>標準仕様書によるほか下記による。 (1)圧縮機駆動機の制御方式 回転数制御 ・オンオフ制御 (2)冷媒 HFC(R410A、R32又はR407C) (注1)R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2)R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。 (3)埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。</p>	⑯ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>	⑯ 給水設備	<p>① 給水設備</p> <p>給水設備は、給水設備の構造等については、別途監督員と協議するものとする。</p>																																																																	

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)	
				相	電圧	容量 kw (w)			
MAC-Y110	パッケージ型空調機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)	1	3	200	R階室外機置場	(RXUP280FC ダイキン)		
		(室外機)							
		冷房能力 28.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.48 KW)						COMP	6.91
		暖房能力 31.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 7.70 KW)						FAN	0.27×2
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
(MAC-Y110A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 4.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.7 W)	1	1	200	1階会議室兼応接室	(FXYFP45EB ダイキン)		
		暖房能力 5.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.3 W)							
		送風量 870 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							
(MAC-Y110B)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.6 W)	2	1	200	1階職員室・教材準備スペース	(FXYFP80EB ダイキン)		
		暖房能力 9.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.1 W)							
		送風量 1,410 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (2方向吹出し)							
(MAC-Y110C)	(室内機) 天井埋込カセット型 (2方向吹出し)	冷房能力 2.2 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.1 W)	1	1	200	1階保健室	(FXYQP22EB ダイキン)		
		暖房能力 2.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.8 W)							
		送風量 630 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							
MAC-Y111	パッケージ型空調機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)	1	3	200	R階室外機置場	(RXUP450FC ダイキン)		
		(室外機)							
		冷房能力 45.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 12.5 KW)						COMP	10.1
		暖房能力 50.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 11.9 KW)						FAN	0.67×2
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
(MAC-Y111A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.6 W)	4	1	200	1階遊戯室	(FXYFP80EB ダイキン)		
		暖房能力 9.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.1 W)							
		送風量 1,410 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							
MAC-Y112	パッケージ型空調機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)	1	3	200	R階室外機置場	(RXUP400FC ダイキン)		
		(室外機)							
		冷房能力 40.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 10.3 KW)						COMP	9.16
		暖房能力 45.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 10.6 KW)						FAN	0.37×2
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
(MAC-Y112A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 12.7 W)	1	1	200	1階洗浄室	(FXYTP80NB ダイキン)		
		暖房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 11.7 W)							
		送風量 1,140 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							
(MAC-Y112B)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.31 W)	2	1	200	1階調理室	(FXYTP140NB ダイキン)		
		暖房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.30 W)							
		送風量 2,250 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 壁掛型							
(MAC-Y112C)	(室内機) 壁掛型	冷房能力 2.8 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.8 W)	1	1	200	1階アレルギー調理室	(FXYAP28EB ダイキン)		
		暖房能力 3.2 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.4 W)							
		送風量 480 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							
MAC-Y113	パッケージ型空調機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)	1	3	200	R階室外機置場	(RXUP224FC ダイキン)		
		(室外機)							
		冷房能力 22.4 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.49 KW)						COMP	4.64
		暖房能力 25.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.73 KW)						FAN	0.27×2
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
(MAC-Y113A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 3.6 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.8 W)	4	1	200	1階廊下1.2・幼稚園玄関	(FXYFP36EB ダイキン)		
		暖房能力 4.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.4 W)							
		送風量 750 m³/h							
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式							
		(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)							

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)	
				相	電圧	容量 kw (w)			
PAC-Y110	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y110A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y110A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
PAC-Y111	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y111A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y111A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
PAC-Y112	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y112A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y112A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
PAC-Y113	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y113A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y113A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
PAC-Y114	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y114A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y114A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							
PAC-Y115	パッケージ型空調機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200	R階室外機置場	(SSRUC160CD ダイキン)		
		(PAC-Y115A)							
		冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)						COMP	2.83
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)						FAN(外)	0.110×2
		送風量(内) 1,800 m³/h						FAN(内)	0.106×2
(PAC-Y115A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.5 KW)	2台						
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 KW)							
		送風量(内) 1,800 m³/h							
		標準フィルター							
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、他付属品一式							

注記) 1. パッケージ型空調機の能力及び消費電力は、JIS B8616に規定された定格条件による。
 2. 表中の機器消費電力、電源容量は参考値とする。
 3. パッケージ型空調機の屋外機～室内機間の制御配線は本工事とする。
 4. パッケージ型空調機のリモコン配線は本工事とする。
 5. 天井カセット型は、インテリアパネルを付属とする。
 6. 冷媒は新冷媒R410A (ルームエアコンはR32)とする。
 7. 室内機のリモコンはワイヤードリモコン (ルームエアコンはワイヤレスリモコン)とする。

機器表【幼稚園】

機器番号	名 称	仕 様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備 考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
PAC-Y116	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200		R階室外機置場	(SSRUC112CD ダイキン)
	(PAC-Y116A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (4方向吹出)	(2台)		COMP	1.79	1階多目的スペース	
		冷房能力 10.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.3 KW)			FAN(外)	0.110×2		
		暖房能力 11.2 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.45 KW)			FAN(内)	0.053×2		
		送風量(内) 960 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-Y117	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200		R階室外機置場	(SZRUC280BAD ダイキン)
	(PAC-Y117A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (4方向吹出)	(2台)		COMP	5.95	1階ランチルーム	
		冷房能力 25.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.48 KW)			FAN(外)	0.227×2		
		暖房能力 28.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 7.49 KW)			FAN(内)	0.106×2		
		送風量(内) 2,190 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-Y118	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (セパレート)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRK40CV ダイキン)
	(PAC-Y118A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (1方向吹出)	(1台)		COMP	0.59	1階調理休憩室	
		冷房能力 3.6 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.85 KW)			FAN(外)	0.050		
		暖房能力 4.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.00 KW)			FAN(内)	0.078		
		送風量(内) 780 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-Y119	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (セパレート)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRUC40CV ダイキン)
	(PAC-Y119A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (4方向吹出)	(1台)		COMP	0.59	1階調理配膳室	
		冷房能力 3.6 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.677 KW)			FAN(外)	0.050		
		暖房能力 4.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.757 KW)			FAN(内)	0.053		
		送風量(内) 960 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-Y120	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (セパレート)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRUC45CV ダイキン)
	(PAC-Y120A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (4方向吹出)	(1台)		COMP	0.71	1階下処理室	
		冷房能力 4.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.770 KW)			FAN(外)	0.050		
		暖房能力 5.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.885 KW)			FAN(内)	0.053		
		送風量(内) 960 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-Y121	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (セパレート)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRUC40CV ダイキン)
	(PAC-Y121A)	(室内機) 天井埋込力セット型 (4方向吹出)	(1台)		COMP	0.59	1階検収室	
		冷房能力 3.6 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.677 KW)			FAN(外)	0.050		
		暖房能力 4.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 0.757 KW)			FAN(内)	0.053		
		送風量(内) 960 m³/h						
		フィルター 標準品						
		付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						

機器表【幼稚園】

機器番号	名 称	仕 様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備 考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
RS-Y1	集中管理コントローラー	型 式 タッチパネル式 (カラー液晶)	1					(DCS401A1 ダイキン)
		仕 様 グループ運転/停止運転モード切替、温度・風量・風向制御可能、 一括運転/停止、異常表示	(1)				1階職員室	
		付 属 品 他標準付属品一式						

注記) 1. パッケージ型空調和機の能力及び消費電力は、JIS B8616に規定された定格条件による。 2. 表中の機器消費電力、電源容量は参考値とする。 3. パッケージ型空調和機の屋外機～屋内機間の制御配線は本工事とする。 4. パッケージ型空調和機のリモコン配線は本工事とする。 5. 天井カセット型は、インテリアパネルを付属とする。 6. 冷媒は新冷媒R410A (ルームエアコンはR32)とする。 7. 室内機のリモコンはワイヤードリモコン (ルームエアコンはワイヤレスリモコン)とする。

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
MAC-K110	パッケージ型空調和機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)						(RXUP450FC ダイキン)
		(室外機)	1	3	200		R階室外機置場	
		冷房能力 45.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 12.5 KW)			COMP	10.1		
		暖房能力 50.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 11.9 KW)			FAN	0.67×2		
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式						
(MAC-K110A)	(室内機) 天井ダクト型	冷房能力 9.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.86 W)	3	1	200		1階エントランスホール	(FYMP90EB ダイキン)
		暖房能力 10.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.74 W)	(3)		FAN	0.350	ラウンジ	
		送風量 1,740 m³/h 機外静圧 100Pa						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						
MAC-K111	パッケージ型空調和機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)						(RXUP224FC ダイキン)
		(室外機)	1	3	200		R階室外機置場	
		冷房能力 22.4 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.49 KW)			COMP	4.64		
		暖房能力 25.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.73 KW)			FAN	0.27×2		
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式						
(MAC-K111A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (1方向吹出し)	冷房能力 2.8 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.1 W)	2	1	200		1階相談室	(FXYP28EB ダイキン)
		暖房能力 3.2 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.1 W)	(1)		FAN	0.078	1階スタッフルーム	
		送風量 450 m³/h						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						
(MAC-K111B)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 4.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.7 W)	1	1	200		1階一時預り室	(FXYP45EB ダイキン)
		暖房能力 5.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.3 W)	(1)		FAN	0.053		
		送風量 870 m³/h						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						
(MAC-K111C)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 5.6 KW (JIS条件時) (消費電力: 4.3 W)	2	1	200		1階事務室・準備	(FXYP56EB ダイキン)
		暖房能力 6.3 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.8 W)	(2)		FAN	0.053	スペース	
		送風量 930 m³/h						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						
MAC-K112	パッケージ型空調和機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター仕様)						(RXTP335DC ダイキン)
		(室外機)	3	3	200		R階室外機置場	
		冷房能力 31.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 11.8 KW)			COMP	10.1		
		暖房能力 31.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.28 KW)			FAN	0.22×2		
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式						
(MAC-K112A)	(室内機) 壁ビルトイン型	冷房能力 28.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.60 W)	3	3	200		1階わんぱくアリーナ	(FXYP280MD ダイキン)
		暖房能力 31.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 8.60 W)	(3)		FAN	1.5		
		送風量 4,800 m³/h 機外静圧 200Pa						
		標準フィルター、リモコン、他付属品一式						
MAC-K210	パッケージ型空調和機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)						(RXUP224FC ダイキン)
		(室外機)	1	3	200		R階室外機置場	
		冷房能力 22.4 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.49 KW)			COMP	4.64		
		暖房能力 25.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.73 KW)			FAN	0.27×2		
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式						
(MAC-K210A)	(室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	冷房能力 9.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.28 W)	1	1	200		2階ベビールーム、	(FXYP90EB ダイキン)
		暖房能力 10.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.10 W)	(1)		FAN	0.106	おむつ替え	
		送風量 1,800 m³/h						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						
(MAC-K210B)	(室内機) 天井埋込カセット型 (2方向吹出し)	冷房能力 2.2 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.1 W)	1	1	200		2階授乳室	(FXYP22EB ダイキン)
		暖房能力 2.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.8 W)	(1)		FAN	0.046		
		送風量 630 m³/h						
		標準フィルター、リモコン、ドレンアップ、他付属品一式						

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
MAC-K211	パッケージ型空調和機	空冷式冷暖切替マルチ型空調機 (インバーター・高効率仕様)						(RXT224G ダイキン)
		(室外機)	4	3	200		R階室外機置場	
		冷房能力 20.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 6.29 KW)			COMP	5.56		
		暖房能力 22.4 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.21 KW)			FAN	0.23×2		
		防振架台 (スプリング)、他付属品一式						
(MAC-K211A)	(室内機) 床置型	冷房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.40 W)	4	3	200		2階プレイホール	(FYYP140MA ダイキン)
		暖房能力 16.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.40 W)	(4)		FAN	0.75		
		送風量 2,520 m³/h 機外静圧 300Pa						
		標準フィルター、リモコン、他付属品一式						
PAC-K210	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRUC80CVD ダイキン)
		(PAC-K210A) (室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	(2台)		COMP	1.29	2階音楽室	
		冷房能力 7.1 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.55 KW)			FAN(外)	0.084×1		
		暖房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.61 KW)			FAN(内)	0.053×2		
		送風量(内) 960 m³/h フィルター 標準品 付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-K211	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200		R階室外機置場	(SZRUC224BAD ダイキン)
		(PAC-K211A) (室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	(2台)		COMP	4.61	2階集会室	
		冷房能力 20.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.95 KW)			FAN(外)	0.227×2		
		暖房能力 22.4 KW (JIS条件時) (消費電力: 5.72 KW)			FAN(内)	0.106×2		
		送風量(内) 2,040 m³/h フィルター 標準品 付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-K212	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	1	200		R階室外機置場	(SSRUC80CVD ダイキン)
		(PAC-K212A) (室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	(2台)		COMP	1.29	2階ラウンジ・自販	
		冷房能力 7.1 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.55 KW)			FAN(外)	0.084×1	機コーナー3	
		暖房能力 8.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 1.61 KW)			FAN(内)	0.053×2		
		送風量(内) 960 m³/h フィルター 標準品 付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						
PAC-K213	パッケージ型空調和機	空冷ヒートポンプエアコン (同時ツイン)	1組	3	200		R階室外機置場	(SSRUC140CD ダイキン)
		(PAC-K213A) (室内機) 天井埋込カセット型 (4方向吹出し)	(2台)		COMP	2.36	2階創作活動室	
		冷房能力 12.5 KW (JIS条件時) (消費電力: 2.95 KW)			FAN(外)	0.110×2		
		暖房能力 14.0 KW (JIS条件時) (消費電力: 3.20 KW)			FAN(内)	0.053×2		
		送風量(内) 1,230 m³/h フィルター 標準品 付属品 ドレンアップ、リモコン、防振架台 (スプリング)、 他付属品一式						

注記) 1. パッケージ型空調和機の能力及び消費電力は、JIS B8616に規定された定格条件による。 6. 冷媒は新冷媒R410A (ルームエアコンはR32)とする。
 2. 表中の機器消費電力、電源容量は参考値とする。 7. 室内機のリモコンはワイヤードリモコン (ルームエアコンはワイヤレスリモコン)とする。
 3. パッケージ型空調和機の屋外機~室内機間の制御配線は本工事とする。
 4. パッケージ型空調和機のリモコン配線は本工事とする。
 5. 天井カセット型は、インテリアパネルを付属とする。

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
FS-Y11	送風機 (1階調理室系統)	シロココファン (床置型、屋外仕様)	1	3	200	5.5	屋上	(#31/2SRM4 荏原製作所) RC基礎150H(建築工事) FE-Y11と連動(電気工事)
		#31/2 x 14,400 m³/h x 300 Pa	(1)					
		防振架台、キャンバス継手x2、他附属品一式						
FS-Y12	送風機 (1階洗浄室系統)	シロココファン (床置型、屋外仕様)	1	3	200	1.5	屋上	(#21/2SRM4 荏原製作所) RC基礎150H(建築工事) FE-Y12と連動(電気工事)
		#21/2 x 3,800 m³/h x 300 Pa	(1)					
		防振架台、キャンバス継手x2、他附属品一式						
FE-Y11	排風機 (1階調理室系統)	片持型シロココファン (床置型、屋外仕様)	1	3	200	7.5	屋上	(#31/2SRM4 荏原製作所) RC基礎150H(建築工事) FS-Y11と連動(電気工事)
		#31/2 x 14,400 m³/h x 500 Pa	(1)					
		防振架台、キャンバス継手x2、他附属品一式						
FE-Y12	排風機 (1階洗浄室系統)	片持型シロココファン (床置型、屋外仕様)	1	3	200	1.5	屋上	(#2SRM4 荏原製作所) RC基礎150H(建築工事) FS-Y12と連動(電気工事)
		#2 x 3,800 m³/h x 500 Pa	(1)					
		防振架台、キャンバス継手x2、他附属品一式						
FE-Y13	排風機 (1階幼児用トイレ1~3系統)	消音ボックス付ストレートシロココファン (天吊型)	3	1	100	106W	1階幼児用トイレ1~3	(BFS-65SU62 三菱電機)
		200φ x 350 m³/h x 200 Pa	(1x3)					
		吊防振金具、キャンバス継手x2、他附属品一式						
DS-Y11	脱臭装置	前後ダクト接続・サイドサービス式 (屋外床置型・ガルバリウム鋼板製)	1				屋上(調理室用)	(ULCG-2020-03 進和テック)
		処理風量 14,400 m³/h	(1)					
		フィルター セラミック：金属触媒+無機系吸着剤						
		フィルターサービス扉、設置架台、他標準付属品一式						
DS-Y12	脱臭装置	前後ダクト接続・サイドサービス式 (屋外床置型・ガルバリウム鋼板製)	1				屋上(洗浄室用)	(ULCG-1010-03 進和テック)
		処理風量 3,800 m³/h	(1)					
		フィルター セラミック：金属触媒+無機系吸着剤						
		フィルターサービス扉、設置架台、他標準付属品一式						

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
VF-Y11	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	3	1	100	2.6 W	1階トイレ-調理室	(VD-10ZV06 三菱電機)
		100φ x 50 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式	(1)					
VF-Y12	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	4	1	100	2.6 W	1階幼稚園男子更衣室	(VD-10ZV06 三菱電機)
		100φ x 100 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式	(1)					
VF-Y13	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	7	1	100	19.5 W	1階教室1~3	(VD-15ZV06 三菱電機)
		100φ x 150 m³/h x 80 Pa	(1x3)					
		吊防振金物、他標準付属品一式	(1)					
VF-Y14	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	3	1	100	19.5 W	1階男子トイレ1	(VD-15ZV06 三菱電機)
		100φ x 200 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式	(1)					
VF-Y15	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	3	1	100	25.5 W	1階調理室	(VD-18ZV06 三菱電機)
		100φ x 250 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式	(1)					
VF-Y16	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	1	1	100	36.0 W	1階幼稚園ゴミ庫	(VD-20ZV06 三菱電機)
		150φ x 300 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式						
VF-Y17	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載)	1	1	100	36.0 W	1階遊戯室倉庫	(VD-20ZV06 三菱電機)
		150φ x 400 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式						
VF-Y18	天井扇	低騒音耐湿型 (ミニキッチン用、DCモーター搭載)	1	1	100	20.5 W	1階職員室・教材準備室	(VD-15ZY06 三菱電機)
		100φ x 200 m³/h x 80 Pa	(1)					
		吊防振金物、他標準付属品一式						

注記) 1. 換気ファンの電動機出力は、JIS C9603に規定された消費電力による。
 2. 換気ファンの電動機は、JIS C4213 (低圧三相かご形誘導電動機)に規定された低圧トランナーモーターとする。
 3. 送風機の消費電力は、JIS B8330で規定された電動機出力である。
 4. 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B8628に規定された定格時エンタルピー交換効率とする。
 5. 全熱交換器のリモコン配線は機械設備工事とする。
 6. ベントキャップの仕様は上下吹抜型フード (SUS製・指定色塗装) とする。
 7. 建築物省エネ法に基づく計画に要する計算書において、単相の機器は入力省略する。

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
HEA-Y11	全熱交換器	天井カセット型 (24時間換気対応機器)	1	1	100	69 W	(LGH-N15CX3 三菱電機)	
		100φ × 100 m ³ /h × 100 Pa	(1)			1階保健室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 64.0% 暖房時(強): 70.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y12	全熱交換器	天井カセット型 (24時間換気対応機器)	1	1	100	107 W	(LGH-N25CX3 三菱電機)	
		100φ × 150 m ³ /h × 100 Pa	(1)			1階調理休憩室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 61.5% 暖房時(強): 69.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y13	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	210 W	(LGH-N35RXW2 三菱電機)	
		150φ × 350 m ³ /h × 120 Pa	(1)			1階会議室兼応接室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.5% 暖房時(強): 74.5%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y14	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	12	1	100	315 W	(LGH-N50RXW2 三菱電機)	
		200φ × 550 m ³ /h × 120 Pa	(2×6)			1階保育室1~6、(3~5歳)		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y15	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	4	1	100	315 W	(LGH-N50RXW2 三菱電機)	
		200φ × 600 m ³ /h × 120 Pa	(4)			1階遊戯室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y16	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	445 W	(LGH-N65RXW2 三菱電機)	
		200φ × 650 m ³ /h × 120 Pa	(1)			1階多目的スペース		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y17	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	540 W	(LGH-N80RXV2 三菱電機)	
		250φ × 850 m ³ /h × 120 Pa	(1)			1階職員室・教材準備スペース		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.0% 暖房時(強): 75.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-Y18	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	2	1	100	540 W	(LGH-N80RXV2 三菱電機)	
		250φ × 900 m ³ /h × 120 Pa	(2)			1階ファミール		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.0% 暖房時(強): 75.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		

機器表【幼稚園】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
RS-Y2	集中管理コントローラー	型式 タッチパネル式 (カラー液晶)	1					(AE-200J 三菱電機)
		仕様 グループ運転/停止運転モード切替、温度・風量・風向制御可能、一括運転/停止、異常表示	(1)			1階職員室		
		付属品 他標準付属品一式						
PG-Y1	除菌器	プラズマ除菌器 (空調ダクト挿入タイプ)	1	1	100	30 W		(PlasmaGuard PRO
		本体寸法 305H × 216W × 356D	(1)			1階多目的スペース	アイリスオーヤマ)	
		取付プレート、アンテナ、PMセンサー、スマートハブ、ジャンパーピン						
		他標準付属品一式						

注記) 1. 換気ファンの電動機出力は、JIS C9603に規定された消費電力による。
 2. 換気ファンの電動機は、JIS C4213 (低圧三相かご形誘導電動機) に規定された低圧トランナーモーターとする。
 3. 送風機の消費電力は、JIS B8330で規定された電動機出力である。
 4. 全熱交換器の全熱交換率は、JIS B8628に規定された定格時エンタルピー交換効率とする。
 5. 全熱交換器のリモコン配線は機械設備工事とする。
 6. ベントキャップの仕様は上下吹抜型フード (SUS製・指定色塗装) とする。
 7. 建築物省エネ法に基づく計画に要する計算書において、単相の機器は入力省略する。

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
FS-K21	送風機 (2階創作活動室系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 300φ × 2,000 m ³ /h × 300 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	3	200	0.54	2階創作活動室	(BFS-210TUG2 三菱電機) FE-K21と連動(電気工事)
FE-K11	排風機 (1階アリーナ機械室系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 300 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	1	100	106W	1階アリーナ機械室	(BFS-65SUG2 三菱電機)
FE-K12	排風機 (1階防災倉庫系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 350 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	1	100	106W	1階防災倉庫	(BFS-65SUG2 三菱電機)
FE-K13	排風機 (1階男女トイレ2系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 500 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	2 (1)	1	100	161W	1階男子トイレ 1階女子トイレ	(BFS-90SUG2 三菱電機)
FE-K14	排風機 (1階アリーナ倉庫(子供館)系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 800 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	1	100	198W	1階アリーナ倉庫(こども館)	(BFS-100SUG2 三菱電機)
FE-K21	排風機 (2階創作活動室系統)	ストレートシロッコファン (天吊型、厨房用) 300 × 750 × 2,000 m ³ /h × 400 Pa 防振架台、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	3	200	1.66	2階創作活動室	(BFS-550TX2 三菱電機) FS-K21と連動(電気工事)
FE-K22	排風機 (2階男子トイレ3系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 600 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	1	100	161W	2階男子トイレ	(BFS-90SUG2 三菱電機)
FE-K23	排風機 (2階プレイホール機械室系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 750 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	1 (1)	1	100	198W	2階プレイホール機械室	(BFS-100SUG2 三菱電機)
FE-K24	排風機 (2階女子トイレ3、プレイ ホール倉庫系統)	消音ボックス付ストレートシロッコファン (天吊型) 200φ × 800 m ³ /h × 200 Pa 吊防振金具、キャンパス継手×2、他附属品一式	2 (1)	1	100	198W	2階女子トイレ 2階プレイホール倉庫	(BFS-100SUG2 三菱電機)

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
VF-K11	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 100 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	2 (1)	1	100	2.6 W	1階男子更衣室 1階女子更衣室	(VD-10ZVC6 三菱電機)
VF-K12	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 150 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	5 (1)	1	100	19.5 W	1階ロビー 1階掃除用具庫・洗濯乾燥 1階乳幼児トイレ 1階バリアフリートイレ 1階自販機コーナー	(VD-15ZVC6 三菱電機)
VF-K13	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 250 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	2 (1)	1	100	25.5 W	1階下足コーナー 1階倉庫1	(VD-18ZVC6 三菱電機)
VF-K14	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 150φ × 300 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	2 (1)	1	100	36.0 W	1階ｽﾌﾟﾗﾝｸﾞﾙｰﾑ 室 1階階段下ｺﾞﾚﾝ	(VD-20ZVC6 三菱電機)
VF-K15	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 150φ × 400 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	2 (1)	1	100	36.0 W	1階アリーナ倉庫(幼稚園) 1階階段下倉庫	(VD-20ZVC6 三菱電機)
VF-K16	天井扇	低騒音耐湿型 (ミニキッチン用、DCモーター搭載) 100φ × 200 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	1 (1)	1	100	20.5 W	1階事務室(給湯コーナー)	(VD-15ZVY6 三菱電機)
VF-K21	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 150 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	5 (1)	1	100	19.5 W	2階バリアフリートイレ 2階音楽室倉庫 2階乳児用トイレ 2階ｽﾌﾟﾗﾝｸﾞﾙｰﾑ 更衣室	(VD-15ZVC6 三菱電機)
VF-K22	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 200 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	1 (1)	1	100	19.5 W	2階ろ過機械室	(VD-15ZVC6 三菱電機)
VF-K23	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 250 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	2 (1)	1	100	25.5 W	2階創作活動室倉庫 2階集會室倉庫	(VD-18ZVC6 三菱電機)
VF-K24	天井扇	低騒音耐湿型 (DCモーター搭載) 100φ × 250 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	1 (1)	1	100	36.0 W	2階おむつ替え	(VD-20ZVC6 三菱電機)
VF-K25	天井扇	低騒音耐湿型 (ミニキッチン用、DCモーター搭載) 100φ × 200 m ³ /h × 80 Pa 吊防振金物、他標準付属品一式	1 (1)	1	100	20.5 W	2階バリアフリー	(VD-15ZVY6 三菱電機)

注記) 1. 換気ファンの電動機出力は、JIS C9603に規定された消費電力による。
 2. 換気ファンの電動機は、JIS C4213 (低圧三相かご形誘導電動機)に規定された低圧トランナーモーターとする。
 3. 送風機の消費電力は、JIS B8330で規定された電動機出力である。
 4. 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B8628に規定された定格時エンタルピー交換効率とする。
 5. 全熱交換器のリモコン配線は機械設備工事とする。
 6. ペントキャップの仕様は上下吹抜型フード (SUS製・指定色塗装) とする。
 7. 建築物省エネ法に基づく計画に要する計算書において、単相の機器は入力省略する。

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
HEA-K11	全熱交換器	天井カセット型 (24時間換気対応機器)	1	1	100	69 W	(LGH-N15CX3 三菱電機)	
		100φ × 100 m ³ /h × 100 Pa	(1)			1階ｽﾀｼﾞｱｰﾑ		
		全熱交換効率 冷房時(強): 64.0% 暖房時(強): 70.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K12	全熱交換器	天井カセット型 (24時間換気対応機器)	1	1	100	107 W	(LGH-N25CX3 三菱電機)	
		100φ × 150 m ³ /h × 100 Pa	(1)			1階相談室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 61.5% 暖房時(強): 69.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K13	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	110 W	(LGH-N25RXW2 三菱電機)	
		150φ × 200 m ³ /h × 120 Pa	(1)			1階一時預り室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K14	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	315 W	(LGH-N50RXW2 三菱電機)	
		200φ × 500 m ³ /h × 120 Pa	(1)			1階事務室・準備ｽﾍﾞｰｽ		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K15	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	5	1	100	580 W	(LGH-N100RXV2 三菱電機)	
		250φ × 1,000 m ³ /h × 120 Pa	(5)			1階わんぱくﾌﾘｰﾀﾞ		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.0% 暖房時(強): 75.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K21	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	4	1	100	210 W	(LGH-N35RXW2 三菱電機)	
		150φ × 300 m ³ /h × 120 Pa	(1)			2階音楽室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.5% 暖房時(強): 74.5%	(1)			2階授乳室		
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式	(1)			2階ｼﾞﾝｼﾞﾙ遊具ｺｰﾅｰ1 2階ｼﾞﾝｼﾞﾙ遊具ｺｰﾅｰ2		
HEA-K22	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	210 W	(LGH-N35RXW2 三菱電機)	
		150φ × 450 m ³ /h × 120 Pa	(1)			2階談話ｺｰﾅｰ		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.5% 暖房時(強): 74.5%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K23	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	5	1	100	315 W	(LGH-N50RXW2 三菱電機)	
		200φ × 600 m ³ /h × 120 Pa	(2)			2階集会室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 73.0%	(1)			2階ﾌﾞｰﾄﾞｺｰﾄ(自販機ｺｰﾅｰ)		
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式	(1)			2階赤ちゃんｺｰﾄ 2階ｷｯｽﾞｺｰﾄ		
HEA-K24	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	1	1	100	445 W	(LGH-N65RXW2 三菱電機)	
		200φ × 700 m ³ /h × 120 Pa	(1)			2階ﾊﾞﾃﾞｰﾙ-1		
		全熱交換効率 冷房時(強): 63.0% 暖房時(強): 72.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
HEA-K25	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	3	1	100	540 W	(LGH-N80RXV2 三菱電機)	
		250φ × 900 m ³ /h × 120 Pa	(1)			2階自習室		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.0% 暖房時(強): 75.0%	(1)			2階創作活動室		
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式	(1)			2階図書室 (PZ-N43SMF2 三菱電機)		

機器表【こども館】

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
HEA-K26	全熱交換器	天井埋込ダクト型 (24時間換気対応機器、DCモーター搭載)	3	1	100	580 W	(LGH-N100RXV2 三菱電機)	
		250φ × 1,000 m ³ /h × 120 Pa	(3)			2階プレイホール		
		全熱交換効率 冷房時(強): 65.0% 暖房時(強): 75.0%						
		吊防振金物、標準フィルター、コンパクトリモコン、防虫ユニット、他標準付属品一式				(PZ-N43SMF2 三菱電機)		
RS-K2	集中管理コントローラー	型式 タッチパネル式 (カラー液晶)	1				(AE-200J 三菱電機)	
		仕様 グループ運転/停止運転モード切替、温度・風量・風向制御可能、一括運転/停止、異常表示	(1)			1階事務室		
		付属品 他標準付属品一式						
PG-K1	除菌器	プラズマ除菌器 (空調ダクト挿入タイプ)	1	1	100	30 W	(PlasmaGuard PRO)	
		本体寸法 305H × 216W × 356D	(1)			2階プレイホール		
		取付プレート、アンテナ、PMセンサー、スマートハブ、ジャンパーピン						
		他標準付属品一式				アイリスオーヤマ		

注記) 1. 換気ファンの電動機出力は、JIS C9603に規定された消費電力による。
 2. 換気ファンの電動機は、JIS C4213 (低圧三相かご形誘導電動機)に規定された低圧トランナーモーターとする。
 3. 送風機の消費電力は、JIS B8330で規定された電動機出力である。
 4. 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B8628に規定された定格時エンタルピー交換効率とする。
 5. 全熱交換器のリモコン配線は機械設備工事とする。
 6. ベントキャップの仕様は上下吹抜型フード (SUS製・指定色塗装) とする。
 7. 建築物省エネ法に基づく計画に要する計算書において、単相の機器は入力省略する。

換気計算表

■居室の換気量<建築基準法 施行令 第20条の2> ■24時間換気量換気量<建築基準法 施行令 第28条の2>

階	室名	床面積		天井高	気積	居室の換気量計算				24時間換気量				設計換気量				必要換気量		決定換気量		換気装置		備考	
		A	F			V1=20Af/N		V2=Vf×換気回数		V3=単位量×人数		V4=Vf×換気回数		外気量	排気量	給気機器	排気機器								
		m ²	m	N値	換気量	換気回数	換気量	判定	人員密度	人数	単位量	換気量	換気回数					換気量	m ³ /h	m ³ /h	m ³ /h	m ³ /h			
	【幼稚園】																								
1	保育室1(3歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	保育室2(3歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	保育室3(4歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	保育室4(4歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	保育室5(5歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	保育室6(5歳)	72.63	2.70	196.10	2	727	0.3	59	○	(0.48)	35	30	1,050			1,050	550×2	550×2	HEA-Y14					24h換気対応	
1	職員室・教材準備スペース	120.97	2.70	326.62	3	807	0.3	98	○	(0.17)	20	30	600			850	850	850	HEA-Y17					24h換気対応	
1	〃	120.97	2.70	326.62												200	200		VF-Y18					ミキシン用	
1	保健室	12.34	2.50	30.85	5	50	0.3	10	○	0.20	2	30	60			100	100	100	HEA-Y11					24h換気対応	
1	幼児用トイレ1	25.10	2.50	62.75										5	314	350		350		FE-Y13					
1	幼児用トイレ2	25.10	2.50	62.75										5	314	350		350		FE-Y13					
1	幼児用トイレ3	25.10	2.50	62.75										5	314	350		350		FE-Y13					
1	教材室1	8.26	2.50	20.65										5	103	150		150		VF-Y13					
1	教材室2	8.26	2.50	20.65										5	103	150		150		VF-Y13					
1	教材室3	8.26	2.50	20.65										5	103	150		150		VF-Y13					
1	遊戯室	169.53	2.70	457.73	3	1,131	0.3	138	○	(0.46)	78	30	2,340			2,350	600×4	600×4	HEA-Y15					24h換気対応	
1	多目的スペース	62.80	2.70	169.56	2	628	0.3	51	○	(0.32)	20	30	600			650	650	650	HEA-Y16					24h換気対応	
1	ランチルーム	62.91	2.70	169.86	2	630	0.3	51	○	(0.95)	60	30	1,800			1,800	900×2	900×2	HEA-Y18					24h換気対応	
1	会議室兼応接室	21.99	2.70	59.37	2	220	0.3	18	○	(0.50)	11	30	330			350	350	350	HEA-Y13					24h換気対応	
1	幼稚園男子更衣室	4.37	2.50	10.93										5	55	100		100		VF-Y12					
1	幼稚園女子更衣室	8.23	2.50	20.58										5	103	150		150		VF-Y13					
1	男子トイレ1	7.88	2.50	19.70										10	197	200		200		VF-Y14					
1	女子トイレ2	7.88	2.50	19.70										10	197	200		200		VF-Y14					
1	バリアフリートイレ1	5.22	2.50	13.05										10	131	150		150		VF-Y13					
1	幼稚園倉庫1	9.36	3.70	34.63										5	173	200		200		VF-Y14					
1	幼稚園倉庫2	3.91	3.70	14.47										5	72	100		100		VF-Y12					
1	遊戯室倉庫	20.94	3.70	77.48										5	387	400		400		VF-Y17					
1	幼稚園北玄関	5.50	2.50	13.75																					
1	廊下1,2、幼稚園玄関	234.00	2.50	585.00																					
1	調理室	65.17	2.50	162.93										(84.5)	13,760	13,800				FS-Y11	FE-Y11			火気使用	
1	アレルギー調理室	7.65	2.50	19.13										(30.8)	590	600									
1	調理室	65.17	2.50	162.93	10	131	0.3	49	○	0.10	7	30	210			250		250		VF-Y15					24h換気対応
1	アレルギー調理室	7.65	2.50	19.13	10	16	0.3	6	○	0.10	1	30	30			50		50		VF-Y11					24h換気対応
1	洗浄室	18.72	2.50	46.80										(80.3)	3,760	3,800	3,800	3,800		FS-Y12	FE-Y12			火気使用	
1	〃	18.72	2.50	46.80	10	38	0.3	15	○	0.10	2	30	60			100		100		VF-Y12					24h換気対応
1	配膳室	19.12	2.50	47.80										5	239	250		250		VF-Y15					
1	下処理室	18.02	2.50	45.05	10	37	0.3	14	○	0.10	2	30	60	5	225	250		250		VF-Y15					24h換気対応
1	食品庫	3.95	2.50	9.88										5	49	50		50		VF-Y11					
1	検収室	10.83	2.50	27.08										5	135	150		150		VF-Y13					
1	前室	10.11	2.50	25.28										5	126	150		150		VF-Y13					
1	調理廊下	5.47	2.50	13.68																					
1	調理休憩室	14.33	2.50	35.83	3	96	0.3	11	○	0.30	5	30	150			150	150	150	HEA-Y12					24h換気対応	
1	調理トイレ前室	2.18	2.50	5.45										5	27	50		50		VF-Y11					
1	調理トイレ	2.02	2.50	5.05										10	51	100		100		VF-Y12					
1	幼稚園ゴミ庫	4.59	3.70	16.98										15	255	300		300		VF-Y16					
1	調理玄関	3.84	2.50	9.60																					
	【こども館複合施設】																								
1	エントランスホール	330.20	3.00	990.60																					
1	下足コーナー	14.30	3.00	42.90										5	215	250		250		VF-K13					
1	ロッカー	7.40	3.00	22.20										5	111	150		150		VF-K12					
1	事務室・準備スペース	81.98	2.70	221.35	5	328	0.3	67	○	(0.20)	16	30	480			500	500	500	HEA-K14					24h換気対応	
1	〃	81.98	2.70	221.35												200	200			VF-K16					ミキシン用
1	相談室	13.82	2.70	37.31	3	93	0.3	12	○	(0.29)	4	30	120			150	150	150	HEA-K12					24h換気対応	
1	管理通路	16.51	2.70	44.58																					
1	男子更衣室	6.76	2.50	16.90										5	85	100		100		VF-K11					
1	女子更衣室	6.76	2.50	16.90										5	85	100		100		VF-K11					

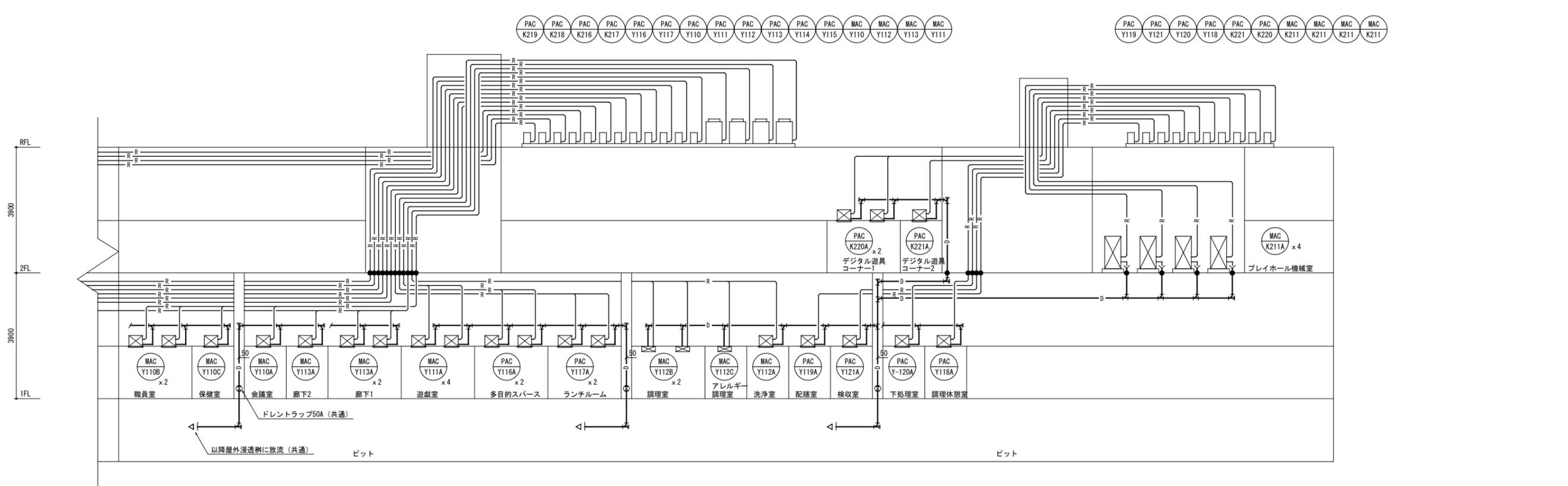
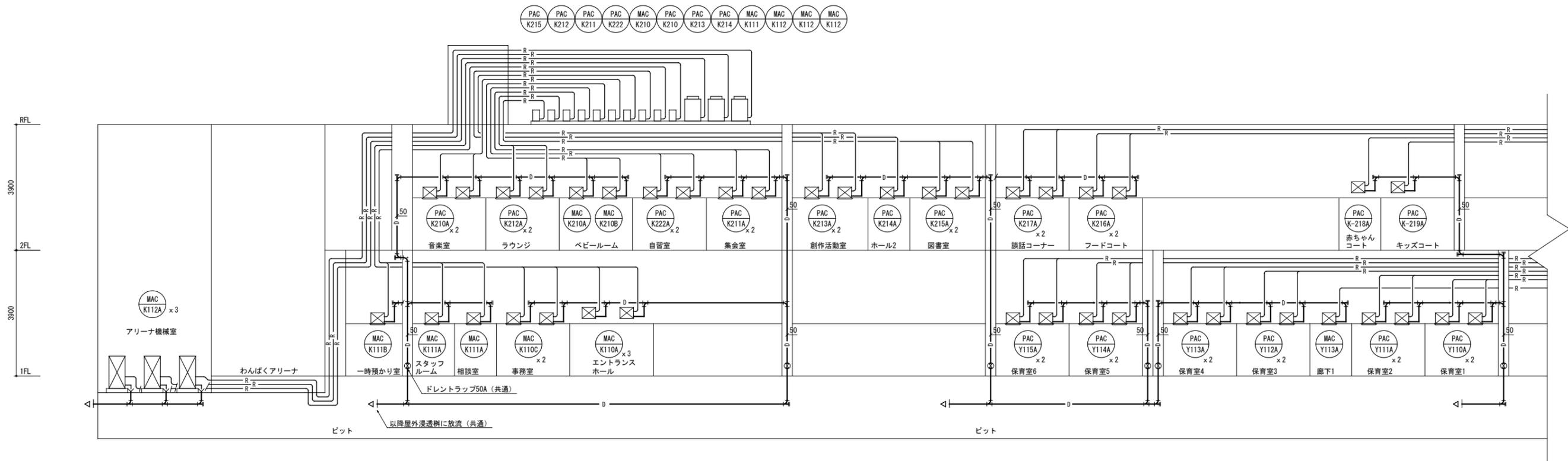
換気計算表

■居室の換気量<建築基準法 施行令 第20条の2> ■24時間換気量換気量<建築基準法 施行令 第28条の2>

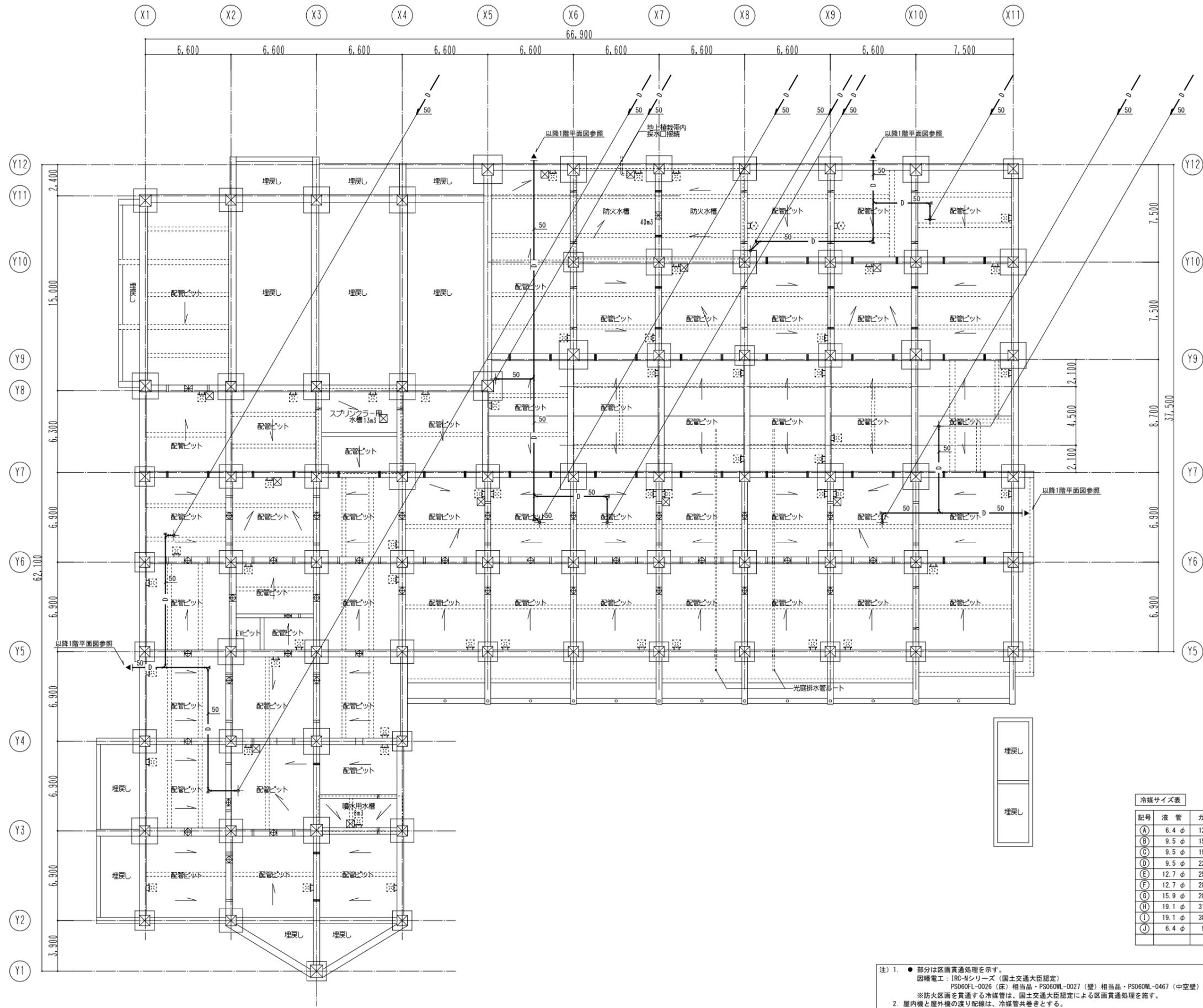
階	室名	床面積		天井高	気積	居室の換気量計算				24時間換気量				設計換気量				必要換気量		決定換気量		換気装置		備考								
		A	F			V1=20Af/N		V2=Vf×換気回数		V3=単位量×人数		V4=Vf×換気回数		外気量	排気量	給気機器	排気機器															
		m ²	m	N値	換気量	換気回数	換気量	判定	人員密度	人数	単位量	換気量	換気回数					換気量	m ³ /h	m ³ /h	m ³ /h	m ³ /h										
1	倉庫1	13.68	3.00	41.04																												
1	一時預り室	33.57	2.70	90.64										5	135	0.3	28	○	(0.24)	8	20	160			5	205	250	200	200	200	HEA-K13	24h換気対応

制気口リスト

階	室名	吹出口										吸込口									
		種別	器具名	寸法	風量 (m3/h)	個数	ボックス寸法			備考	種別	器具名	寸法	風量 (m3/h)	個数	ボックス寸法			備考		
							寸法	内貼	板厚							寸法	内貼	板厚			
【幼稚園系統】																					
1	調理室	OA	VHS	1,000 × 450	3,450	4	1,200 × 650 × 500	25t		フィルター付											
1	洗浄室	OA	VHS	1,000 × 500	3,800	1	1,200 × 700 × 500	25t		フィルター付											
1	アレルギー調理室	OA	VHS	300 × 300	600	1	500 × 500 × 500	25t		フィルター付											
1	幼児用トイレ1									EA	HS	200 × 200	44	8	400 × 400 × 400						
1	幼児用トイレ2									EA	HS	200 × 200	50	7	400 × 400 × 400						
1	幼児用トイレ3									EA	HS	200 × 200	50	7	400 × 400 × 400						
1	会議室兼応接室	SA	VHS	300 × 300	350	1	500 × 500 × 500	25t		RA	HS	300 × 300	350	1	500 × 500 × 500	25t					
1	保育室1~6	SA	VHS	350 × 350	550	12	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	550	12	550 × 550 × 500	25t					
1	遊戯室	SA	VHS	350 × 350	600	4	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	600	4	550 × 550 × 500	25t					
1	廊下2	EA	VHS	350 × 350	600	4	550 × 550 × 500	25t													
1	多目的スペース	SA	VHS	400 × 400	650	1	600 × 600 × 500	25t		RA	HS	400 × 400	650	1	600 × 600 × 500	25t					
1	廊下2	EA	VHS	400 × 400	650	1	600 × 600 × 500	25t													
1	職員室・教材準備スペース	SA	VHS	450 × 450	850	1	650 × 650 × 500	25t		RA	HS	450 × 450	850	1	650 × 650 × 500	25t					
1	ランチルーム	SA	VHS	450 × 450	900	2	650 × 650 × 500	25t		RA	HS	450 × 450	900	2	650 × 650 × 500	25t					
1	廊下2	EA	VHS	450 × 450	900	2	650 × 650 × 500	25t													
1	廊下1	OA	VHS	300 × 300	350	6	500 × 500 × 500	25t		フィルター付											
R	屋上(調理室)	OA	SUS金網	700 × 700	14,400	1				EA	SUS金網	700 × 700	14,400	1							
R	屋上(洗浄室)	OA	SUS金網	450 × 400	3,800	1				EA	SUS金網	450 × 400	3,800	1							
【こども館】																					
1	アリーナ機械室	OA	VHS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 400	25t		フィルター付	EA	HS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 450					
1	防災倉庫	OA	VHS	300 × 300	350	1	500 × 500 × 500	25t		フィルター付	EA	HS	300 × 300	350	1	500 × 500 × 500					
1	男子トイレ2									EA	HS	200 × 200	125	4	400 × 400 × 400						
1	女子トイレ2									EA	HS	200 × 200	125	4	400 × 400 × 400						
1	アリーナ倉庫(こども館)	OA	VHS	400 × 400	800	1	600 × 600 × 500	25t		フィルター付	EA	HS	400 × 400	800	1	600 × 600 × 500					
1	一時預り室	SA	VHS	200 × 200	200	1	400 × 400 × 400	25t		RA	HS	200 × 200	200	1	400 × 400 × 400	25t					
1	事務室・準備スペース	SA	VHS	350 × 350	500	1	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	500	1	550 × 550 × 500	25t					
1	わんぱくアリーナ	SA	VHS	450 × 450	1,000	5	650 × 650 × 500	25t		壁取付	RA	HS	450 × 450	1,000	5	650 × 650 × 500	25t			壁取付	
1	"	SA	床吹出	建築工事						RA	HS	5,300 × 550	14,400	1	5,500 × 700 × 600	25t				壁取付	
1	エントランス・ラウンジ	SA	BL(T)	4000L	1,740	1	4,200 × 400 × 500	25t		RA	HS	600 × 600	1,740	1	800 × 800 × 500	25t					
1	"	SA	BL(D)	1500L	580	6	1,700 × 350 × 500	25t		RA	BL(K)	2500L	1,740	2	2,700 × 350 × 500	25t					
1	"	OA	BL(K)	2000L	1,315	2	2,200 × 350 × 500	25t													
2	プレイホール	SA	ATC2	#25	315	32	450 × 450 × 400	25t		RA	HS	2,800 × 750	10,080	1	3,000 × 700 × 1,000	25t				壁取付	
2	"	SA	VHS	450 × 450	1,000	3	650 × 650 × 500	25t		壁取付	RA	HS	450 × 450	1,000	3	650 × 650 × 500	25t				壁取付
2	創作活動室	OA	VHS	450 × 450	1,000	2	650 × 650 × 500	25t		フィルター付	EA	HS	300 × 300	400	5	500 × 500 × 500					
2	男子トイレ3									EA	HS	200 × 200	150	4	400 × 400 × 400						
2	女子トイレ3									EA	HS	200 × 200	89	9	400 × 400 × 400						
2	プレイホール機械室									EA	HS	400 × 400	750	1	600 × 600 × 500						
2	プレイホール倉庫									EA	HS	400 × 400	800	1	600 × 600 × 500						
2	デジタル遊具コーナー2	SA	VHS	250 × 250	250	1	450 × 450 × 400	25t		RA	HS	250 × 250	250	1	450 × 450 × 400	25t					
2	音楽室	SA	VHS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 400	25t		RA	HS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 400	25t					
2	授乳室	SA	VHS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 400	25t		RA	HS	250 × 250	300	1	450 × 450 × 400	25t					
2	デジタル遊具コーナー1	SA	VHS	300 × 300	400	1	500 × 500 × 500	25t		RA	HS	300 × 300	400	1	500 × 500 × 500	25t					
2	談話コーナー	SA	VHS	300 × 300	450	1	500 × 500 × 500	25t		RA	HS	300 × 300	450	1	500 × 500 × 500	25t					
2	集會室	SA	VHS	350 × 350	600	2	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	600	2	550 × 550 × 500	25t					
2	フードコート	SA	VHS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t					
2	赤ちゃんコート	SA	VHS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t					
2	"	SA	BL(D)	1500L	580	3	1,700 × 350 × 500	25t		RA	BL(K)	2500L	1,740	1	2,700 × 350 × 500	25t					
2	キッズコート	SA	VHS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t		RA	HS	350 × 350	600	1	550 × 550 × 500	25t					
2	"	SA	BL(D)	1500L	580	2	1,700 × 350 × 500	25t		RA	BL(K)	2500L	1,740	1	2,700 × 350 × 500	25t					
2	"	SA	ATC2	#25	290	2	450 × 450 × 400	25t													
2	ベビールーム	SA	VHS	400 × 400	700	1	600 × 600 × 500	25t		RA	HS	400 × 400	700	1	600 × 600 × 500	25t					
2	自習室	SA	VHS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t		RA	HS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t					
2	創作活動室	SA	VHS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t		RA	HS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t					
2	図書室	SA	VHS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t		RA	HS	450 × 450	900	1	650 × 650 × 500	25t					
2	ラウンジ	OA	VHS	800 × 800	2,700	1	1,000 × 1,000 × 500	25t		フィルター付											



注) 1. ● 部分は区画貫通処理を示す。
 因幡電工：IRC-Nシリーズ（国土交通大臣認定）
 PS060FL-0026（床）相当品・PS060WL-0027（壁）相当品・PS060WL-0467（中空壁）相当品
 ※防火区画を貫通する冷媒管は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を施す。
 2. 屋内機と屋外機の渡り配線は、冷媒管共巻きとする。
 MAC：EM-CEE 1.25口-3C（制御線）・PAC：EM-CEE 1.25口-3C（制御線）・EM-EFF 2.0口-3C（電源配線）

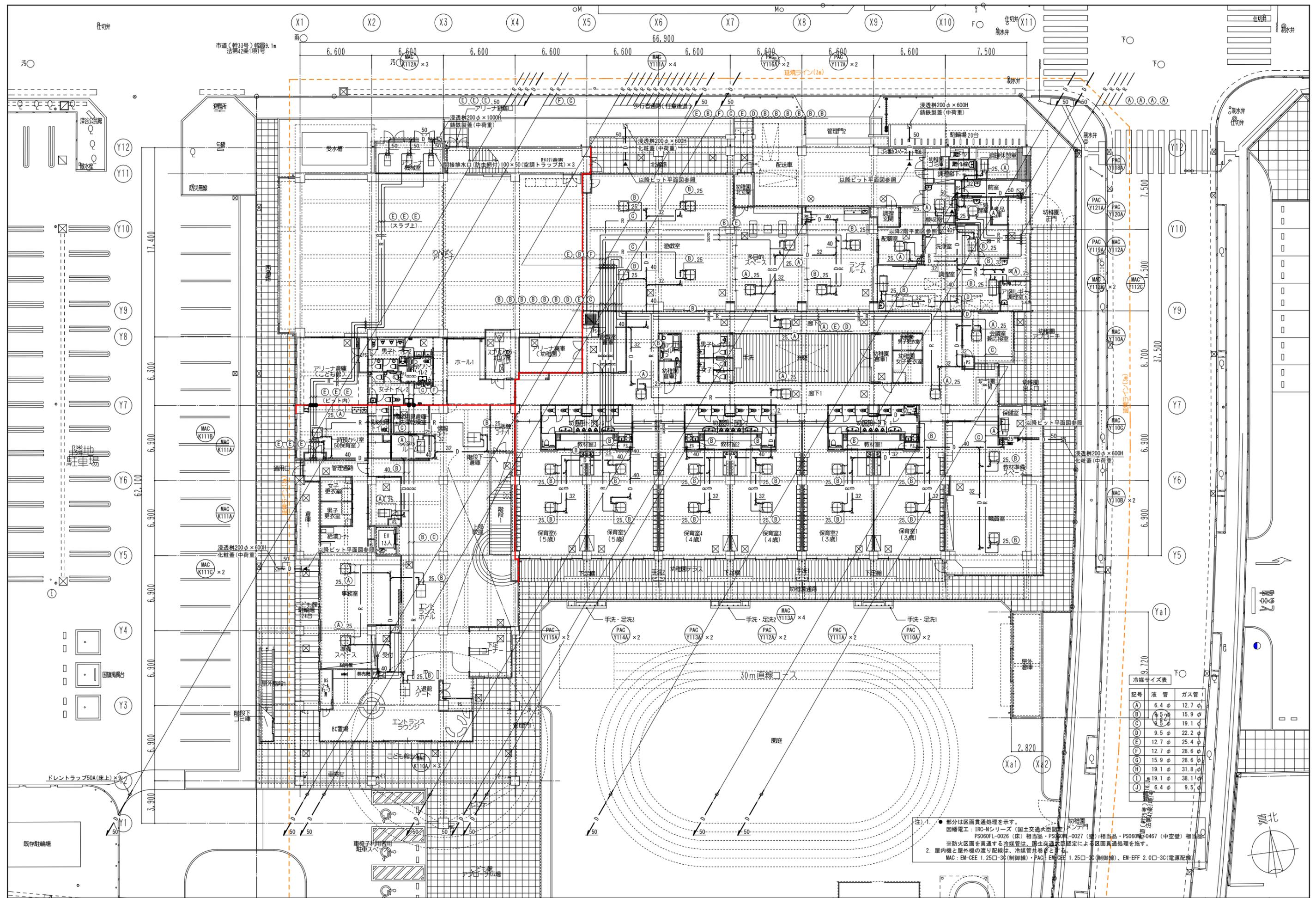


冷媒サイズ表

記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	12.7 φ
B	9.5 φ	15.9 φ
C	9.5 φ	19.1 φ
D	9.5 φ	22.2 φ
E	12.7 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	28.6 φ
G	15.9 φ	28.6 φ
H	19.1 φ	31.8 φ
I	19.1 φ	38.1 φ
J	6.4 φ	9.5 φ

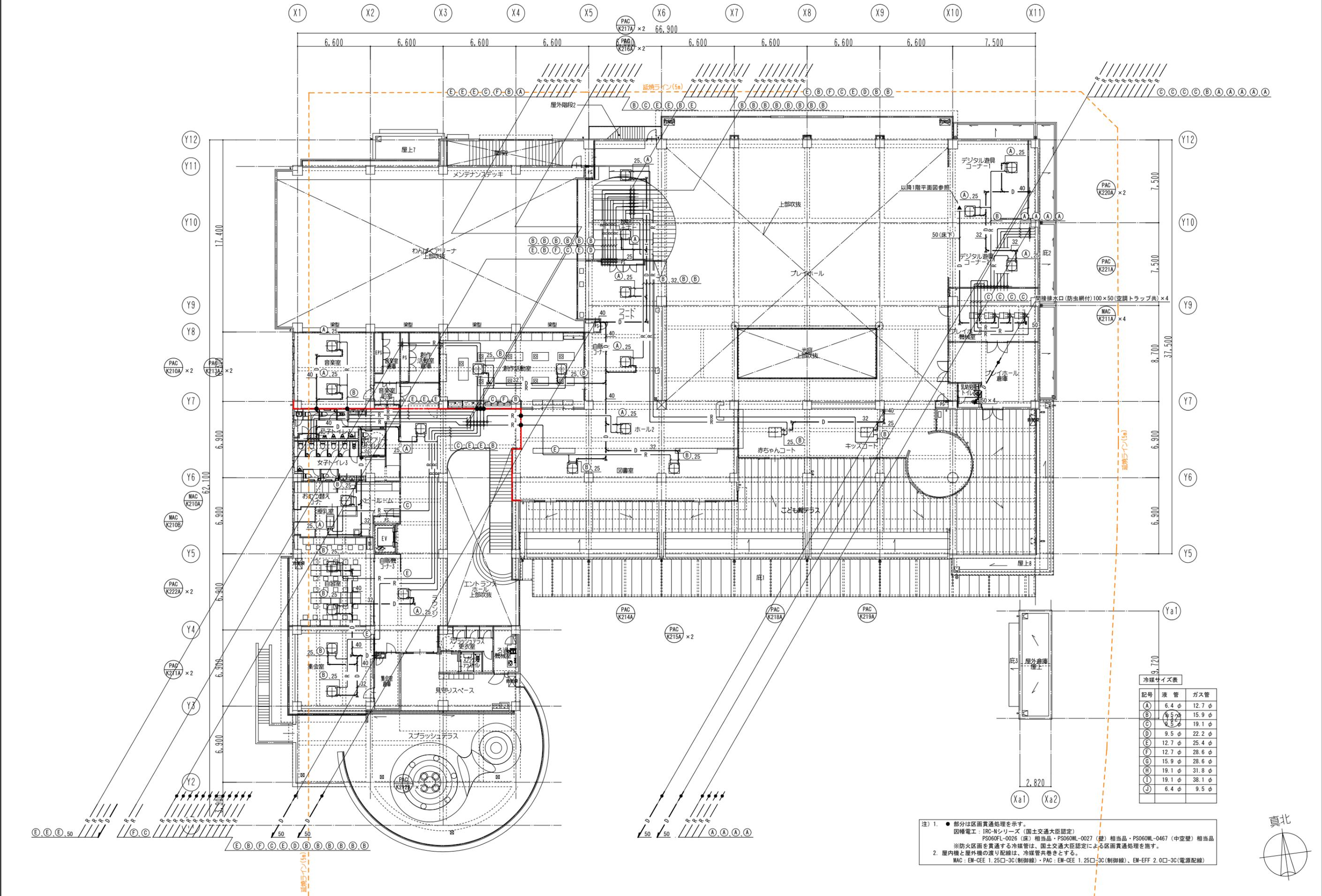
注) 1. ● 部分は区画貫通処理を示す。
 因幡電工：IRC-Nシリーズ (国土交通大臣認定)
 PS060FL-0026 (床) 相当品・PS060WL-0027 (壁) 相当品・PS060WL-0467 (中空壁) 相当品
 ※防火区画を貫通する冷媒管は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を施す。
 2. 屋内機と屋外機の選り配線は、冷媒管共巻きとする。
 MAC：EM-OEE 1.25□-3C(制御線)・PAC：EM-OEE 1.25□-3C(制御線)、EM-EFF 2.0□-3C(電源配線)





記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	12.7 φ
B	7.6 φ	15.9 φ
C	8.9 φ	19.1 φ
D	9.5 φ	22.2 φ
E	12.7 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	28.6 φ
G	15.9 φ	28.6 φ
H	19.1 φ	31.8 φ
I	19.1 φ	38.1 φ
J	25.4 φ	44.4 φ
K	6.4 φ	9.5 φ

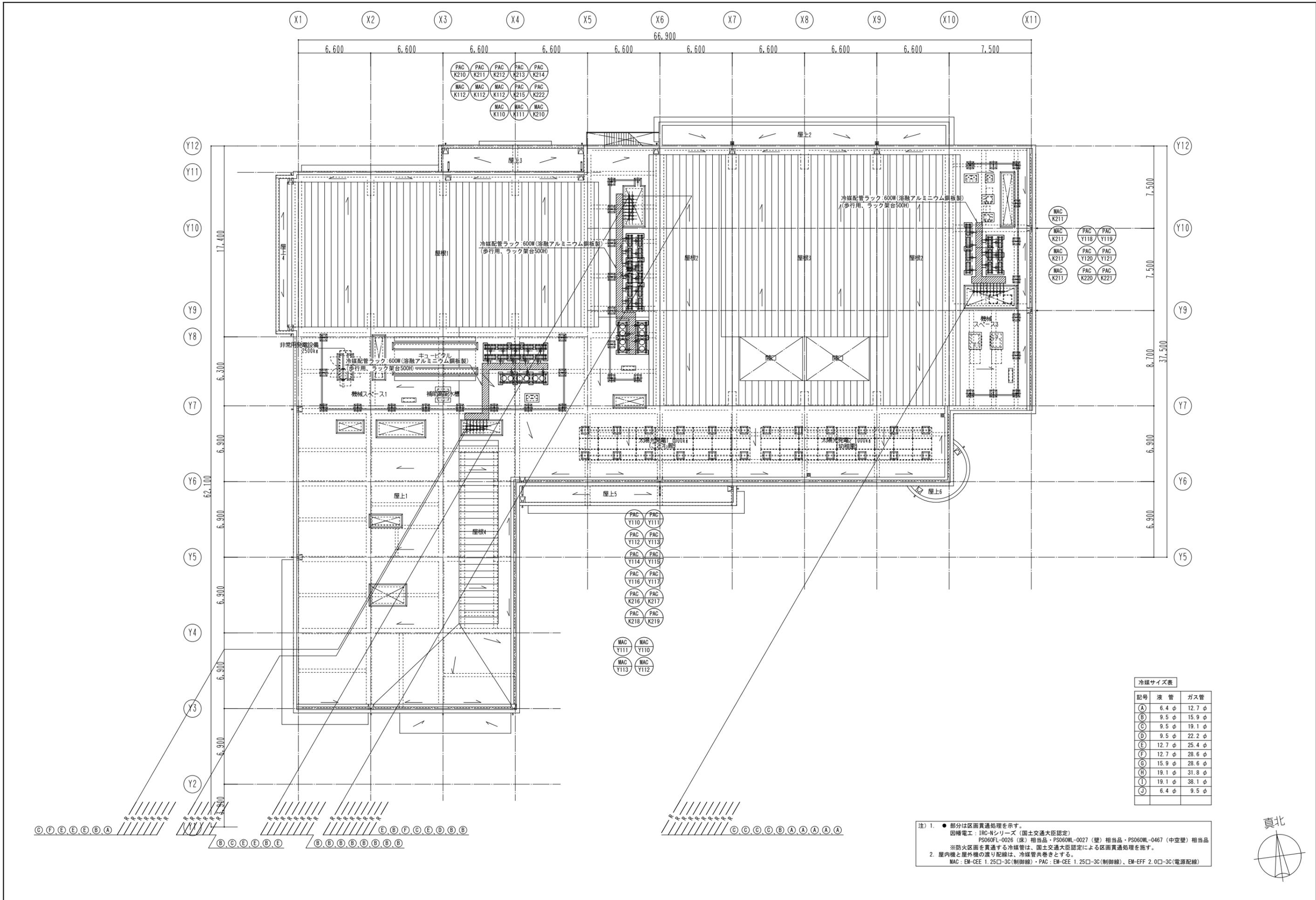
注1. ●部分は区画貫通処理を示す。
 因幡電気：IRC-Nシリーズ（国土交通大臣認定）
 PS060FL-0026（床）相当品・PS060WL-0027（壁）相当品・PS060WC-0467（中空室）相当品
 ※防火区画を貫通する冷媒管は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を施す。
 2. 屋内機と屋外機の選り配線は、冷媒管共巻きとする。
 MAC：EM-GEE 1.25□-3C（制御線）・PAC：EM-GEE 1.25□-3C（制御線）・EM-EFF 2.0□-3C（電源配線）



冷媒サイズ表

記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	12.7 φ
B	7.6 φ	15.9 φ
C	8.9 φ	19.1 φ
D	9.5 φ	22.2 φ
E	12.7 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	28.6 φ
G	15.9 φ	28.6 φ
H	19.1 φ	31.8 φ
I	19.1 φ	38.1 φ
J	6.4 φ	9.5 φ

注) 1. ● 部分は区画貫通処理を示す。
 因幡電工：IRC-Nシリーズ (国土交通大臣認定)
 PS060FL-0026 (床) 相当品・PS060WL-0027 (壁) 相当品・PS060WL-0467 (中空壁) 相当品
 ※防火区画を貫通する冷媒管は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を施す。
 2. 屋内機と屋外機の選り配線は、冷媒管共巻きとする。
 MAC：EM-OEE 1.25φ-3C(制御線)・PAC：EM-OEE 1.25φ-3C(制御線)・EM-EFF 2.0φ-3C(電源配線)

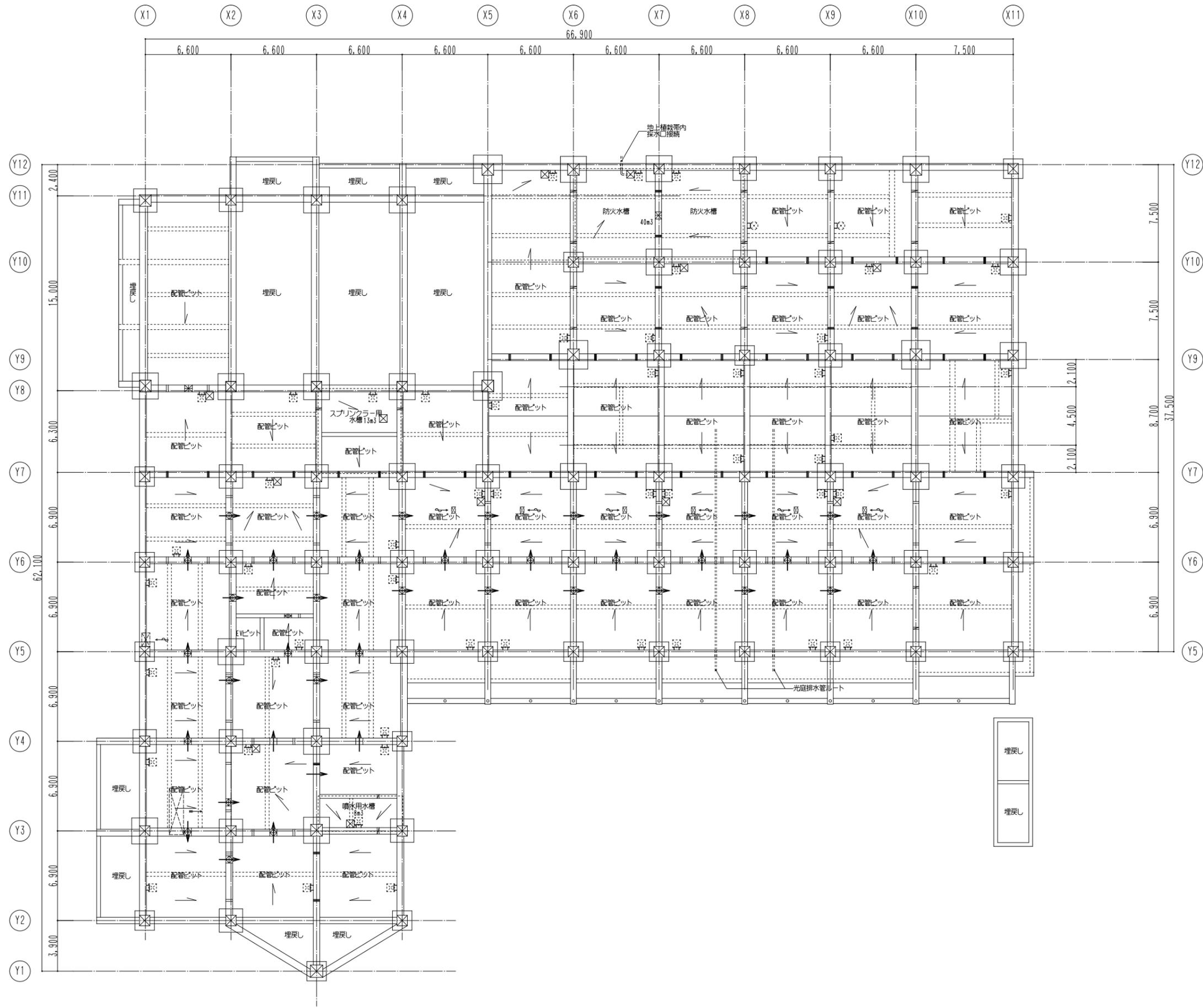


冷媒サイズ表

記号	液管	ガス管
A	6.4 φ	12.7 φ
B	9.5 φ	15.9 φ
C	9.5 φ	19.1 φ
D	9.5 φ	22.2 φ
E	12.7 φ	25.4 φ
F	12.7 φ	28.6 φ
G	15.9 φ	28.6 φ
H	19.1 φ	31.8 φ
I	19.1 φ	38.1 φ
J	6.4 φ	9.5 φ

注) 1. ● 部分は区画貫通処理を示す。
 因幡電工：IRC-Nシリーズ（国土交通大臣認定）
 PS060FL-0026（床）相当品・PS060WL-0027（壁）相当品・PS060WL-0467（中空壁）相当品
 ※防火区画を貫通する冷媒管は、国土交通大臣認定による区画貫通処理を施す。
 2. 屋内機と屋外機の選り配線は、冷媒管共巻きとする。
 MAC：EM-OEE 1.25□-3C（制御線）・PAC：EM-OEE 1.25□-3C（制御線）、EM-EFF 2.0□-3C（電源配線）

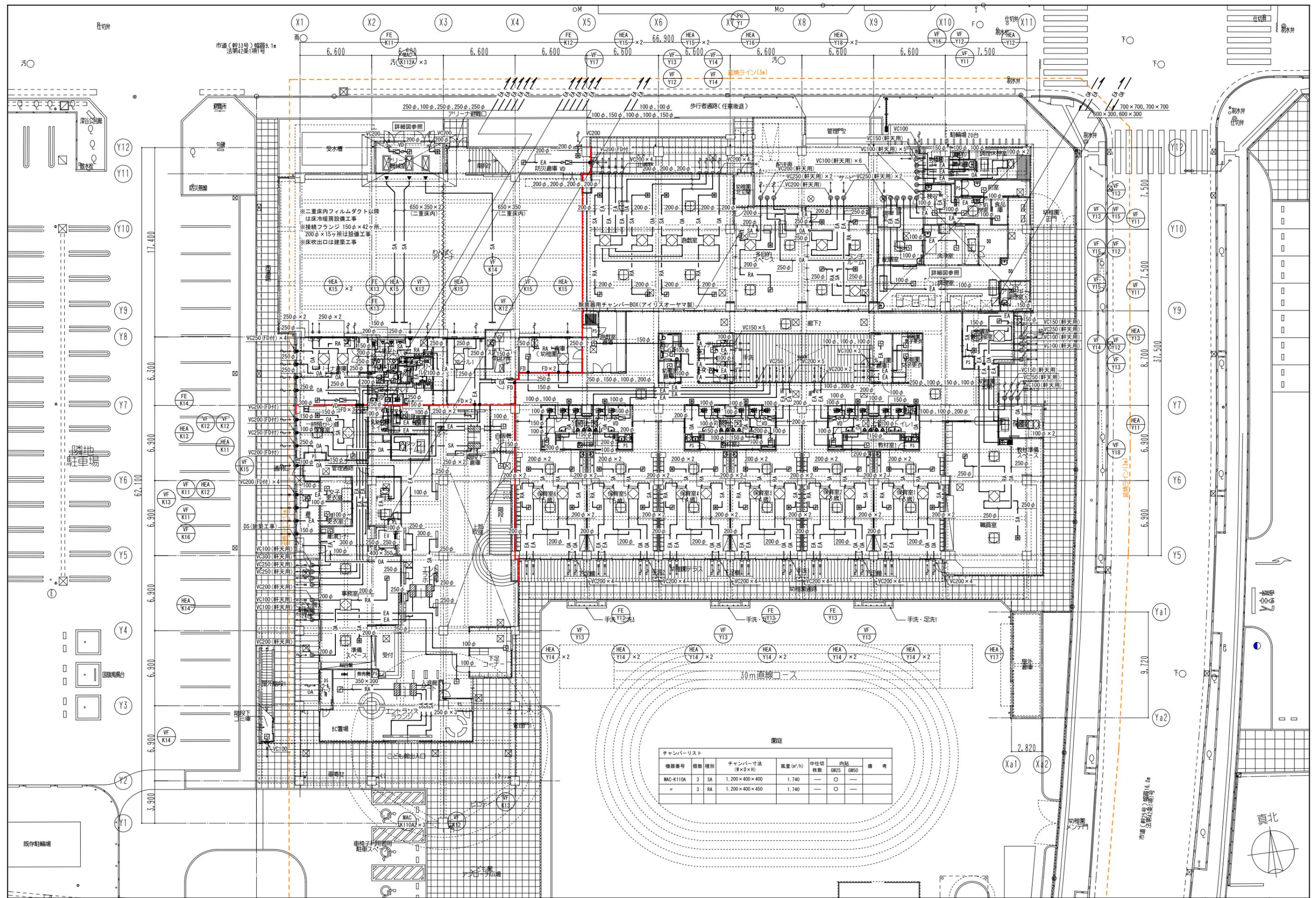




埋戻し
埋戻し



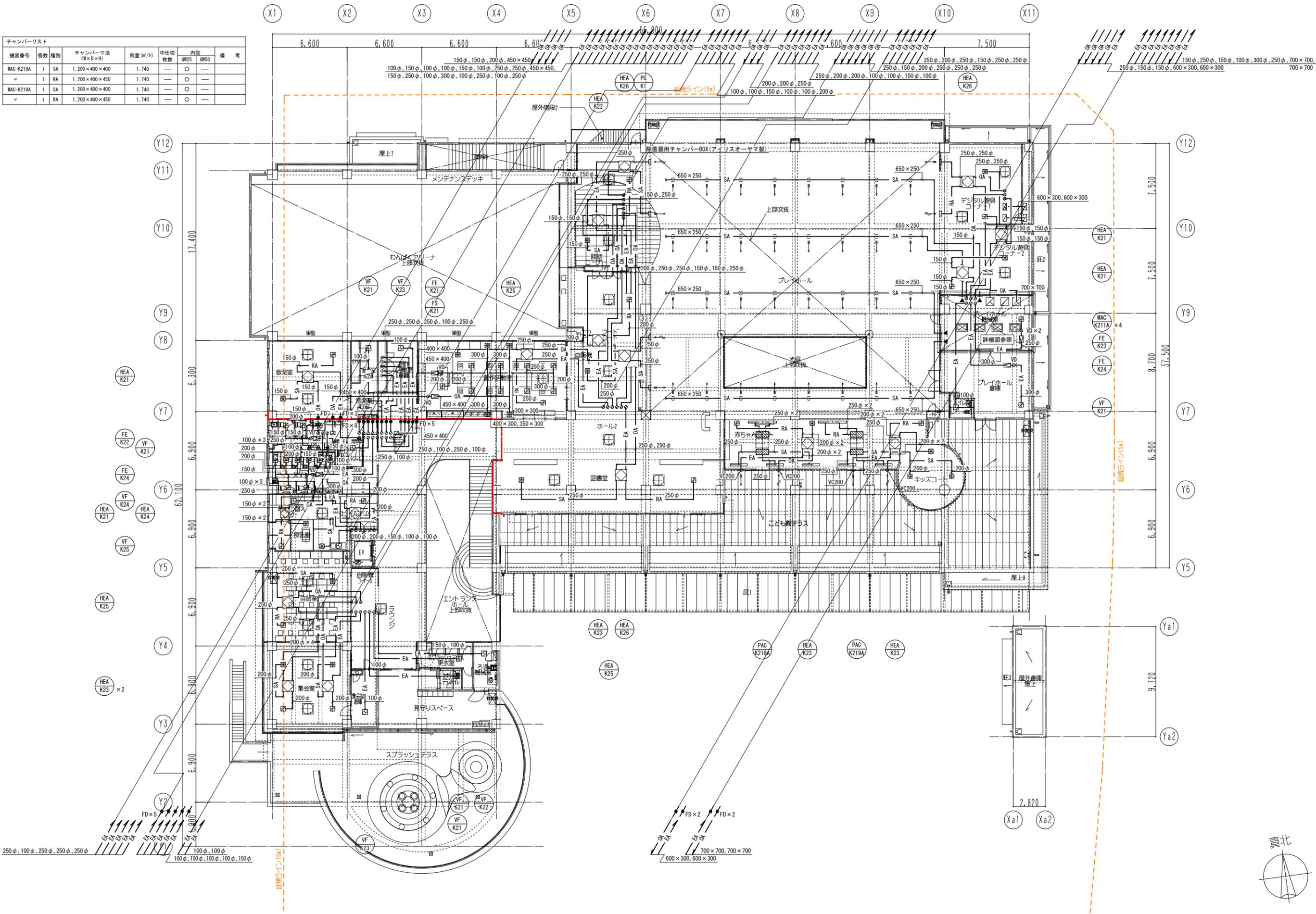
株式会社 桂設計 KATSURA SEKKEI INC. 一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二	工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事	令和6年 3月 日 計画 製作 調査 調査	業務番号 232041
	図面名 空調調和設備 ビット階ダクト平面図	縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300	図面番号 M-019



チャンバーリスト

機器番号	個数	種別	チャンバー寸法 (D×D×H)	風量 (m³/h)	中仕切 枚数	内貼 G25 G50	備考
MAC-K110A	3	SA	1,200×400×400	1,740	—	—	—
#	3	RA	1,200×400×450	1,740	—	—	—

チャンパーリスト						
機器番号	個数	種別	チャンパー寸法 (W×D×H)	風量 (m³/h)	中仕切枚数	内装
MAC-K218A	1	SA	1,200×400×400	1,740	—	—
"	1	RA	1,200×400×450	1,740	—	—
MAC-K219A	1	SA	1,200×400×400	1,740	—	—
"	1	RA	1,200×400×450	1,740	—	—

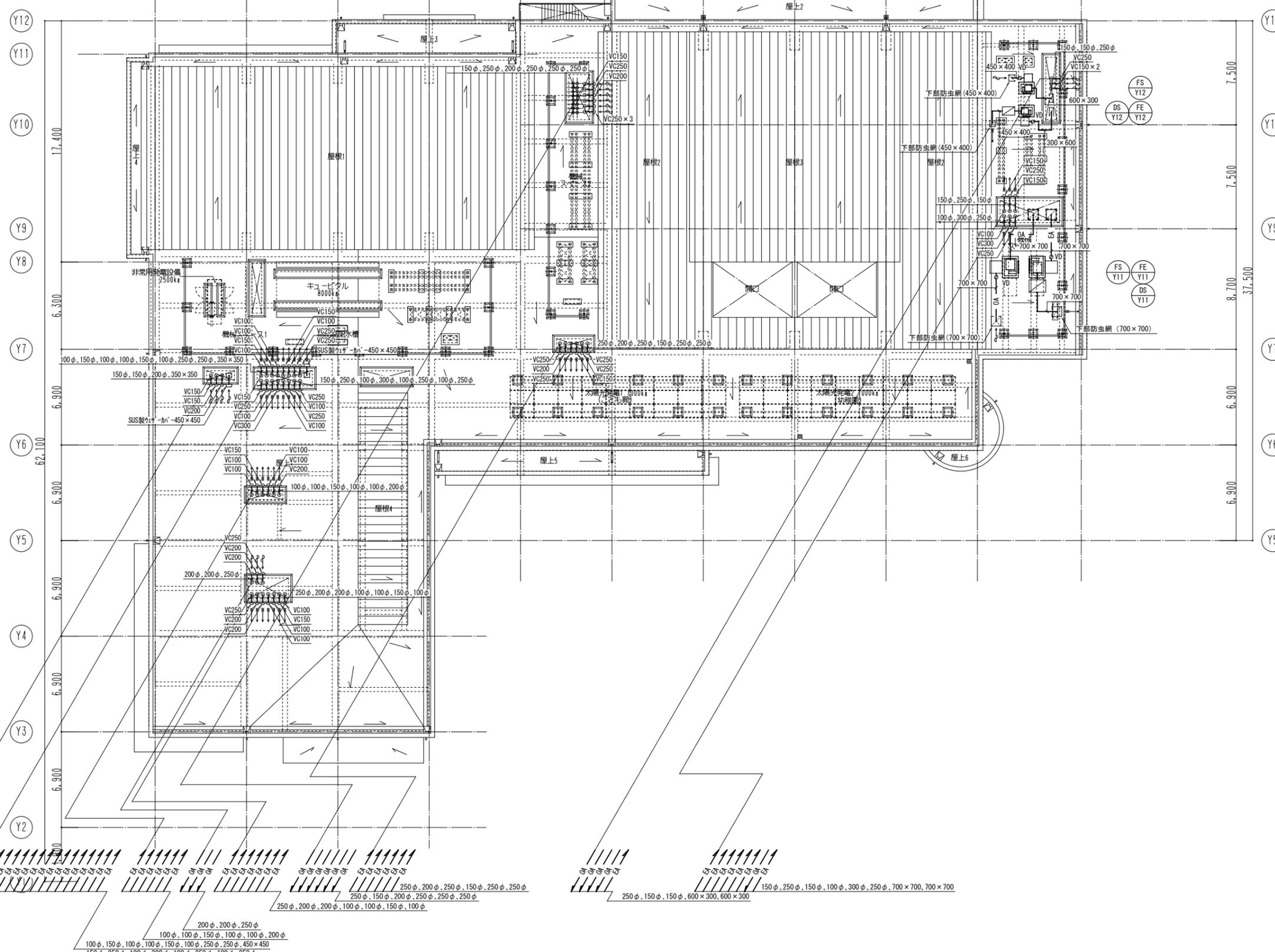


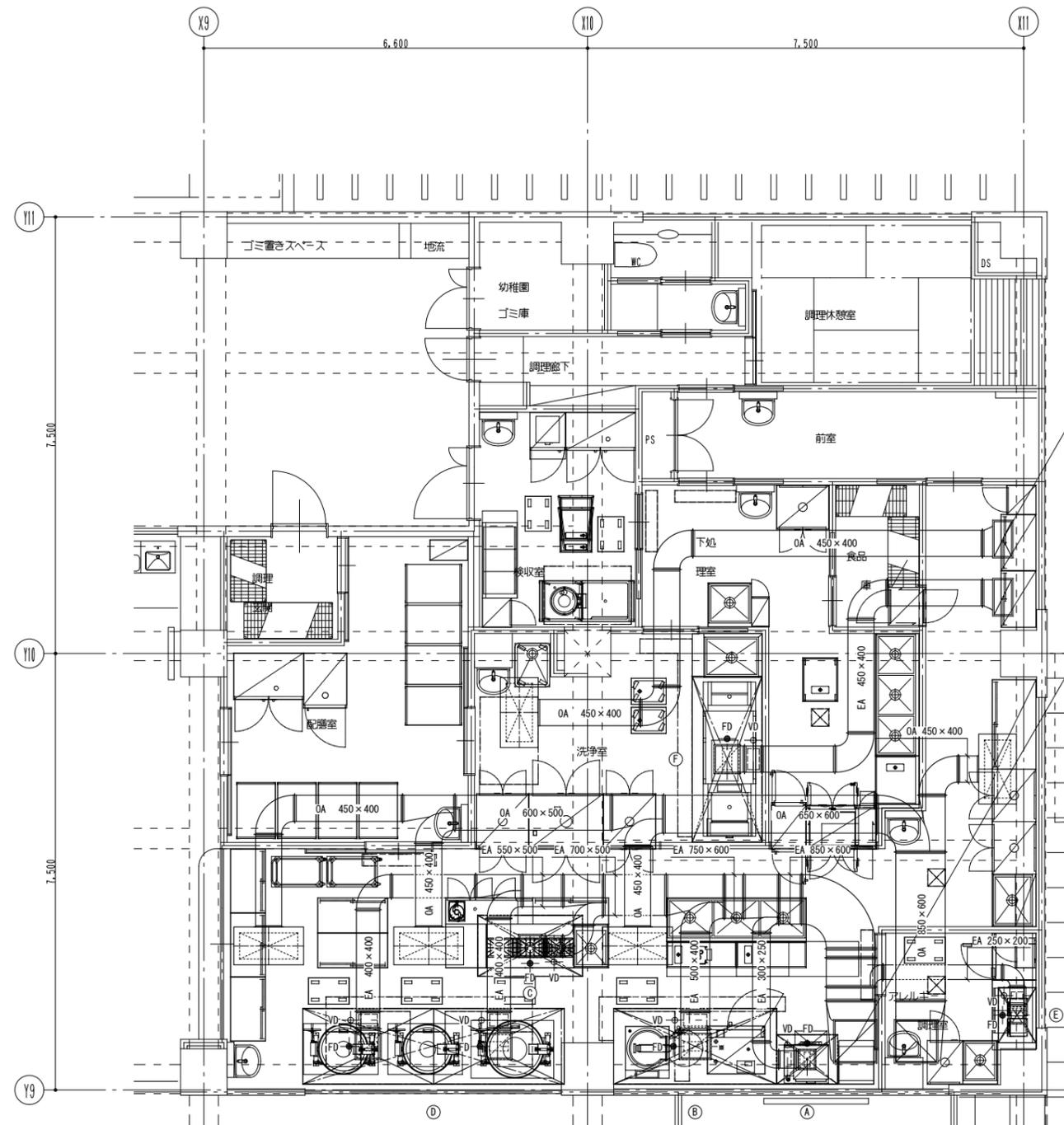
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11

66,900

6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 7,500

チャンバーリスト							
機器番号	個数	種別	チャンバー寸法 (W×D×H)	風量 (m³/h)	中仕切 枚数	内貼 GW25 GW50	備 考
FS-Y11	1	OA	900×900×900	14,400	—	—	SUS製
FE-Y11	1	EA	900×900×900	14,400	—	—	SUS製
FS-Y12	1	OA	600×600×600	3,800	—	—	SUS製
FE-Y12	1	EA	600×600×600	3,800	—	—	SUS製



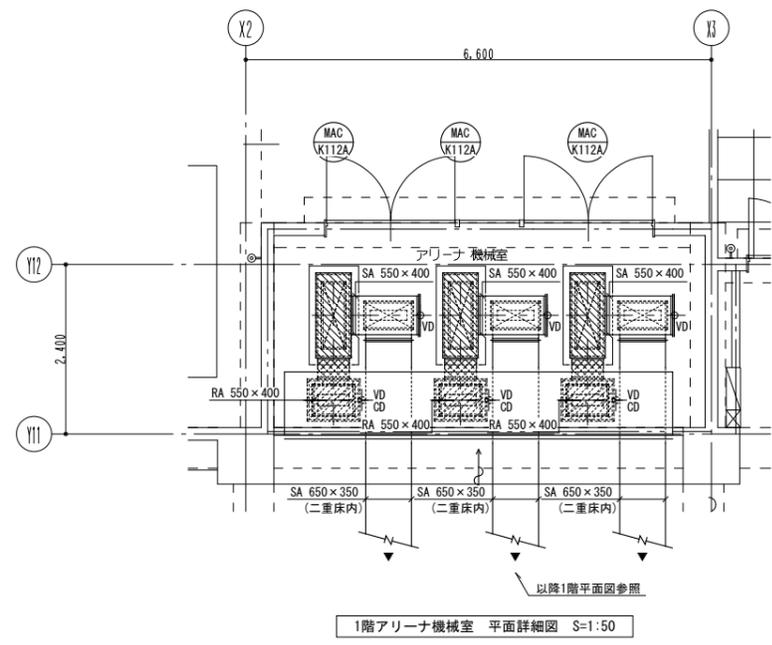


1階調理室他詳細図 S=1:50

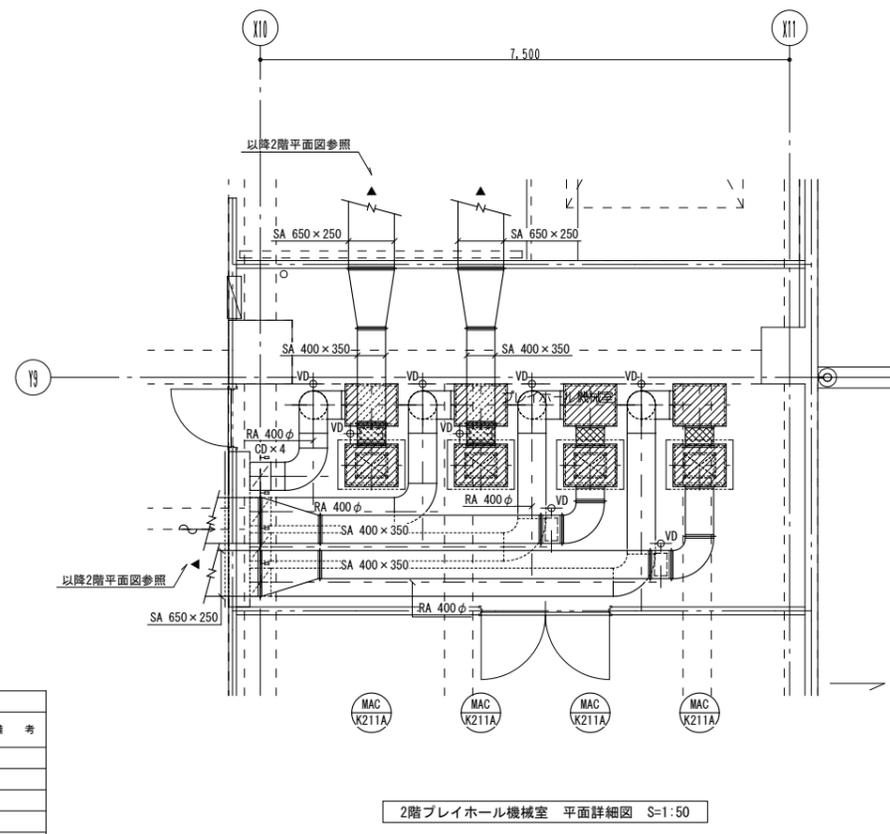
火を使用する室等の換気量計算

フード記号	階	室名	室内内容		使用機器	ガス容量による計算		7'-0" 面風速による計算				決定風量	
			床面積 m ²	容積 m ³		ガス消費量 Q KW	必要換気量 V1= 30 K・Q m ³ /h	7'-0" 寸法			必要換気量 V2=3600・AF ・ν m ³ /h		
								GF	面積 AF m ²	面速 ν m/s			
A	1	調理室 (CH=2500)	65.17	162.93	ガス立休炊飯器	33.00	921	1,050 × 850 × 700	●	0.89	0.3	964	1,100
					スチームコンベクション	(電気)	—	2,800 × 1,300 × 700	●	3.64	0.3	3,931	4,000
					フライヤー	33.70	940						
C	1	調理室 (CH=2500)	65.17	162.93	ガステーブル	52.30	1,459	1,800 × 1,050 × 700	●	1.89	0.3	2,041	2,200
					ガス回転釜	41.90	1,169	4,450 × 1,300 × 700	●	5.79	0.3	6,248	6,400
D	1	調理室 (CH=2500)	65.17	162.93	ガス回転釜	29.10	812						
					ガス回転釜	29.10	812						
E	1	アレルギー調理室 (CH=2500)	7.65	19.13	IHクッキングヒーター	(電気)	—	950 × 650 × 700	●	0.62	0.3	667	700
F	1	洗浄室 (CH=2500)	18.72	46.80	食器洗浄機	(電気)	—	1,200 × 2,850 × 700		3.42	0.3	3,694	3,800
合計			91.54	228.86		190.00	5,301					18,200	

- 【特記事項】
- 1、排気フードは、フードステンレス鋼板製 (SUS304) とし、板厚: 1.0mm 以上、板継目は溶接とする。グリッドフィルター、他標準付属品一式共。コンロからフードまでは800mm以上の離隔をとること。
 - 2、排気フードのダクト接続部にはFVD取付とする。
 - 3、火源から排気フードまでの距離は1.0m以下とする。
 - 4、厨房用排気ダクトはRW50mm巻とし、厨房用給気ダクトはGW25mm巻とする。

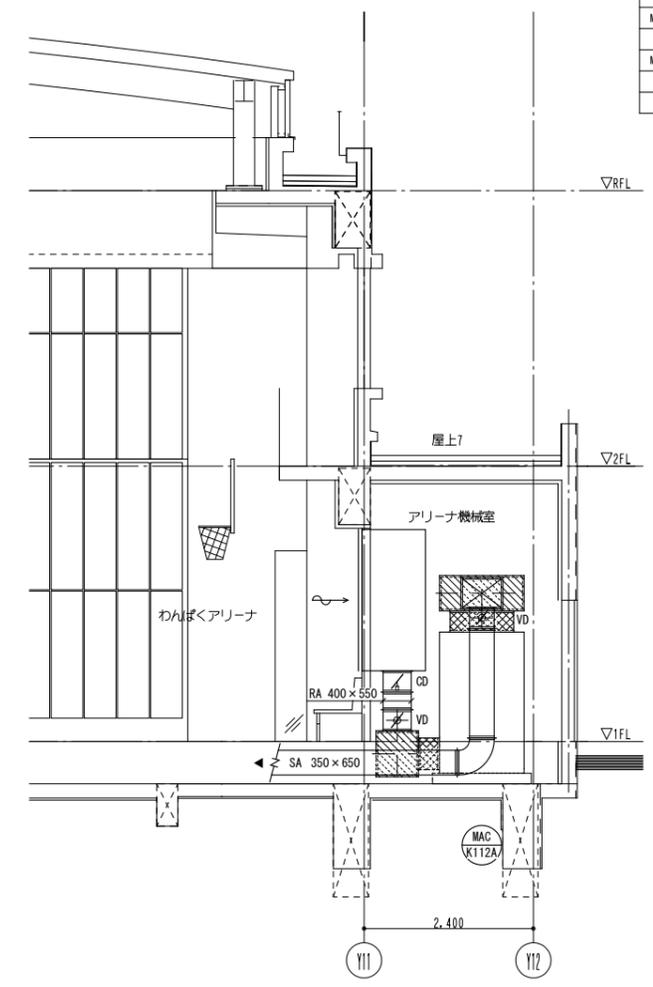


1階アリーナ機械室 平面詳細図 S=1:50

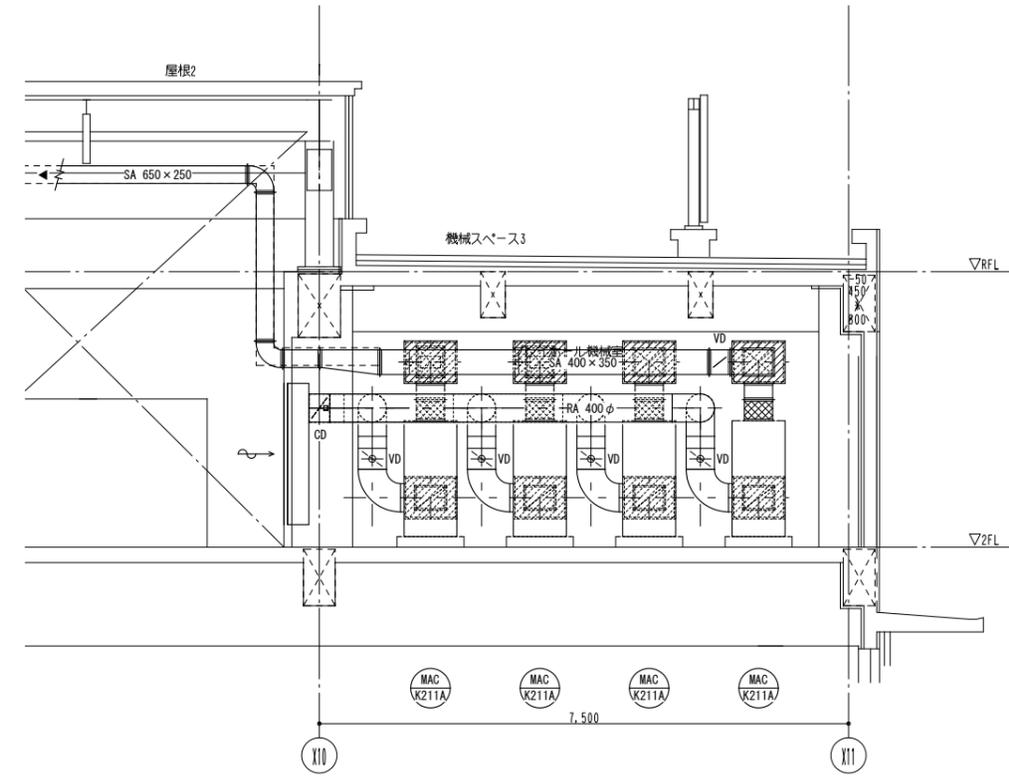


2階プレイホール機械室 平面詳細図 S=1:50

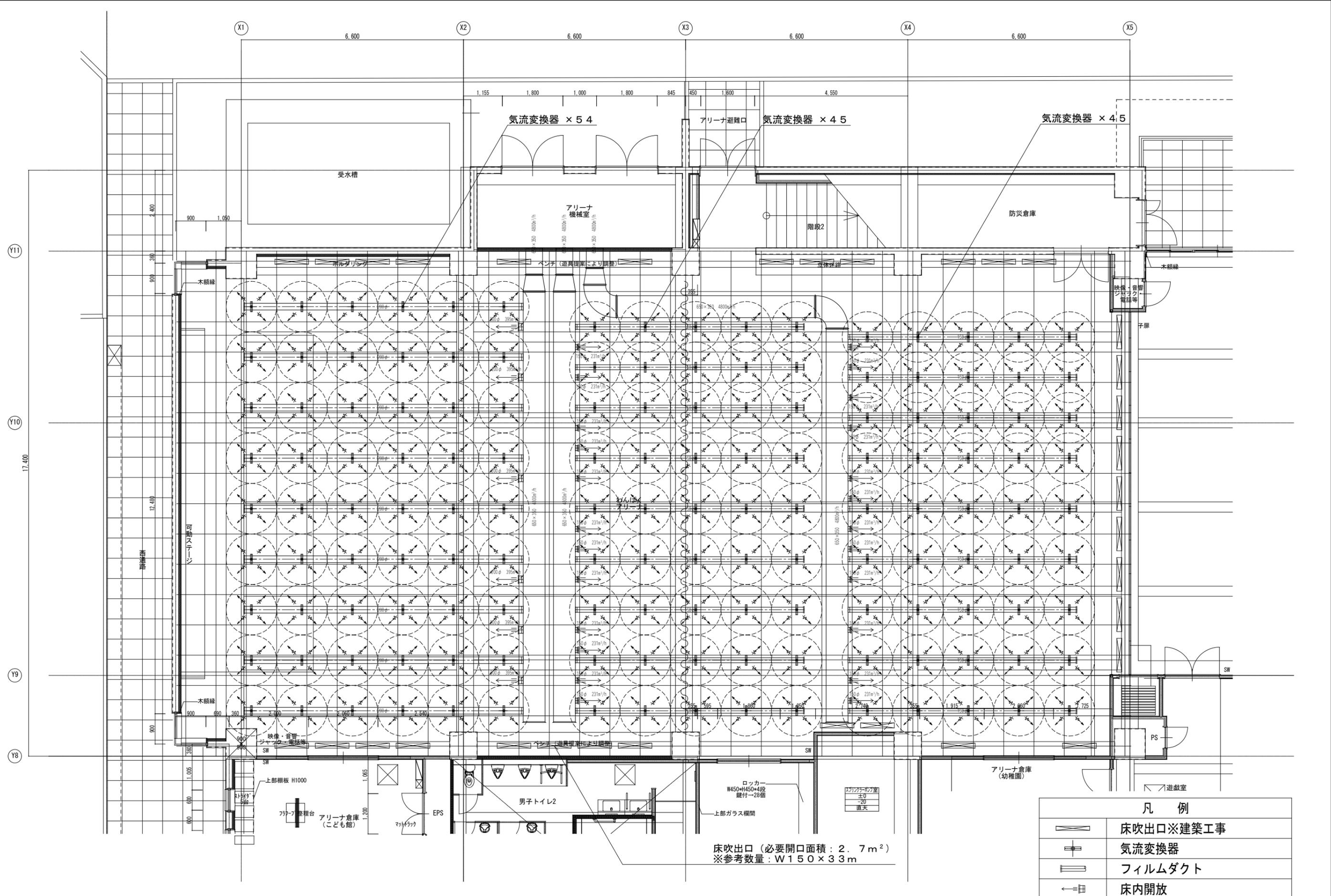
チャンバーリスト							
機器番号	個数	種別	チャンバー寸法 (W×D×H)	風量 (m³/h)	中仕切 枚数	内貼 GW25 GW50	備 考
MAC-K112A	3	SA	1,200×700×500	4,800	—	○	—
"	3	RA	600×750×650	4,800	—	○	—
MAC-K211A	4	SA	600×750×600	2,520	—	○	—
"	4	RA	600×750×600	2,520	—	○	—



1階アリーナ機械室 断面詳細図 S=1:50



2階プレイホール機械室 断面詳細図 S=1:50



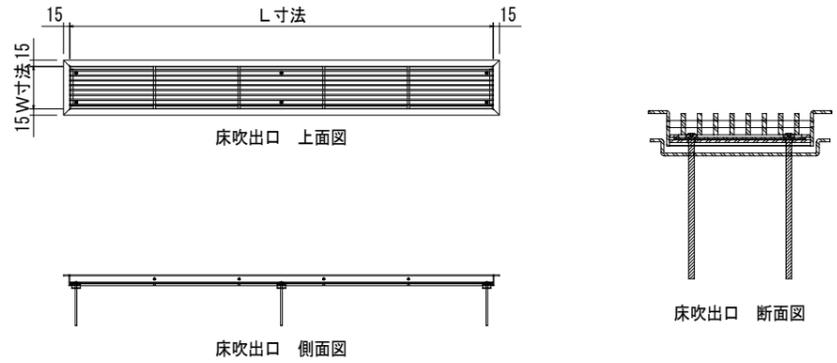
凡例	
	床吹出口※建築工事
	気流変換器
	フィルムダクト
	床内開放

※フィルムダクト以降を床冷暖房設備工事とする。

床吹出口 (必要開口面積: 2.7m²)
 ※参考数量: W150×33m

1 床吹出口※建築工事

参考図

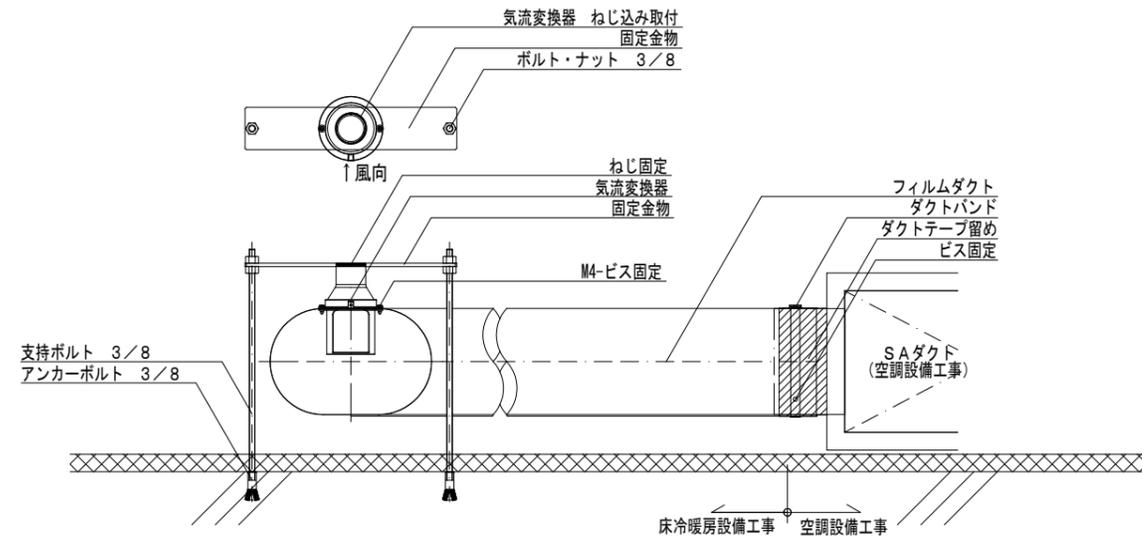


敷設場所	必要総開口面積※	サイズ		風量/個	全風量	数量
		W寸法	L寸法			
わんぱくアリーナ系統	2.7m ²	150	1,000	436.4 CMH	14,400 CMH	33

※吹出風速=1.5m/sとした場合の必要開口面積

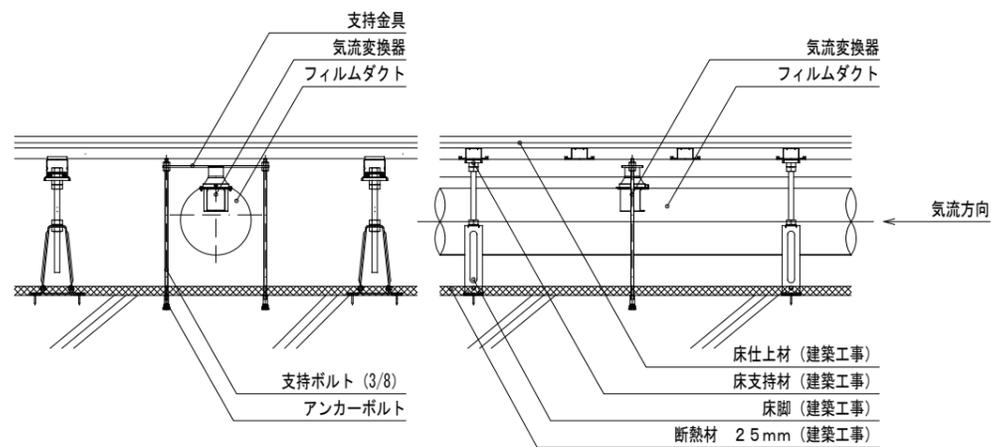
2 接続詳細図

参考図



3 床断面詳細図

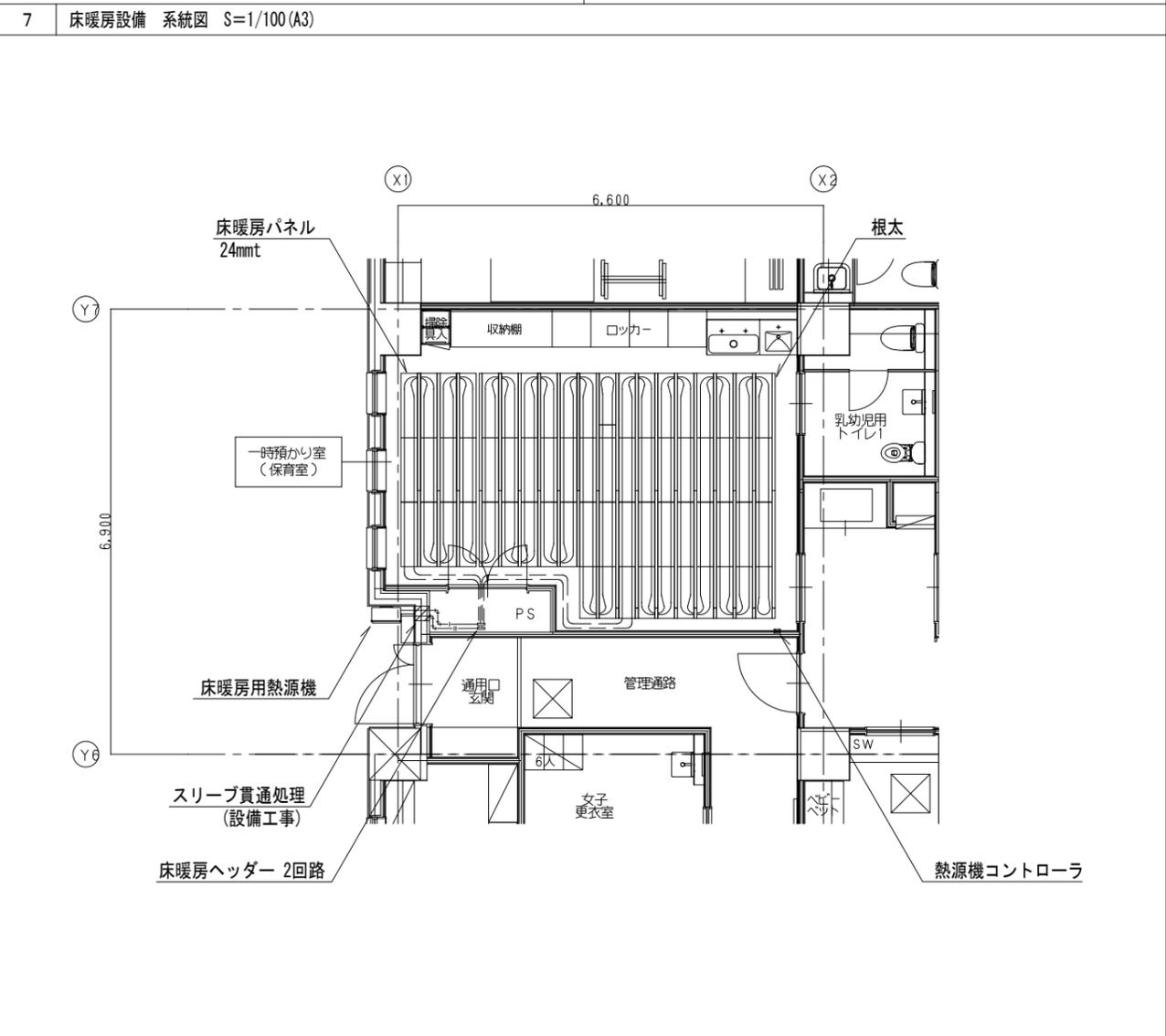
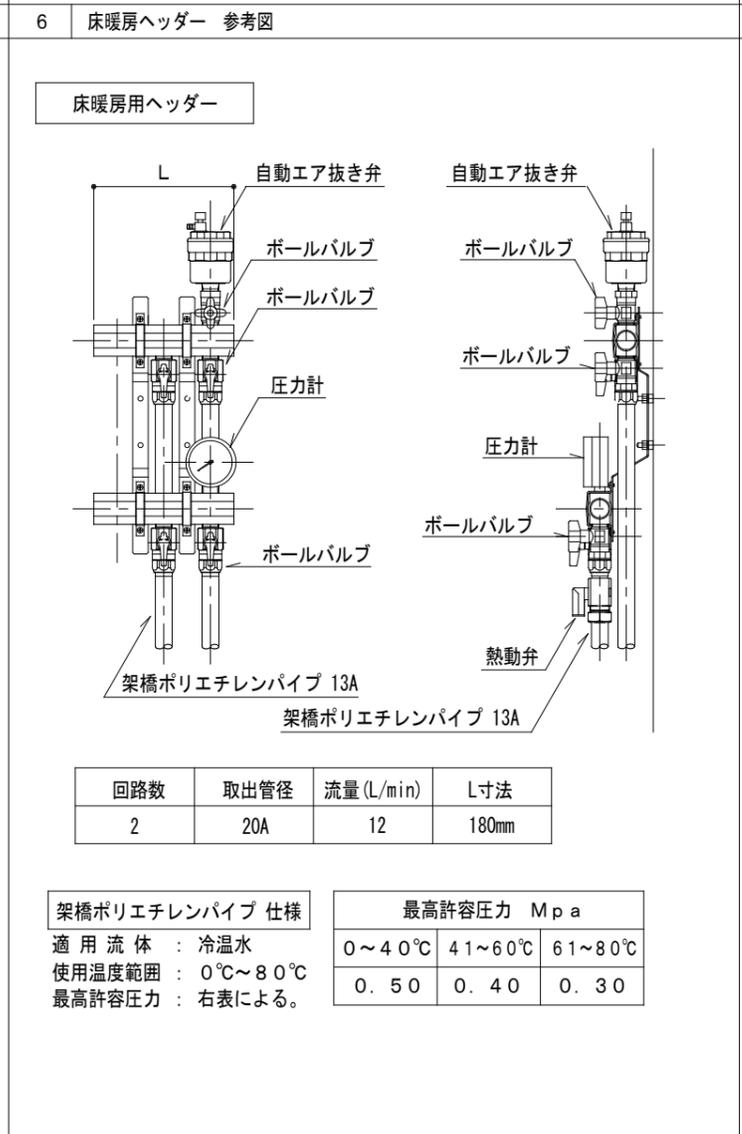
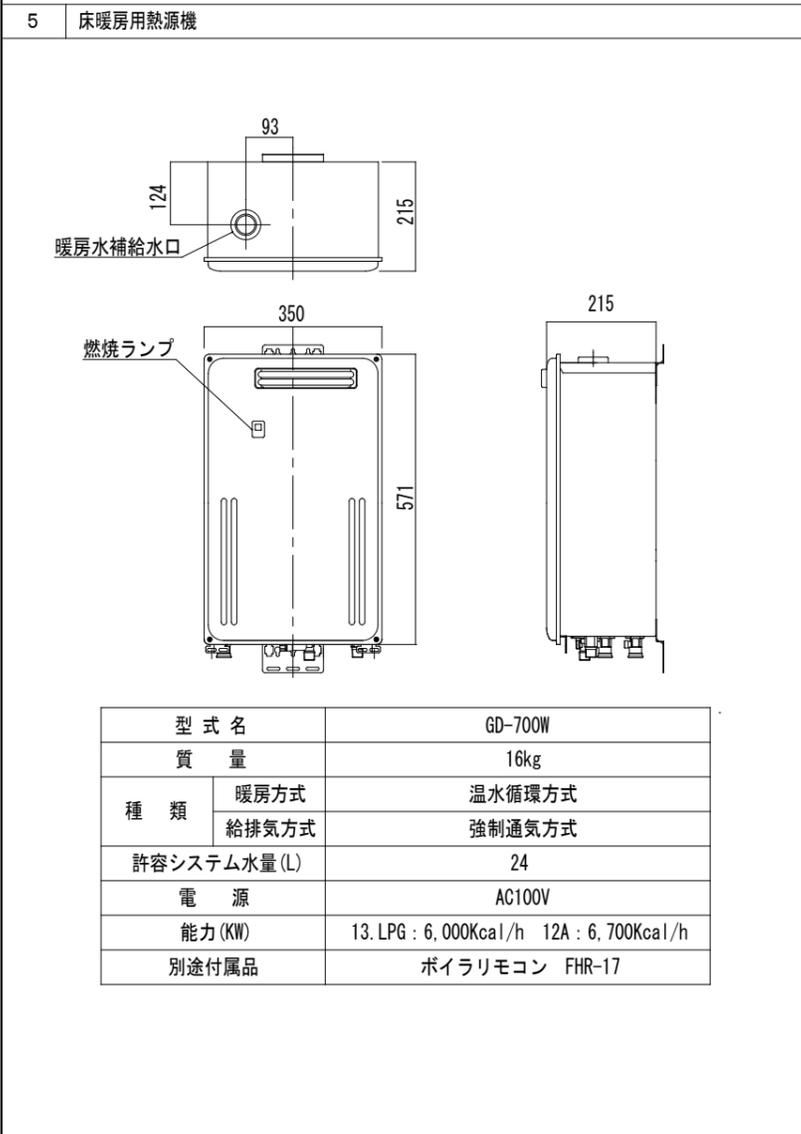
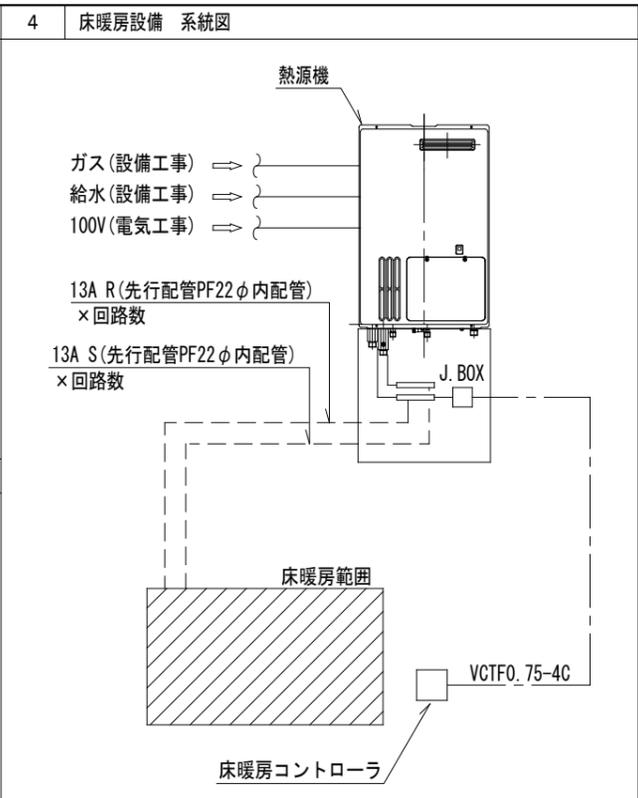
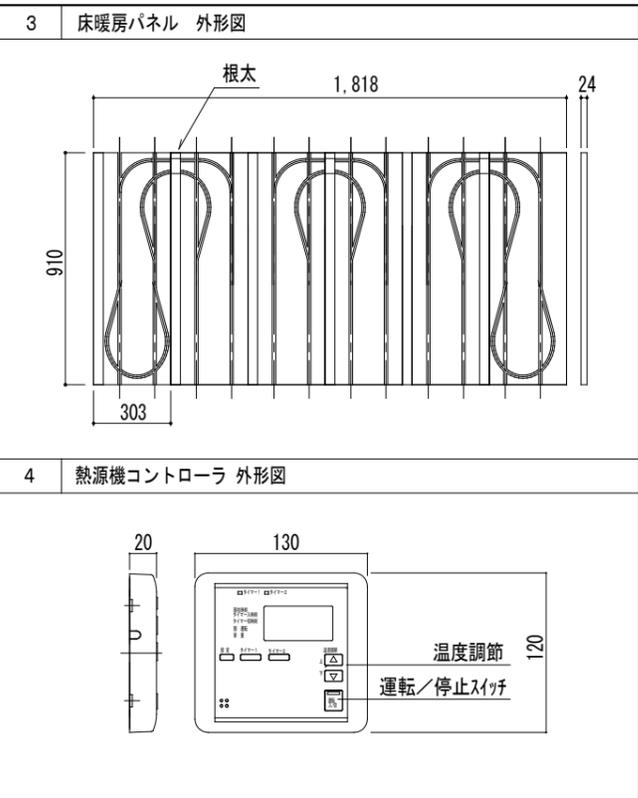
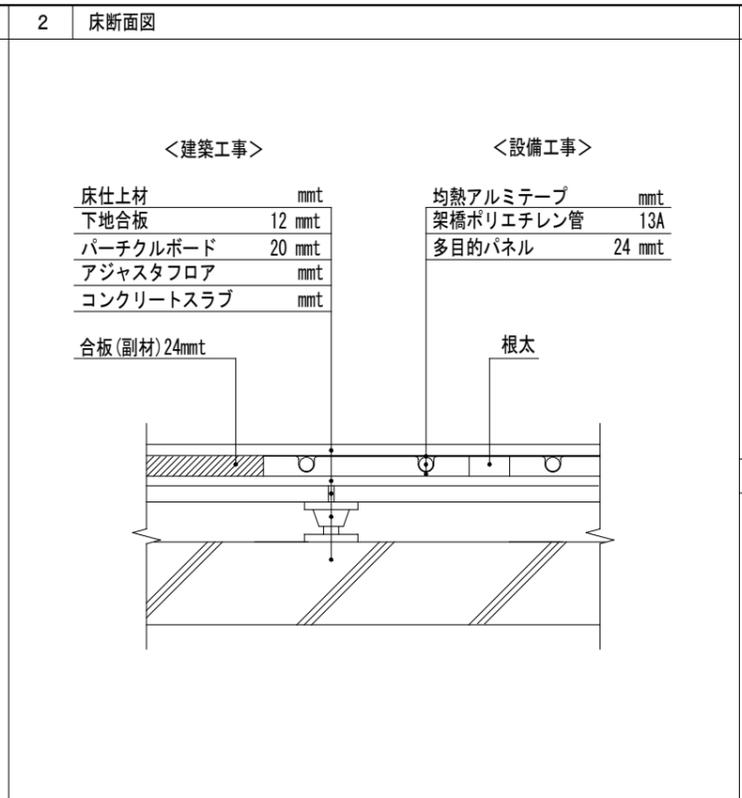
参考図



設置場所	サイズ	風量/個	全風量	数量
わんぱくアリーナ系統	129H×68φ×42φ	45 CMH	6,480 CMH	144

1 温水床暖房設備概要

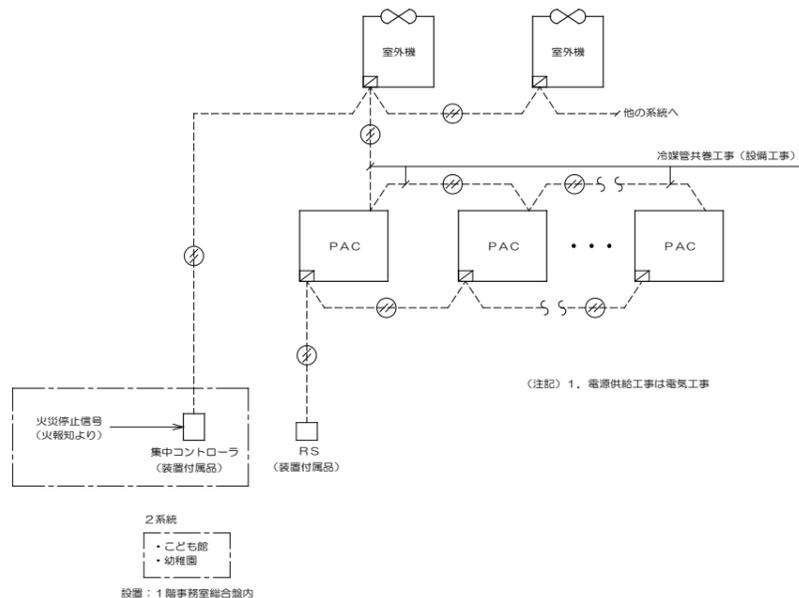
工事範囲	内容	見積区分			
		床暖房工事	設備工事	建築工事	電気工事
1	躯体工事			○	
2	床組工事			○	
3	床暖房パネル敷設工事	○			
4	架橋ポリエチレンパイプ敷設工事	○			
5	副材工事			○	
6	床仕上げ工事			○	
7	熱源機・ヘッダー取付・組立工事	○			
8	熱源機へのガス配管・接続工事		○		
9	熱源機への給水配管・接続工事		○		
10	熱源機へのドレン配管・接続工事		○		
11	一次側電気工事 「ヘッダー・熱源機まで」(電源接続を含む)				○
12	二次側電気工事 「熱動弁・熱源機結線」		○		
13	コントローラ用裏BOX及び、カラ配管工事	○			
14	熱源機コントローラ取付工事	○			
15	熱源機コントローラ～熱源機間配線工事	○			



1 パッケージ渡り配線工事

1 sets

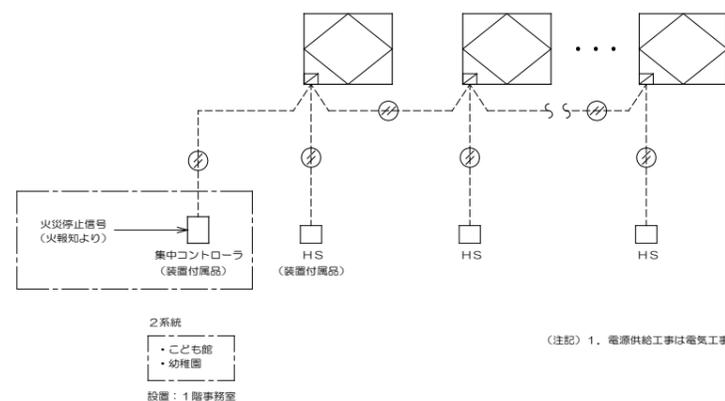
室外機			室内機				備考
設備記号	台数	集中	設備記号	階	部屋名称	台数	RS
<幼稚園>							
MAC-Y110	1	1	MAC-Y110A	1	会議室兼応接室	1	1
			MAC-Y110B	1	職員室・教材準備	2	1
			MAC-Y110C	1	保健室	1	1
MAC-Y111	1		MAC-Y111A	1	遊戯室	4	1
MAC-Y112	1		MAC-Y112A	1	洗浄室	1	1
			MAC-Y112B	1	調理室	2	1
			MAC-Y112C	1	アレルギー調理室	1	1
MAC-Y113	1		MAC-Y113A	1	廊下1,2・幼稚園玄関	4	1
PAC-Y110	1		PAC-Y110A	1	保育室1 (3歳)	2	1
PAC-Y111	1		PAC-Y111A	1	保育室2 (3歳)	2	1
PAC-Y112	1		PAC-Y112A	1	保育室3 (4歳)	2	1
PAC-Y113	1		PAC-Y113A	1	保育室4 (4歳)	2	1
PAC-Y114	1		PAC-Y114A	1	保育室5 (5歳)	2	1
PAC-Y115	1		PAC-Y115A	1	保育室6 (5歳)	2	1
PAC-Y116	1		PAC-Y116A	1	多目的スペース	2	1
PAC-Y117	1		PAC-Y117A	1	ランチルーム	2	1
PAC-Y118	1		PAC-Y118A	1	調理休憩室	1	1
PAC-Y119	1		PAC-Y119A	1	調理配膳室	1	1
PAC-Y120	1		PAC-Y120A	1	下処理室	1	1
PAC-Y121	1		PAC-Y121A	1	換気室	1	1
<こども館>							
MAC-K110	1	1	MAC-K110A	1	エントランスホール	2	1
			MAC-K110B	1	エントランスホール・ラウンジ	1	1
MAC-K111	1		MAC-K111A	1	相談室	1	1
			MAC-K111A	1	スタッフルーム	1	1
			MAC-K111B	1	スタッフルーム	1	1
			MAC-K111C	1	事務室・準備	2	1
MAC-K112	3		MAC-K112A	1	わんぱくアリーナ	3	1
MAC-K210	1		MAC-K210A	2	ベビールーム、おむつ替え	1	1
			MAC-K210B	2	授乳室	1	1
MAC-K211	1		MAC-K211A	2	プレイホール	4	1
PAC-K210	1		PAC-K210A	2	プレイホール	2	1
PAC-K211	4		PAC-K211A	2	集会室	2	1
PAC-K212	1		PAC-K212A	2	ラウンジ・自販機コーナー3	2	1
PAC-K213	1		PAC-K213A	2	創作活動室	2	1
PAC-K214	1		PAC-K214A	2	ホール2	1	1
PAC-K215	1		PAC-K215A	2	図書室	2	1
PAC-K216	1		PAC-K216A	2	フードコート・自販機コーナー2	2	1
PAC-K217	1		PAC-K217A	2	談話コーナー	2	1
PAC-K218	1		PAC-K218A	2	赤ちゃんコート	1	1
PAC-K219	1		PAC-K219A	2	キッズコート	2	1
PAC-K220	1		PAC-K220A	2	遊具コーナー1	2	1
PAC-K221	1		PAC-K221A	2	遊具コーナー1	1	1
PAC-K222	1		PAC-K222A	2	自習室	2	1
合計	39	2				76	43



2 全熱交換器渡り配線工事

1 sets

設備記号	台数	階	部屋名称	HS	集中	備考
<幼稚園>						
HEA-Y11	1	1	保健室	1	1	
HEA-Y12	1	1	調理休憩室	1		
HEA-Y13	1	1	会議室兼応接室	1		
HEA-Y14	12	1	保育室1~6、(3~5歳)	12		
HEA-Y15	4	1	遊戯室	4		
HEA-Y16	1	1	多目的A'-1	1		
HEA-Y17	1	1	職員室・教材準備A'-1	1		
HEA-Y18	2	1	リフトA	2		
<こども館>						
HEA-K11	1	1	リフトA	1	1	
HEA-K12	1	1	相談室	1		
HEA-K13	1	1	一時預り室	1		
HEA-K14	1	1	事務室・準備A'-1	1		
HEA-K15	5	1	わんぱくアリーナ	5		
HEA-K21	1	2	デジタル遊具コーナー2	1		
HEA-K22	1	2	音楽室	1		
HEA-K22	1	2	授乳室	1		
HEA-K23	1	2	デジタル遊具コーナー1	1		
HEA-K24	1	2	談話コーナー	1		
HEA-K25	2	2	集会室	2		
HEA-K25	1	2	フードコート (自販機コーナー)	1		
HEA-K25	1	2	赤ちゃんコート	1		
HEA-K25	1	2	キッズコート	1		
HEA-K26	1	2	A'ビルーム	1		
HEA-K27	1	2	自習室	1		
HEA-K27	1	2	創作活動室	1		
HEA-K27	1	2	図書室	1		
HEA-K28	3	2	プレイホール	3		
合計	49			49	2	

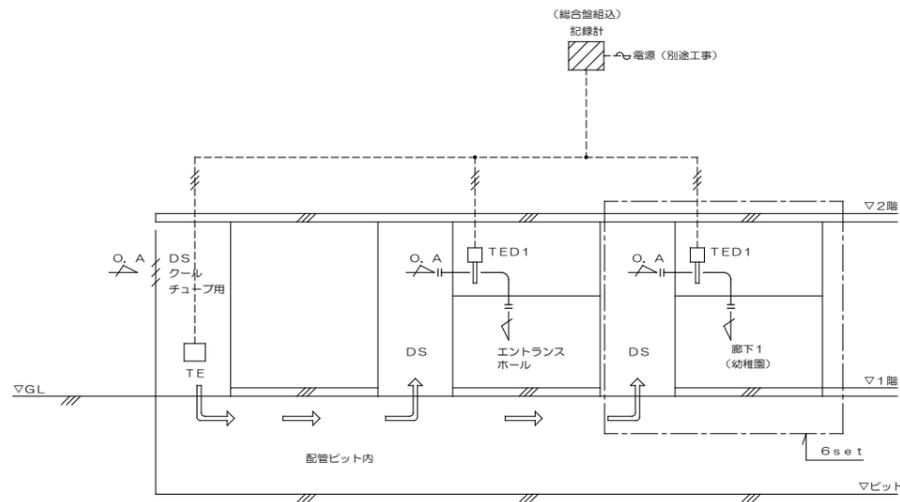


株式会社 桂設計
KATSURA SEKKEI INC.
一級建築士登録第294153号 寺崎憲二

工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事
図面名 自動制御設備 計装図 (1)

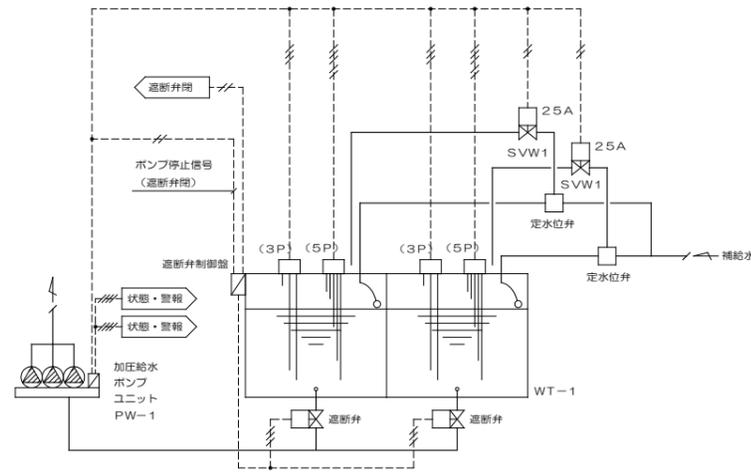
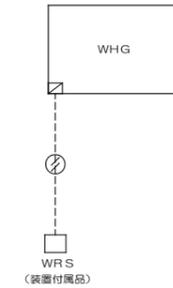
縮尺 A1: N.S
A3: N.S

令和6年 3月 日 業務番号 232041
計画 製作 調査 調査
図面番号 M-028



- 制御項目
1. クールビット利用の外気温成計測 (対象室用OAダクト内) を行う。
計測値は1階事務室内総合盤組込みの記録計にて行う。

設備記号	台数	層	部屋名称	WRS	備考
<幼稚園>					
WHG-Y1	1	1	幼児用トイレ1系統	1	
WHG-Y2	1	1	調理室用系統	1	
WHG-Y3	1	1	洗浄室用系統	1	
<こども館>					
WHG-K1	1	2	創作活動室用系統	1	
合計	4			4	

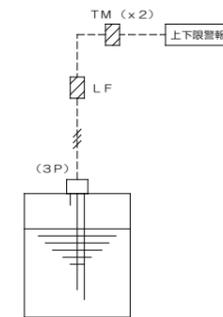


- 制御項目
1. 水位制御 (給水ポンプ制御盤機能)
槽内水位により補給水弁の開閉制御を行う。
 2. 水位監視 (給水ポンプ制御盤機能)
水位異常時、警報を出力する。(上限/下限)
また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。
 3. 遮断弁制御 (遮断弁制御盤機能)
地震時、遮断弁を開とし、ポンプユニットの強制停止を行う。
 4. ポンプユニット空転防止制御 (給水ポンプ制御盤機能)
槽内水位低下時、ポンプユニットの空転防止を行う。

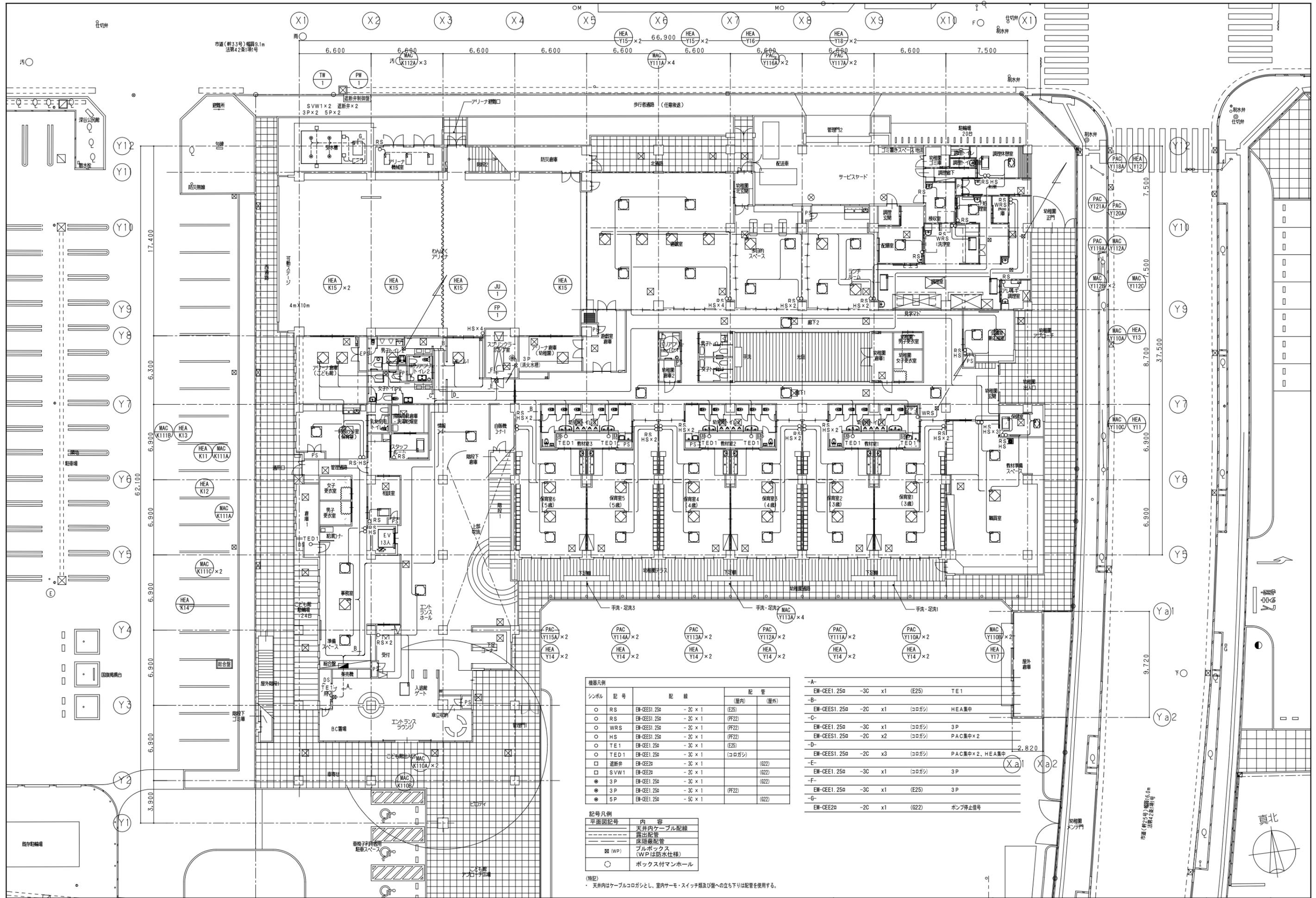
- (注記) 1. 定水位弁、遮断弁及び、遮断弁制御盤は衛生設備工事とする。
2. 遮断弁制御盤への電源供給は電気設備工事とする。

◀ : 別途電気設備工事

1階 FT-1 補助用高架水槽
R階 消火水槽



- 制御項目
1. 水位監視
水位異常時、警報を出力する。(上限/下限)
また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。



機器凡例

シンボル	記号	配線	配管
○	RS	EM-CES1.25a -2C x1 (E25)	(屋内)
○	RS	EM-CES1.25a -2C x1 (PF22)	(屋外)
○	WRS	EM-CES1.25a -2C x1 (PF22)	
○	HS	EM-CES1.25a -2C x1 (PF22)	
○	TE1	EM-CES1.25a -3C x1 (E25)	
○	TE1	EM-CES1.25a -3C x1 (コロガシ)	
□	連断弁	EM-CES2a -3C x1 (G22)	
□	SVW1	EM-CES2a -2C x1 (G22)	
●	3P	EM-CES1.25a -3C x1 (G22)	
●	3P	EM-CES1.25a -3C x1 (PF22)	
●	5P	EM-CES1.25a -5C x1 (G22)	

記号凡例

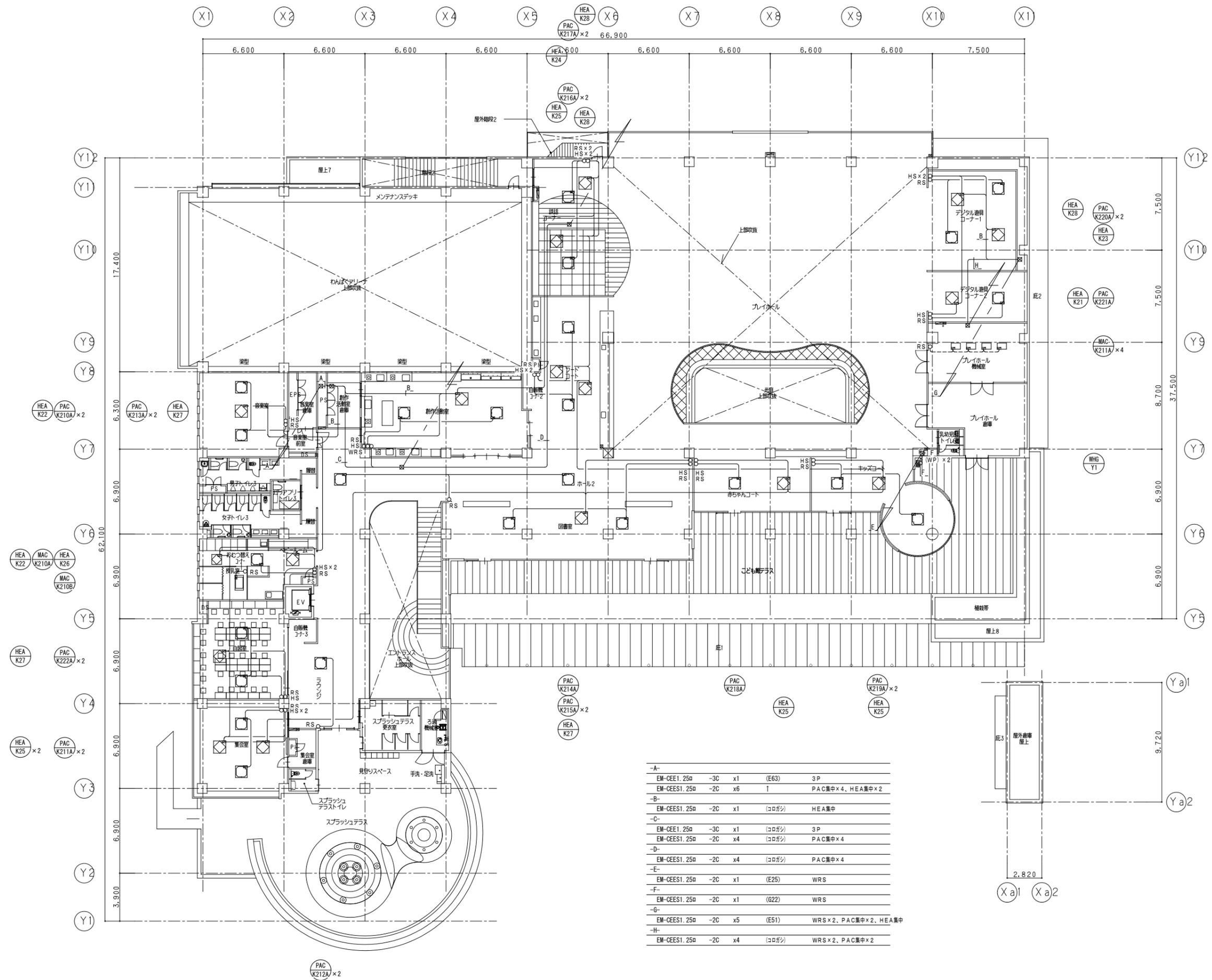
平面図記号	内容
—	天井内ケーブル配線
—	露出配管
—	床隠蔽配管
⊗ (WP)	フルボックス (WPは防水仕様)
○	ボックス付マンホール

(特記)
天井内ケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び壁への立ち下りは配管を使用する。

配管

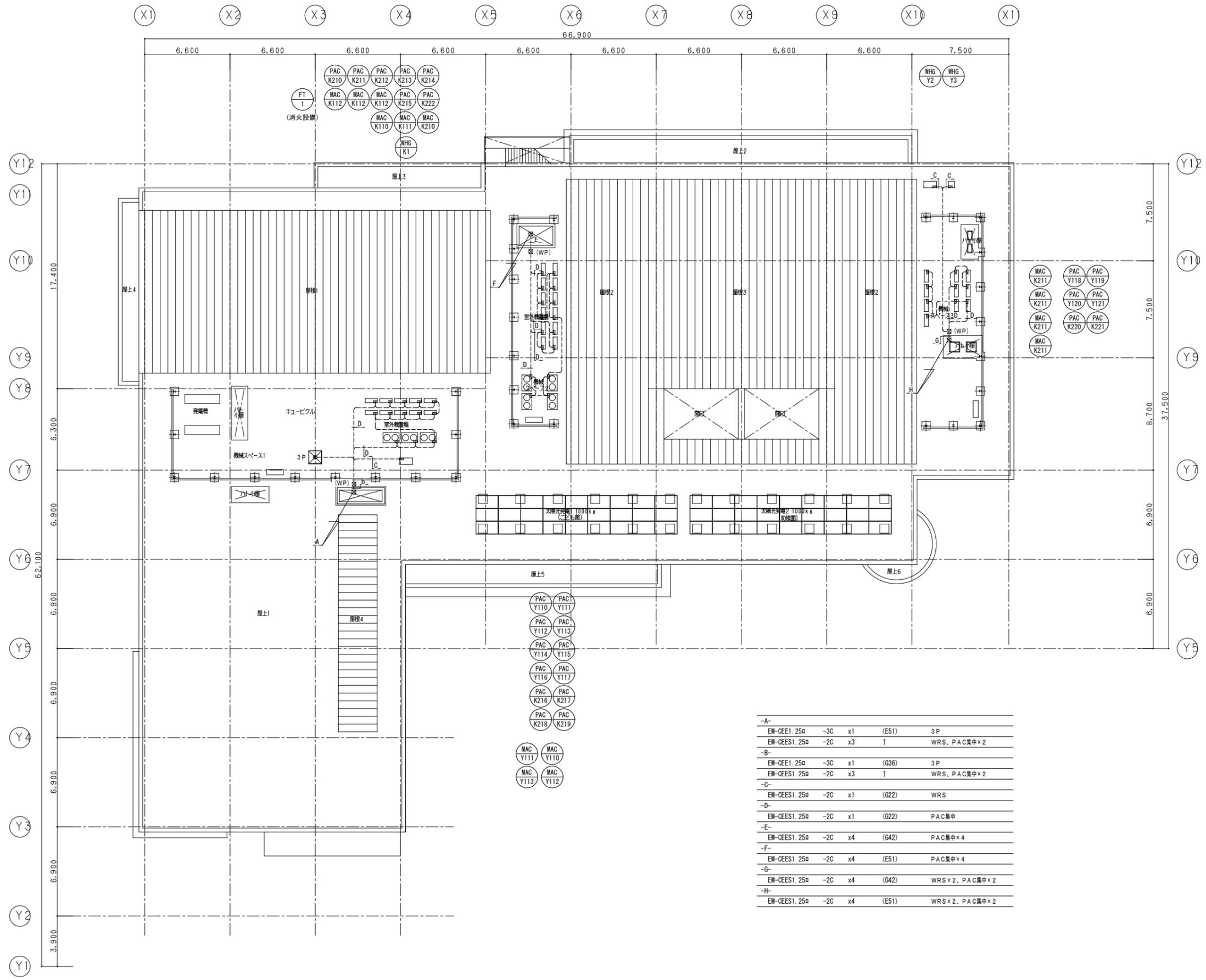
-A-	EM-CES1.25a -3C x1 (E25)	TE1
-B-	EM-CES1.25a -2C x1 (コロガシ)	HEA集中
-C-	EM-CES1.25a -3C x1 (コロガシ)	3P
	EM-CES1.25a -2C x2 (コロガシ)	PAC集中x2
-D-	EM-CES1.25a -2C x3 (コロガシ)	PAC集中x2、HEA集中
-E-	EM-CES1.25a -3C x1 (コロガシ)	3P
-F-	EM-CES1.25a -3C x1 (E25)	3P
-G-	EM-CES2a -2C x1 (G22)	ポンプ停止信号





-A-	EM-CEE1. 25φ	-3C	x1	(E63)	3P
-B-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x6	↑	PAC集中×4、HEA集中×2
-C-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x1	(コロガシ)	HEA集中
-D-	EM-CEE1. 25φ	-3C	x1	(コロガシ)	3P
-E-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x4	(コロガシ)	PAC集中×4
-F-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x4	(コロガシ)	PAC集中×4
-G-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x1	(E25)	WRS
-H-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x1	(G22)	WRS
-I-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x5	(E51)	WRS×2、PAC集中×2、HEA集中
-J-	EM-CEES1. 25φ	-2C	x4	(コロガシ)	WRS×2、PAC集中×2





-A-	EM-CEES1.250	-3C	x1	(E51)	3P
-B-	EM-CEES1.250	-2C	x3	↑	WRS、PAC集中×2
-B-	EM-CEES1.250	-3C	x1	(G36)	3P
-C-	EM-CEES1.250	-2C	x3	↑	WRS、PAC集中×2
-C-	EM-CEES1.250	-2C	x1	(G22)	WRS
-D-	EM-CEES1.250	-2C	x1	(G22)	PAC集中
-E-	EM-CEES1.250	-2C	x4	(G42)	PAC集中×4
-F-	EM-CEES1.250	-2C	x4	(E51)	PAC集中×4
-G-	EM-CEES1.250	-2C	x4	(G42)	WRS×2、PAC集中×2
-H-	EM-CEES1.250	-2C	x4	(E51)	WRS×2、PAC集中×2



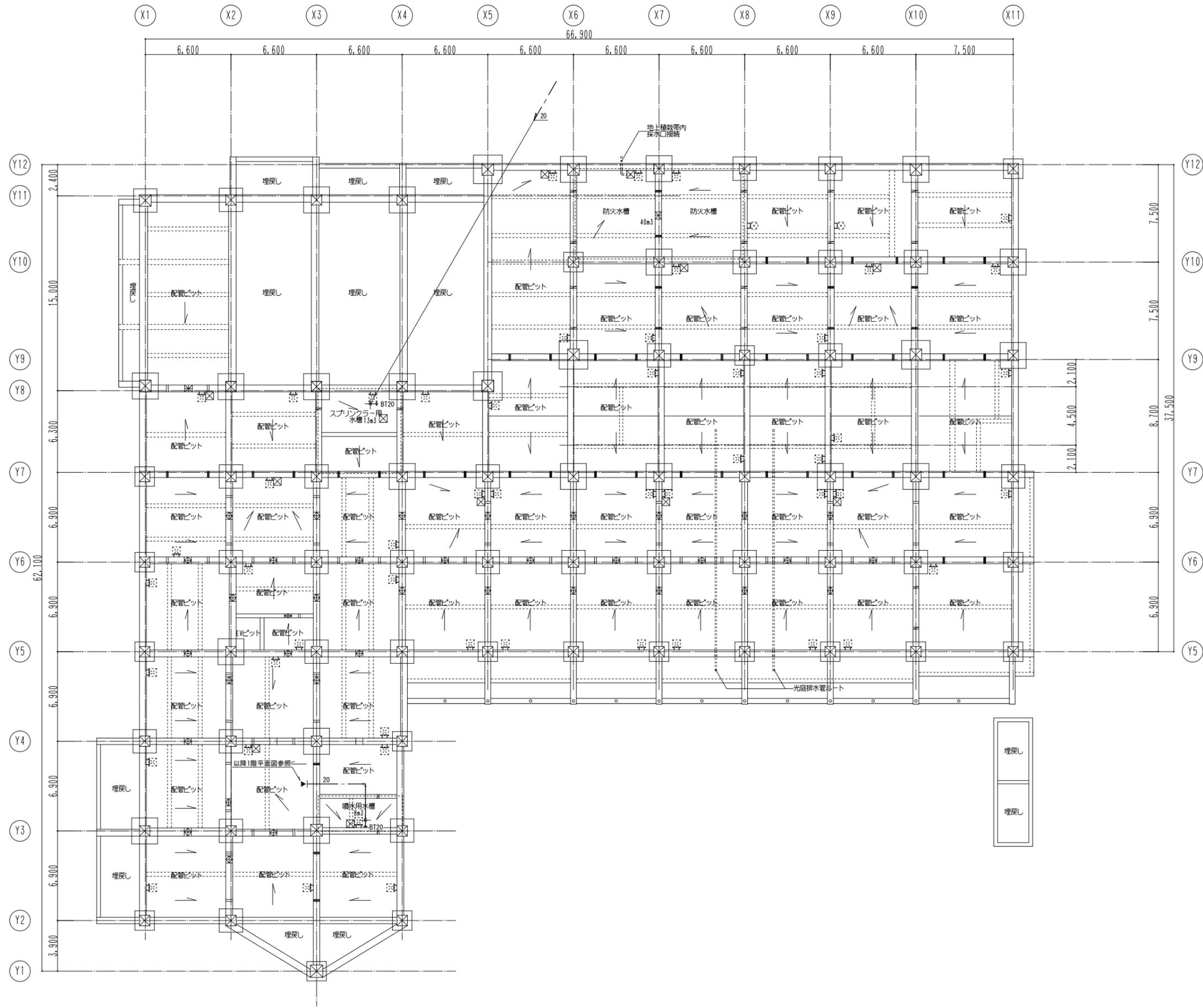
機器表

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
TW-1	受水槽	鋼板製タンク (複合板・中仕切付) 呼称 36.0m³ 有効 25.0m³ 耐震強度 1.0G 本体寸法 4,000 × 3,000 × 3,000H ポンプ室寸法 2,000 × 3,000 × 3,000H 鉄骨平架台 (溶融亜鉛めっき) マンホール600φ (施設付)、内外梯子、通気口、電極座、 電極カバー、緊急遮断弁40A×2 (盤共)、他標準付属品一式 水槽内ボルトは液相部ステンレス製、気相部防護材付鋼製 国土交通省告示第1674号及び所轄水道局適合品	1				コンクリート基礎500H 1階屋外 (建築工事)	
PW-1	自動給水装置	推定末端圧力一定 (インバーター方式) 50φ × 80φ × 480 L/min × 42m 2台並列3台ローテーション運転 防振架台 (スプリング)、制御盤、DCリアクトル、他標準付属品一式	1	3	200	3.7×2	コンクリート基礎300H 1階屋外 (建築工事) (KFE50T3.7 川本製作所)	
WHE-Y1	電気温水器	壁掛型貯湯式電気温水器 (元止式) 貯湯量 3 L 安全対策 温度過昇防止器 排水金具、固定脚セット、固定金具、他標準付属品一式	1	1	100	600W	(REAH03B11R TOTO) 1階保健室	
WHE-Y2	電気温水器	床置き型貯湯式電気温水器 貯湯量 12 L 安全対策 温度過昇防止器 排水金具、固定脚セット、固定金具、転倒防止金具、他標準付属品一式	1	1	100	1100W	(REW12A1B1H TOTO) 1階教材準備スペース	
WHE-K1	電気温水器	壁掛型貯湯式電気温水器 (元止式) 貯湯量 3 L 安全対策 温度過昇防止器 排水金具、固定脚セット、固定金具、他標準付属品一式	2	1	100	600W	(REAH03B11R TOTO) 1階男子更衣室 1階女子更衣室	
WHE-K2	電気温水器	床置き型貯湯式電気温水器 貯湯量 12 L 安全対策 温度過昇防止器 排水金具、固定脚セット、固定金具、転倒防止金具、他標準付属品一式	4	1	100	1100W	(REW12A1B1H TOTO) 1階給湯コーナー 2階ベールーム 2階フードコート	

機器表

機器番号	名称	仕様	台数	電動機 (kw)			設置場所	備考 (参考型番)
				相	電圧	容量 kw (w)		
WHG-Y1	ガス給湯器	屋外壁掛型 (給湯専用、業務用) 潜熱回収型・指定色塗装 (1階幼児用トイレ1系統) ガス消費量 34.1 kW (16号) リモコン、リモコンケーブル20m、配管カバー、転倒防止金具、 3Pプラグ、他標準付属品一式	1	1	100	40W	屋上 1階幼児用シャワー用	(RUXC-A1610W (A) リンナイ)
WHG-Y2	ガス給湯器	屋外床置設置型 (給湯専用、業務用) 潜熱回収型・指定色塗装 (1階調理室用系統) ガス消費量 183.7 kW (50号×2台) リモコン、リモコンケーブル20m、設置架台、配管キッド、配管カバー、 3Pプラグ、システムコントローラー、転倒防止金具、他標準付属品一式	1	1	100	196W	屋上 (1階調理室用)	コンクリート基礎300H (建築工事) (RUXC-SE5001W/-S×2台 リンナイ)
WHG-Y3	ガス給湯器	屋外床置設置型 (給湯専用、業務用) 潜熱回収型・指定色塗装 (1階洗浄室用系統) ガス消費量 91.9 kW (50号) リモコン、リモコンケーブル20m、設置架台、配管キッド、配管カバー、 3Pプラグ、システムコントローラー、転倒防止金具、他標準付属品一式	1	1	100	98W	屋上 (1階洗浄室用)	コンクリート基礎300H (建築工事) (RUXC-SE5001W/-S リンナイ)
WHG-K1	ガス給湯器 (マルチシステム)	屋外床置設置型 (給湯専用、業務用) 潜熱回収型・指定色塗装 (2階創作活動室用系統) ガス消費量 183.7 kW (50号×2台) リモコン、リモコンケーブル20m、設置架台、配管キッド、配管カバー、 3Pプラグ、システムコントローラー、転倒防止金具、他標準付属品一式	1	1	100	196W	屋上 (2階創作活動室用)	コンクリート基礎300H (建築工事) (RUXC-SE5001W/-S×2台 リンナイ)
GT-Y1	グリストラップ	ステンレス製床吊式パイプ導入型 許容流入量 120L 阻集グリス量 39.8kg 寸法 800 × 400 × 745H 嵩上げ、蓋 (SUS製・重荷重仕様)、SUS製受電、清掃用バケツ、 取出しフック、他付属品一式	1				1階サービスヤード (1階調理室用)	(HGS-NX120PS ホーコス)
GT-K1	グリストラップ	ステンレス製床吊式パイプ導入型 (遮炎型) 許容流入量 70L 阻集グリス量 23.2kg 寸法 600 × 400 × 745H 嵩上げ、蓋 (SUS製・重荷重仕様)、SUS製受電、清掃用バケツ、 取出しフック、他付属品一式	1				2階創作活動室倉庫 (2階創作活動室用)	(FS3-NX70PS ホーコス)
RW-K1	冷水器	壁埋込タイプ (ボトルフィルター型) 冷水能力 10℃ 30 L/h 寸法 502 × 333 × 1035H 取付金具、他標準付属品一式	1	1	100	300W	2階フードコート	(MWSBF オアシス)

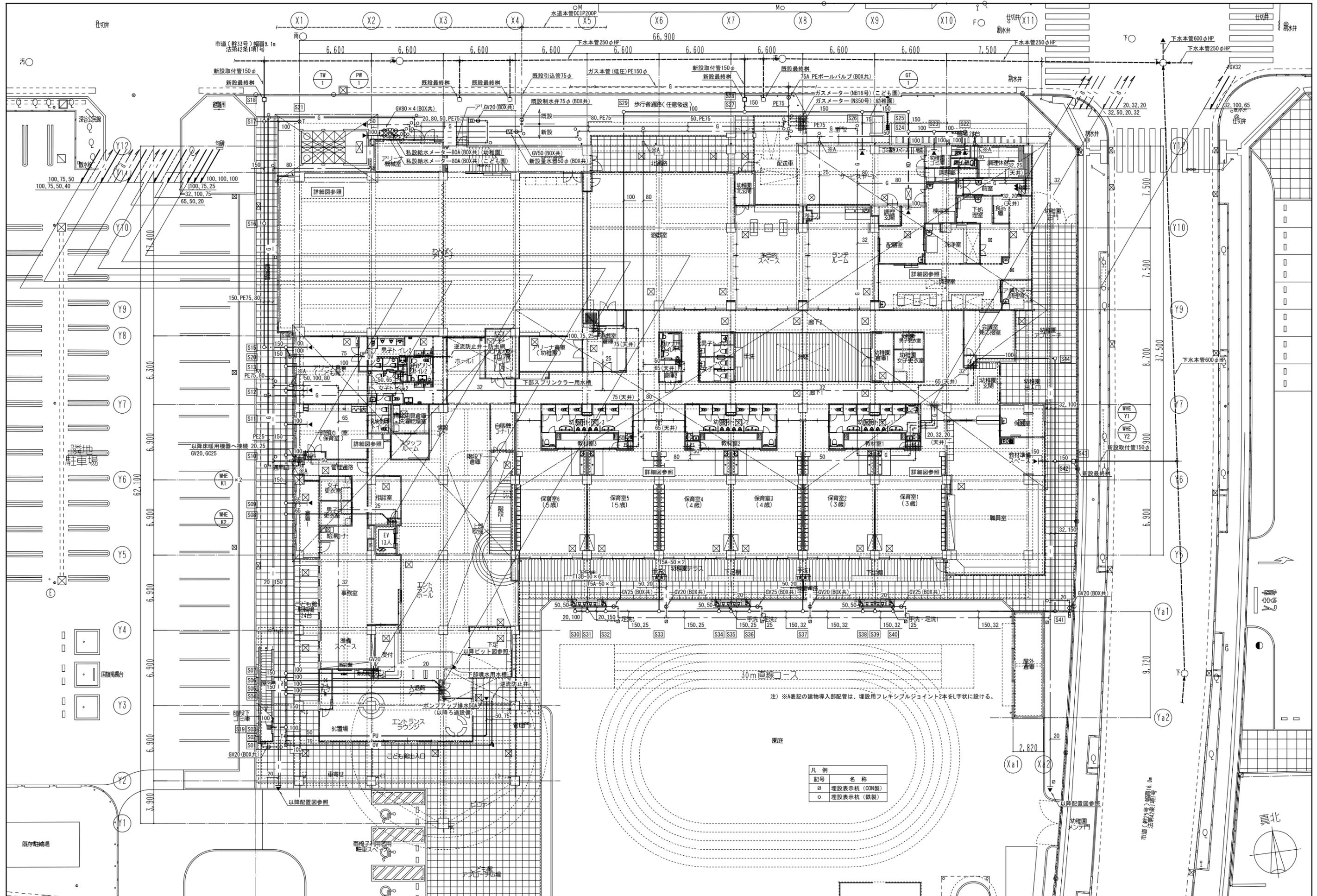
注記) 1. 電気温水器の定格加熱能力及び定格消費電力は、JIS C9219の定格条件及び試験方法による。
2. ガス給湯器の定格加熱能力及び定格消費電力は、JIS S2109の定格条件及び試験方法による。
3. 満水質量が15kgを超える給湯器、温水器は平成24年国土交通省告示第1447号に適合する転倒防止等の措置を行うこと。
4. 排水ポンプ~制御盤までの配線工事は機械設備工事とする。
5. ガス給湯器 (潜熱回収型) はドレン配管をとること。
6. 建築工事の電気温水器の設置・接続は機械設備工事とする。



埋戻し
埋戻し

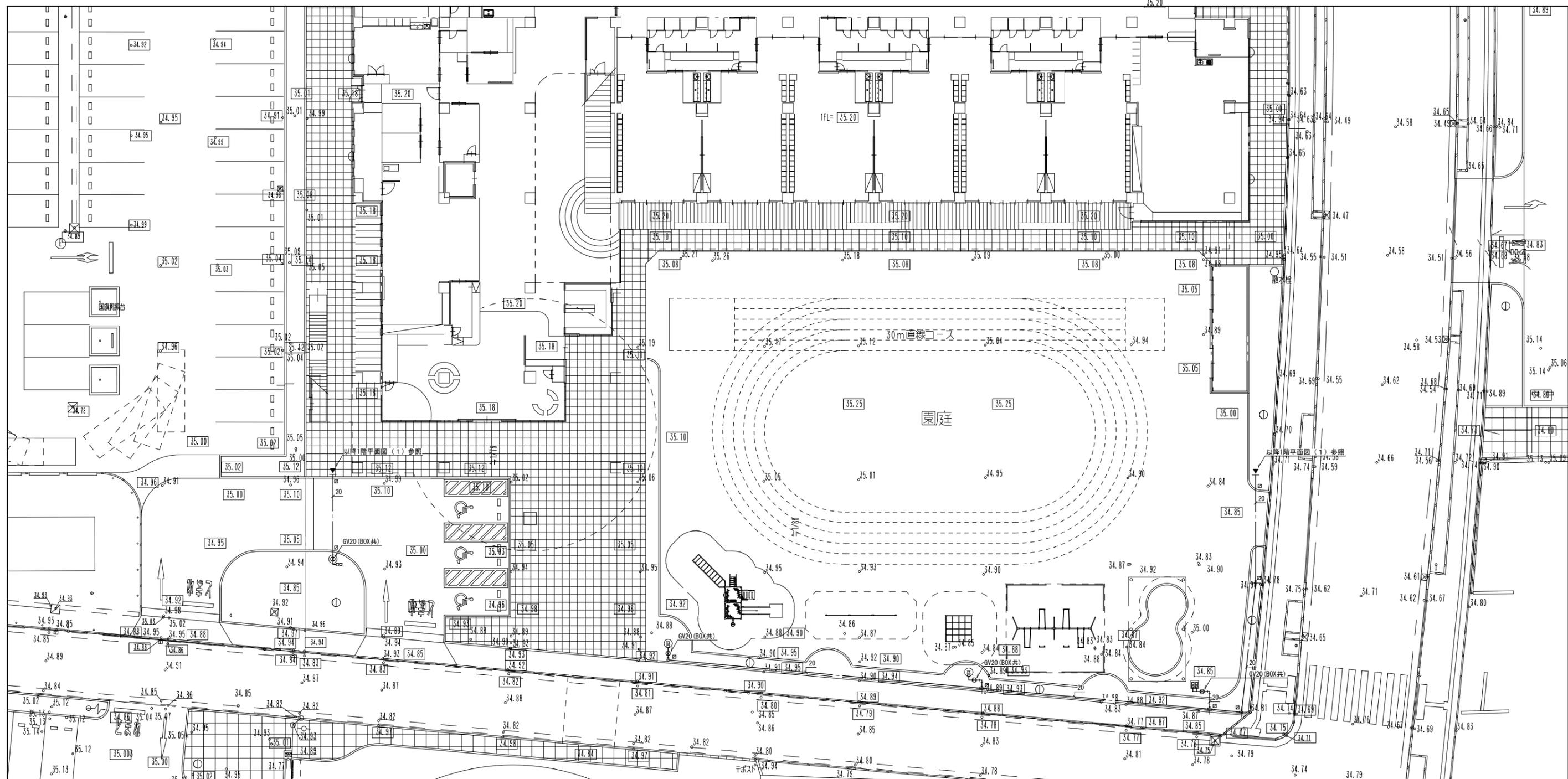


 株式会社 桂設計 KATSURA SEKKEI INC. 一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二	工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事 図面名 給排水衛生設備 ピット階平面図	令和6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300	業務番号 232041 図面番号 M-036
	令和6年 3月 日 業務番号 232041 図面番号 M-036		



注) ※A表記の建物導入部配管は、埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。

凡例	名称
記号	埋設表示杭 (CON製)
記号	埋設表示杭 (鉄製)



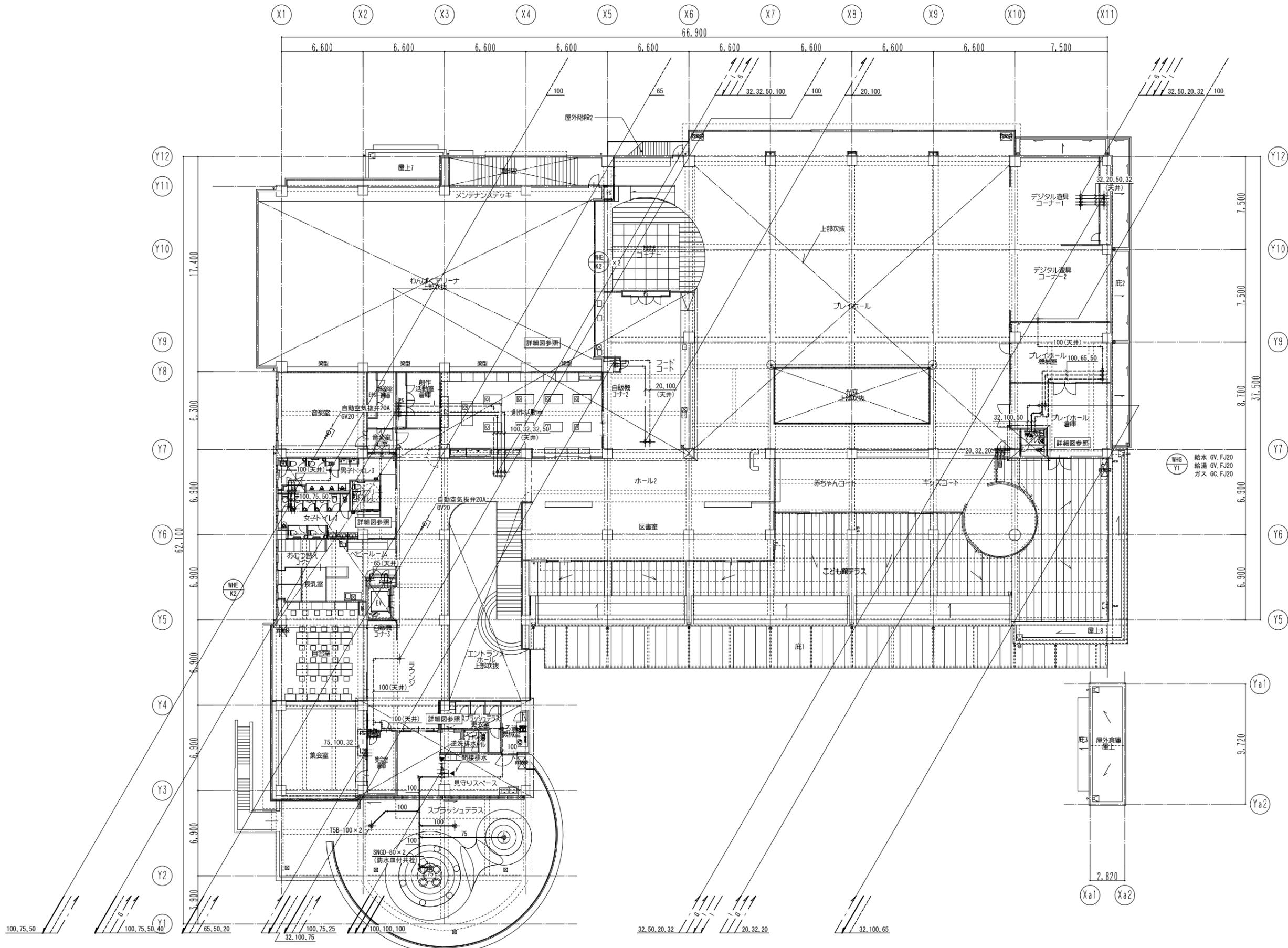
樹リスト

記号	名称	寸法	地盤高(mm)	設計管底(mm)	実管底(mm)	仕	備考
S01	ため樹	200φ	35.18	34.58	600	鋼鉄製蓋 (T-8)	化粧
S02	トラップ樹	"	35.18	34.54	640	" (")	"
S03	汚水樹	"	35.18	34.50	680	鋼鉄製防臭蓋 (")	"
S04	"	"	35.18	34.43	750	" (")	"
S05	"	"	35.18	34.40	780	" (")	"
S06	"	"	35.18	34.37	810	" (")	"
S07	"	"	35.18	34.33	850	" (")	"
S08	"	"	35.18	34.09	1,090	" (")	"
S09	"	"	35.18	34.05	1,130	" (")	"
S10	"	300φ	35.18	33.96	1,220	" (")	"
S11	"	"	35.18	33.89	1,290	" (")	"
S12	"	"	34.95	33.82	1,130	" (")	"
S13	"	"	34.95	33.76	1,190	" (")	"
S14	"	"	34.95	33.71	1,240	" (")	"
S15	"	"	34.94	33.64	1,300	" (")	"
S16	"	"	34.88	33.45	1,430	" (")	"
S17	"	"	34.71	33.28	1,430	" (")	"
S18	新設宅内最終樹	900φ	34.71	33.21	1,500	" (")	"
S19	トラップ樹	450□	35.18	34.68	500	鋼鉄製格子蓋	"
S20	"	200φ	34.95	34.25	700	鋼鉄製蓋 (")	化粧
S21	"	"	34.90	34.30	600	塩ビ製蓋	"
S22	汚水樹	"	34.72	34.02	700	鋼鉄製防臭蓋 (")	"
S23	"	"	34.72	33.94	780	" (")	"

記号	名称	寸法	地盤高(mm)	設計管底(mm)	実管底(mm)	仕	備考
S24	汚水樹	200φ	34.72	33.72	1,000	鋼鉄製防臭蓋 (")	"
S25	"	"	34.72	33.67	1,050	" (")	"
S26	"	"	34.64	33.58	1,100	" (")	"
S27	"	900φ	34.92	33.39	1,530	" (")	"
S28	新設宅内最終樹	900φ	34.92	33.32	1,600	" (")	"
S29	汚水樹	200φ	34.80	33.80	1,000	" (")	"
S30	"	"	35.08	34.68	400	" (")	"
S31	"	"	35.08	34.64	440	" (")	"
S32	"	"	35.08	34.59	490	" (")	"
S33	"	"	35.08	34.50	580	" (")	"
S34	"	"	35.08	34.40	680	" (")	"
S35	"	"	35.08	34.36	720	" (")	"
S36	"	"	35.08	34.31	770	" (")	"
S37	"	"	35.08	34.23	850	" (")	"
S38	"	"	35.08	34.13	950	" (")	"
S39	"	"	35.08	34.09	990	" (")	"
S40	"	"	35.08	34.04	1,040	" (")	"
S41	"	300φ	35.08	33.80	1,280	" (")	化粧
S42	"	900φ	35.08	33.58	1,500	" (")	"
S43	新設宅内最終樹	900φ	35.08	33.53	1,550	" (")	"
S44	汚水樹	200φ	35.00	34.20	800	" (")	"

注) 1. 設計基準管底は設計GL=±0を基準とする。
 注) 2. 樹深さは参考とし現場調整をする。
 注) 3. 屋外排水管勾配は100A-2/100、150A-1.5/100とする。
 注) 4. 樹内ステップは20mmとする。
 注) 5. 200φ、300φは小口径塩ビ樹とする。

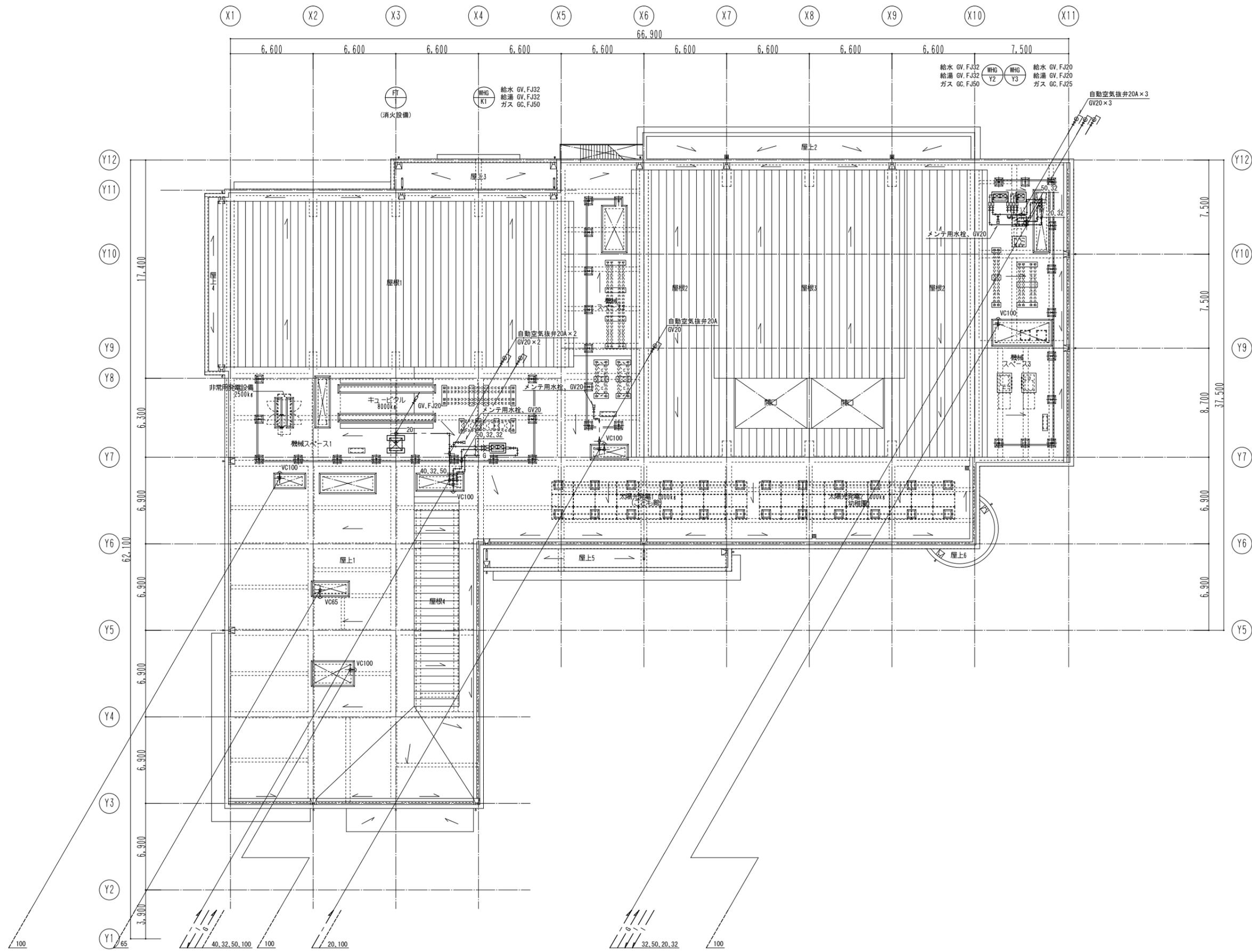
凡例
 □ 埋設表示杭 (CON製)
 ○ 埋設表示杭 (鉄製)



注) 1. WHG-Y1のドレンはテラスに放流とする。



株式会社 桂設計 KATSURA SEKKEI INC. 一級建築士登録第294153号 寺崎憲二	工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事	令和6年 3月 日 計画 製作 調査 調査	業務番号 232041
	図面名 給排水衛生設備 2階平面図	縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300	図面番号 M-039



給水 GV, FJ32
給湯 GV, FJ32
ガス GC, FJ50

WHG Y2 Y3

給水 GV, FJ20
給湯 GV, FJ20
ガス GC, FJ25

自動空気抜弁20A x 3
GV20 x 3

消火設備
K1

非常用発電機
2500kva

キュービクル
8000kva

自動空気抜弁20A x 2
GV20 x 2

自動空気抜弁20A
GV20

メンテナンス栓
GV20

メンテナンス栓
GV20

メンテナンス栓
GV20

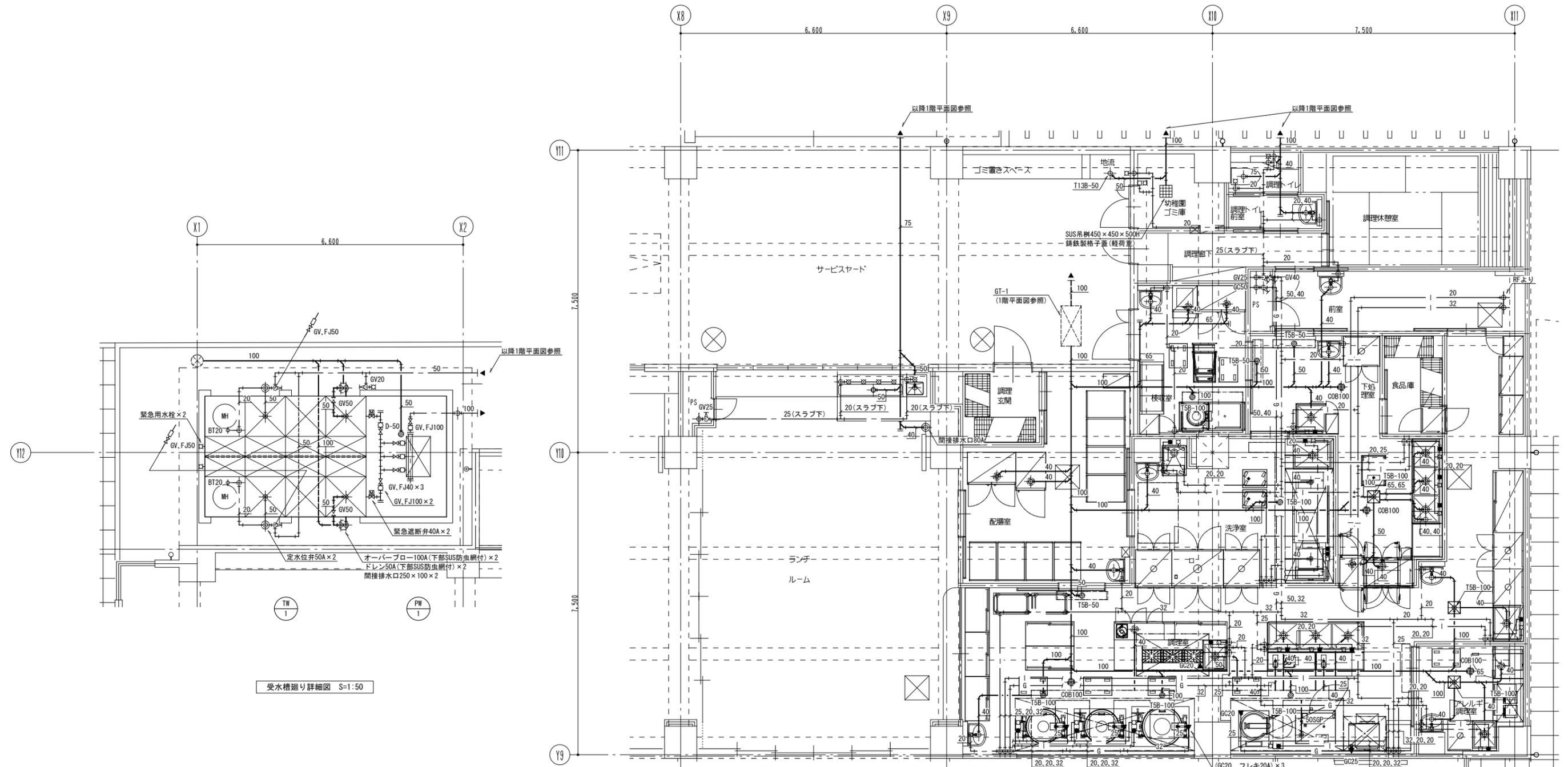
40.32.50

32.50.20.32



注) 1. 自動空気抜弁の排水管は付属品のビニルチューブ (8φ x 0.5mm) とする。

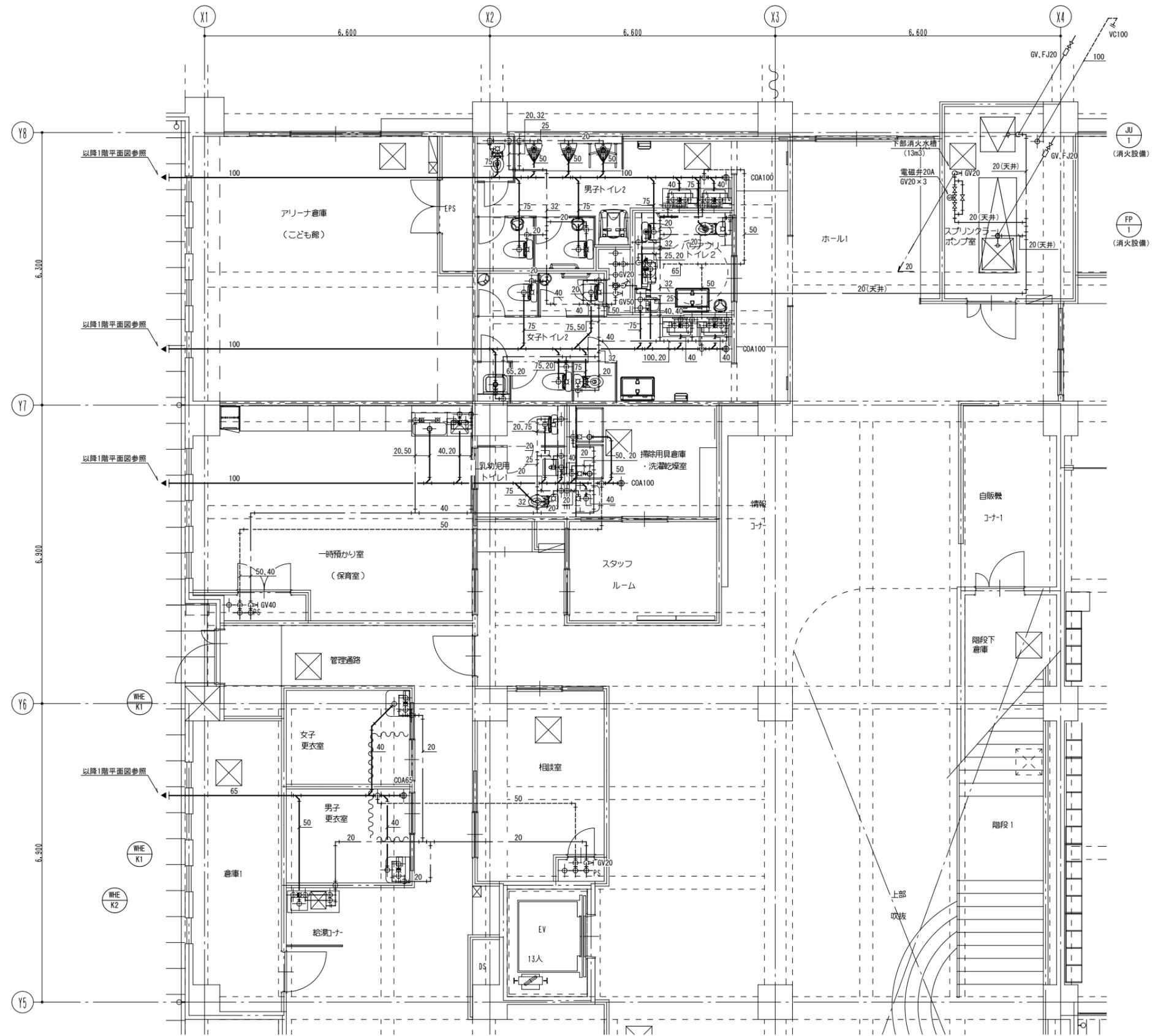
 株式会社 桂設計 KATSURA SEKKEI INC. 一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二	工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事	令和6年 3月 日 計画 製作 調査 調査	業務番号 232041
	図面名 給排水衛生設備 R階平面図	縮尺 A1 : 1/150 A3 : 1/300	図面番号 M-040



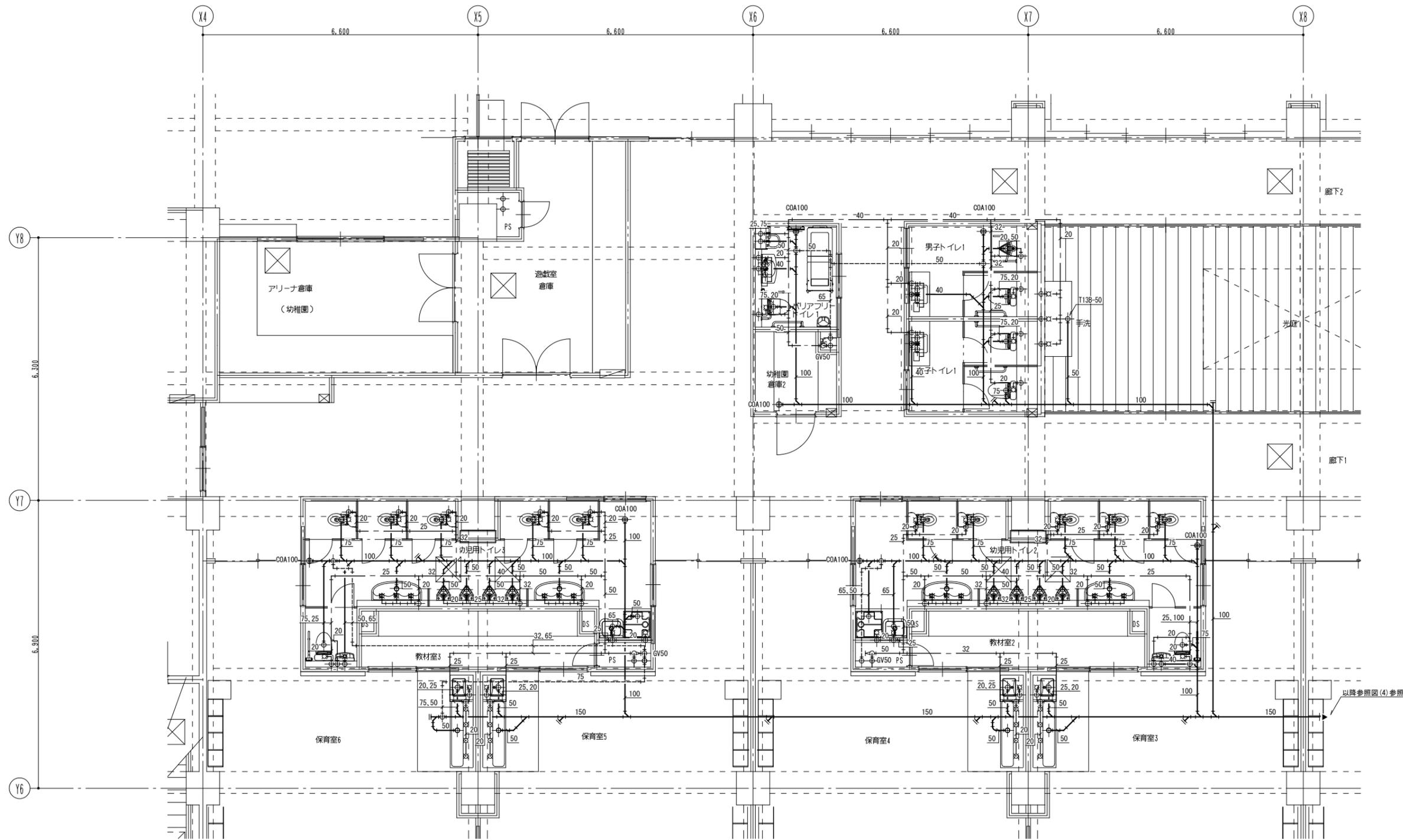
受水槽廻り詳細図 S=1:50

1階ランチルーム、調理室他詳細図 S=1:50

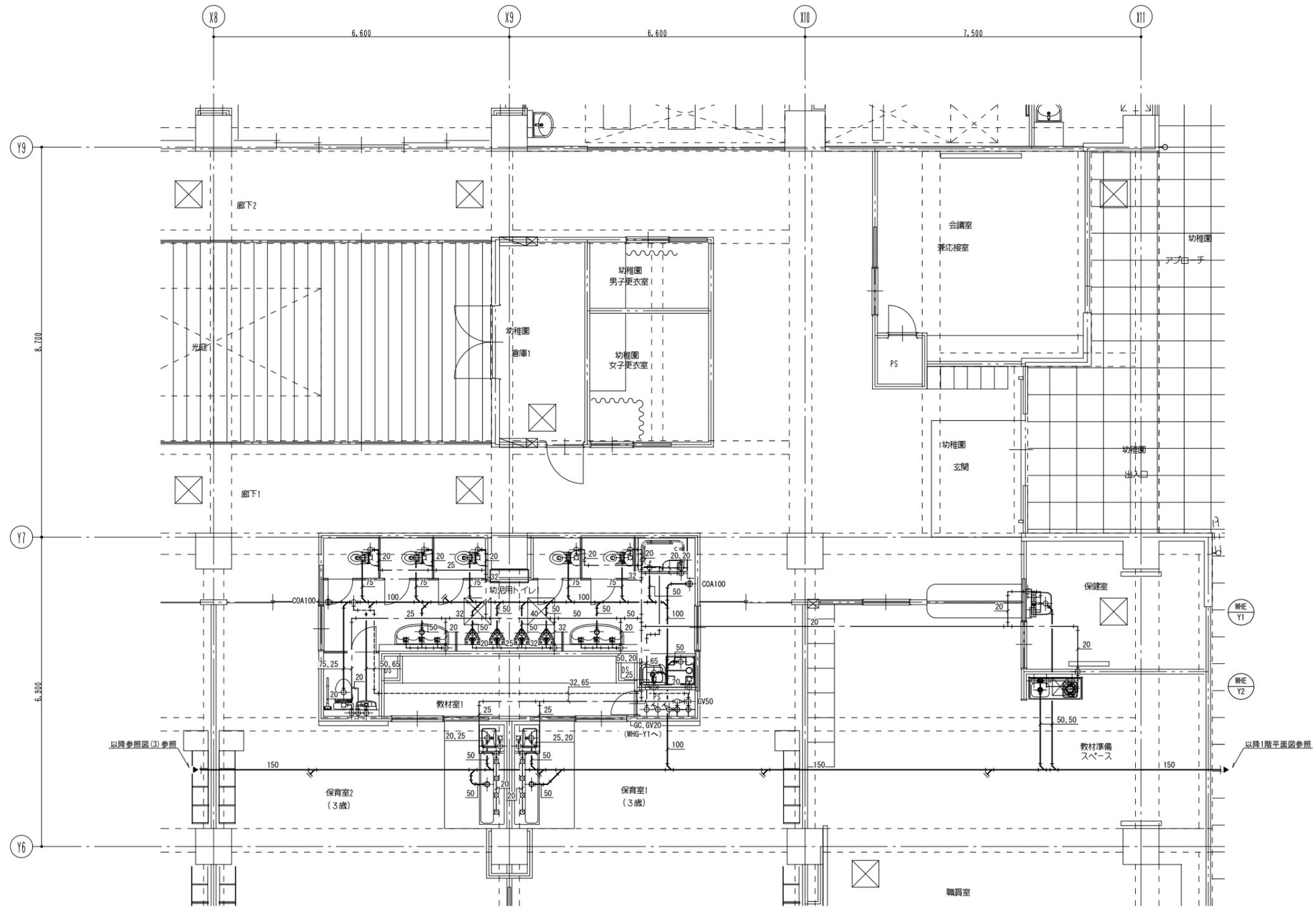
- 注) 1. ④部分は間接排水を示す。(間接排水口80×40)
- 注) 2. 給水、給湯、ガス管は天井配管とする。
- 注) 3. グレーチング、排水網は建築工事とする。
- 注) 4. 厨房器具への配管接続は本工事とする。
- 注) 5. シンダー内配管は全て配管用炭素鋼鋼管 (SGP) とする。



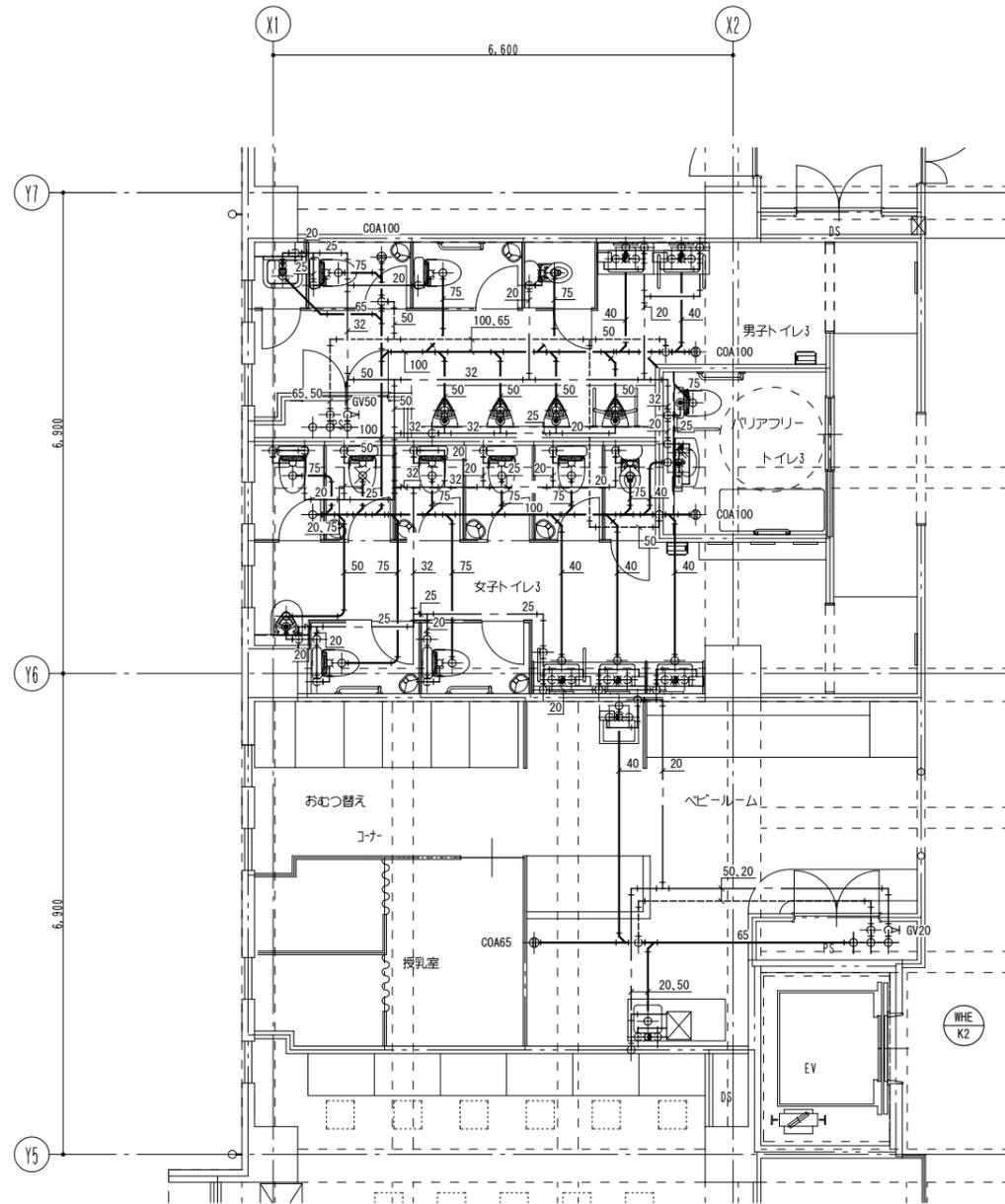
1階男子トイレ2、女子トイレ2、バリアフリートイレ2、スプリンクラーポンプ室他詳細図 S=1:50



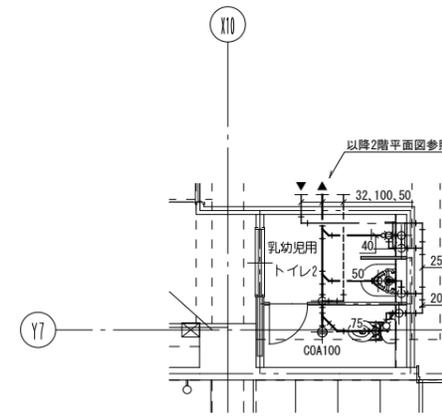
1階男子トイレ、女子トイレ1、バリアフリートイレ、幼児用トイレ2、3詳細図 S=1:50



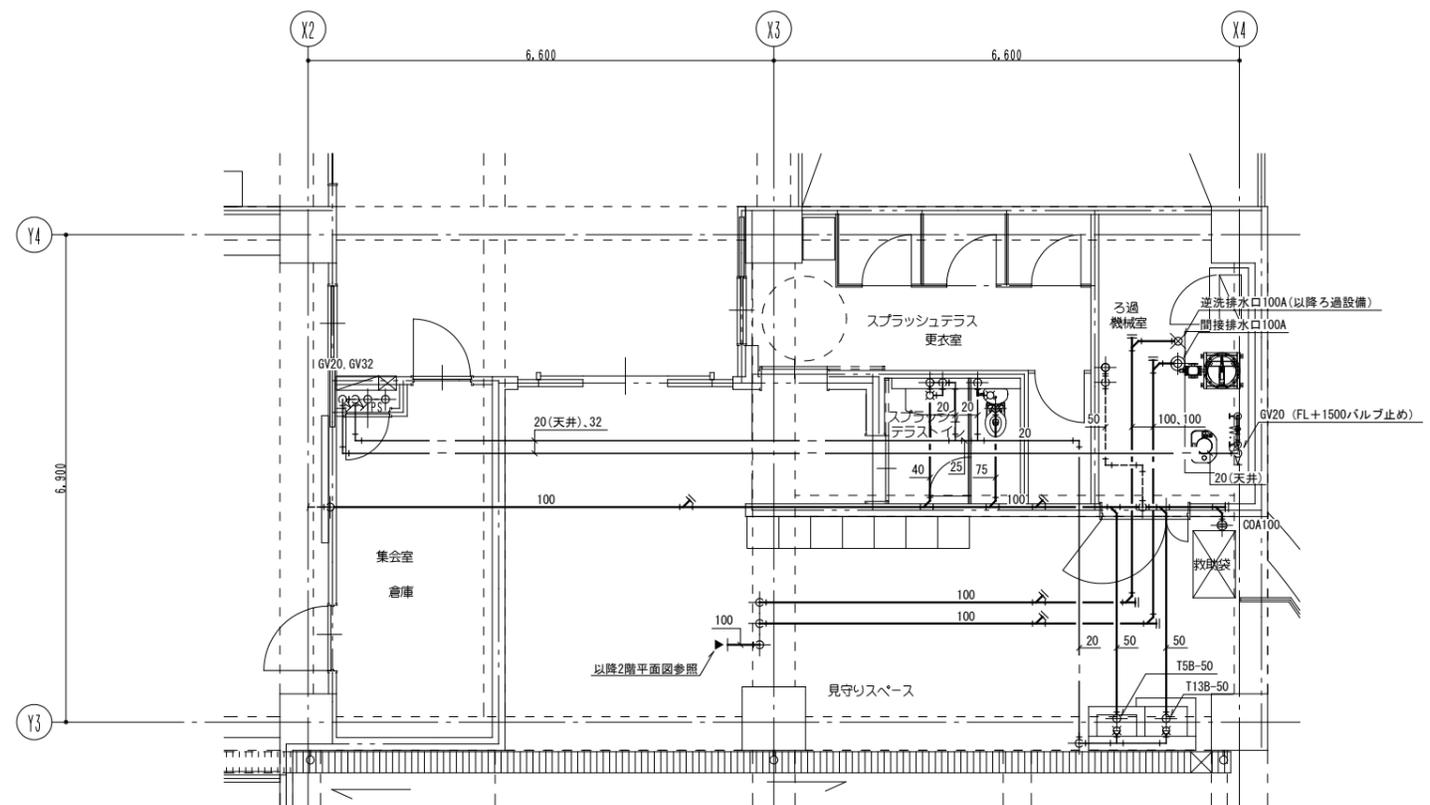
1階幼児用トイレ、保健室、教材準備スペース詳細図 S=1:50



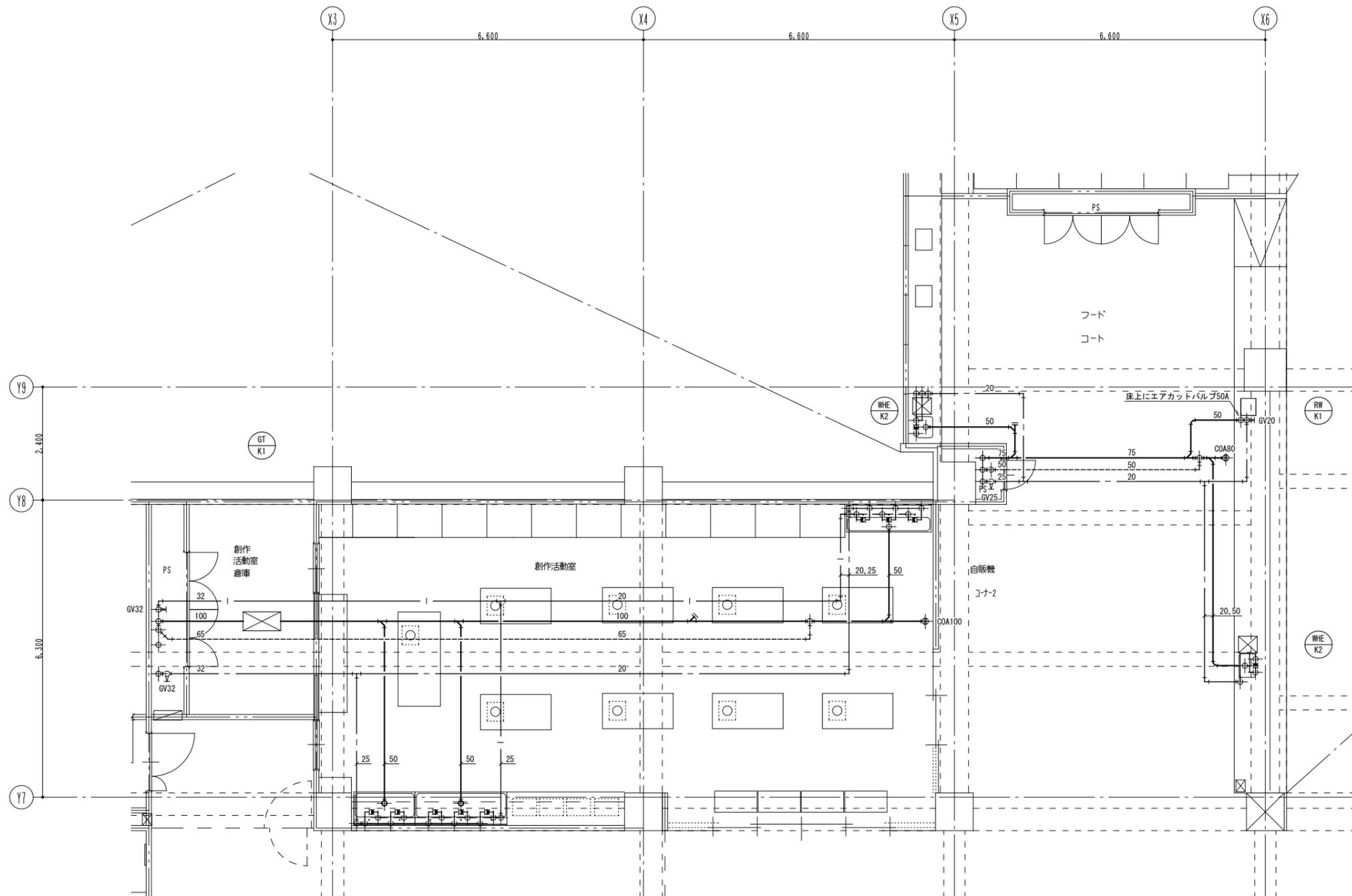
2階男子トイレ3、女子トイレ3、バリアフリートイレ3、ベビールーム詳細図 S=1:50



2階乳児用トイレ2詳細図 S=1:50



2階ろ過機械室、見守りスペース詳細図 S=1:50



2階創作活動室、フードコート詳細図 S=1:50


株式会社 桂設計
 KATSURA SEKKEI INC.
一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二

工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事 図面名 給排水衛生設備 詳細図(6)	縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100
---	-------------------------------

令和6年 3月 日 計画 製作 調査 調査	業務番号 232041 図面番号 M-046
--------------------------	---------------------------------

凡 例

記 号	名 称	備 考
○▽	閉鎖型SPヘッド	1種 72度 R=2.6m (下向き)
○△	閉鎖型SPヘッド	1種 66度 R=2.6m (上向き) (直天井部分に設置)
●	閉鎖型SPヘッド	1種 (高温用) R=2.6m (下向き)
⊙	閉鎖型SPヘッド	1種 (高温用) (保護カバー付) R=2.6m (下向き)
⊗	保護カバー	
⊕	流水検知装置	湿式スプリンクラー設備用 80A
Y	Y型ストレナー	
⊕	フレキシブルチューブ	
⊕	フート弁	
⊕	オリフィス	
⊕	仕切弁	
⊕	逆止弁	
⊕	安全弁	
⊕	排水弁	
⊕	排水ホッパー	衛生工事
⊕	末端試験弁	
⊕	双口送水口	(自立型)
⊕	一次圧力調整弁	
⊕	圧カスイッチ	
⊕	圧力計	
⊕	流量測定装置	50A
⊕	水位電極	(2P)
⊕	ボールタップ	衛生工事
⊕	ボールタップ	ユニット付属品

記 号	名 称	備 考
—	配 管	JIS-G-3452 (白)
—	埋 設 配 管	WSP041 (SGP-VS)
①	以 降 給 水	衛生工事
②	以 降 排 水	衛生工事
③	電 路	本工事
④	電 路	電気工事
⑤	電 路	電気工事 (至る火災受信機)
⑥	電 路	電気工事 (AC200V) (非常電源 (防災負荷) 引込)
⑦	補助散水栓	消火栓弁 25A x 1 ホース 25Ax20mx1 ノズル 25A x 1
⑧	補助散水栓	消火栓弁 25A x 1 ホース 25Ax20mx1 ノズル 25A x 1

ポンプ揚水量	
湿式	8個同時放水
スプリンクラー設備	720 L/min

水源容量	
湿式	8個同時放水 x 1.6 m ³ = 12.8 m ³
スプリンクラー設備	
合計	有効 12.8 m ³ 以上

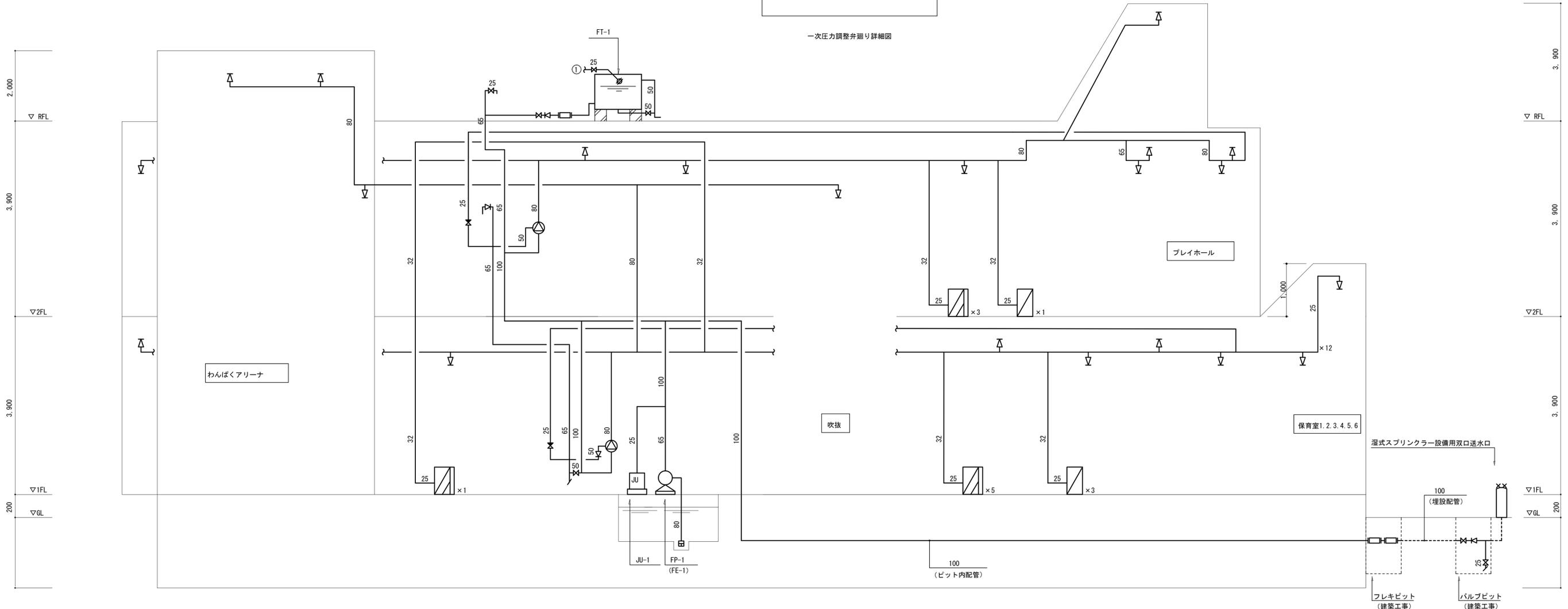
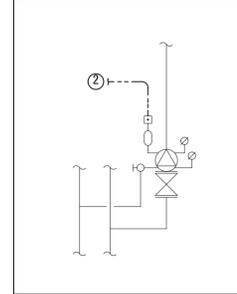
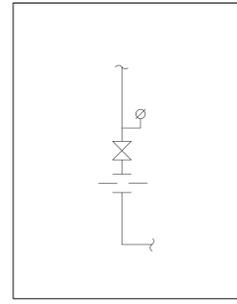
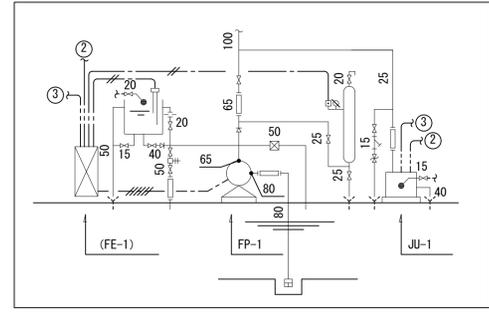
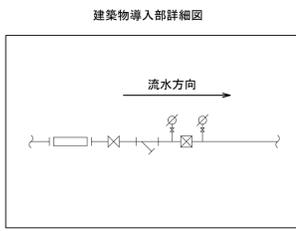
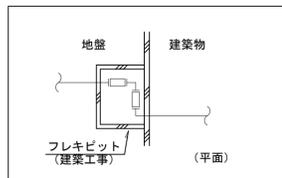
火災受信機必要窓数						
表 示	ボ ン プ		呼水槽		区画	計
	メ	イ	ジョ	ホ		
設 備 名	運	故	キ	ホ	放	
湿式	1	1	1	1	2	6
スプリンクラー設備						
合計	1	1	1	1	2	6

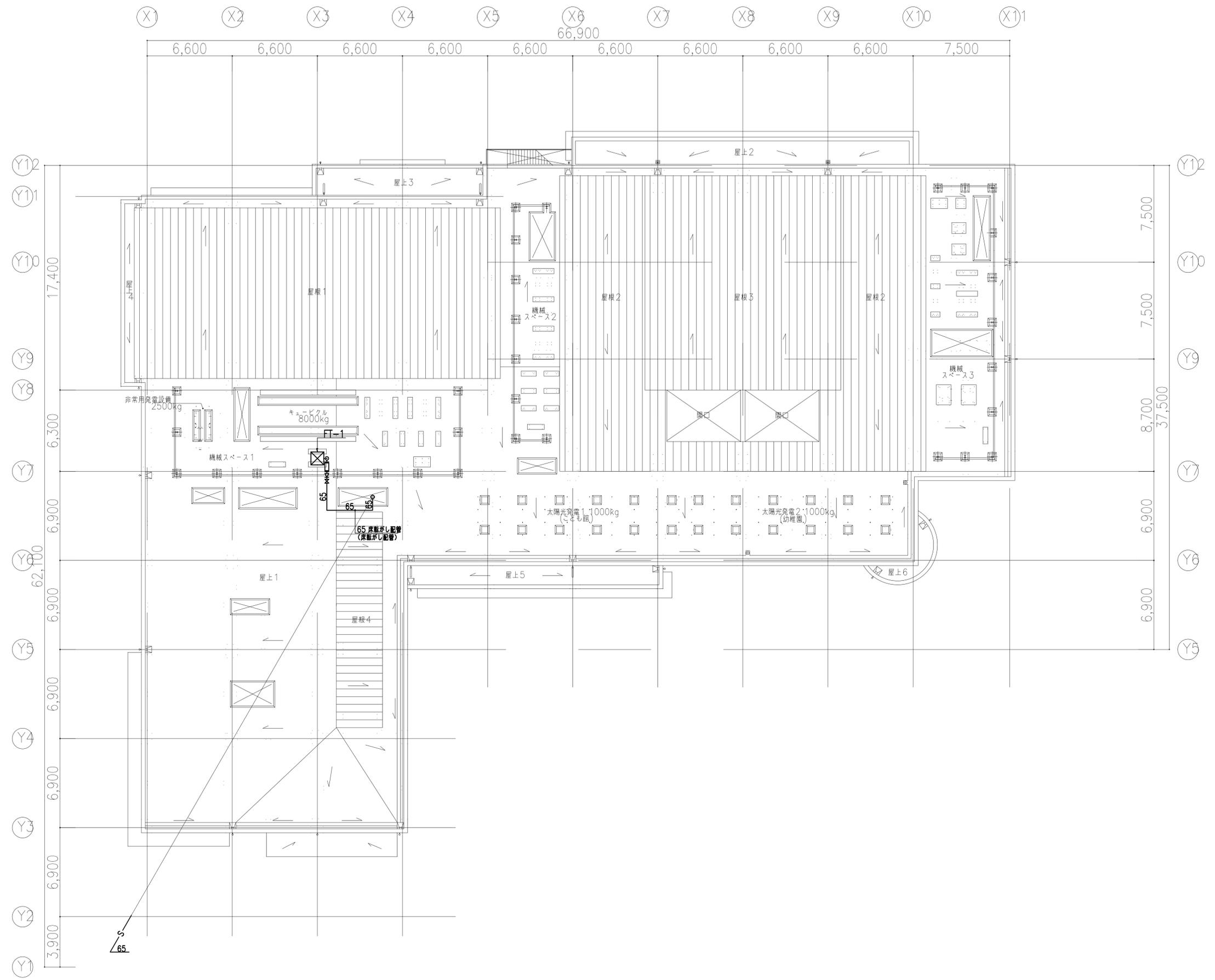
機 器 表

番 号	名 称	仕 様
FP-1	湿式スプリンクラー設備用ポンプ	
	ユニット型 (呼水槽、圧力空気槽付)	
	80φ x 65φ x 720 L/min x 77 m x 18.5 kW x 三相 200V x 50Hz	
(FE-1)	湿式スプリンクラー設備用ポンプ始動盤	
	ユニット組込型	
JU-1	補助加圧ポンプ	
	ユニット型 (盤組込、受水槽付)	
	78 m x 1.5 kW x 三相 200V x 50Hz x 直入起動	
	起動圧力値 : 0.58 MPa 停止圧力値 : 0.78 MPa	
FT-1	吐出量	概ね10L/min (停止時の流量は10L/min以下も可)
	受水槽減水時停止、水位復旧時自動起動機能付き	
	補助用高架水槽	SUS製保温型 耐震1.5G
	有効1.0 m ³ 以上	寸法 1.0 m X 1.0 m X 1.5 mH
		架台建築工事

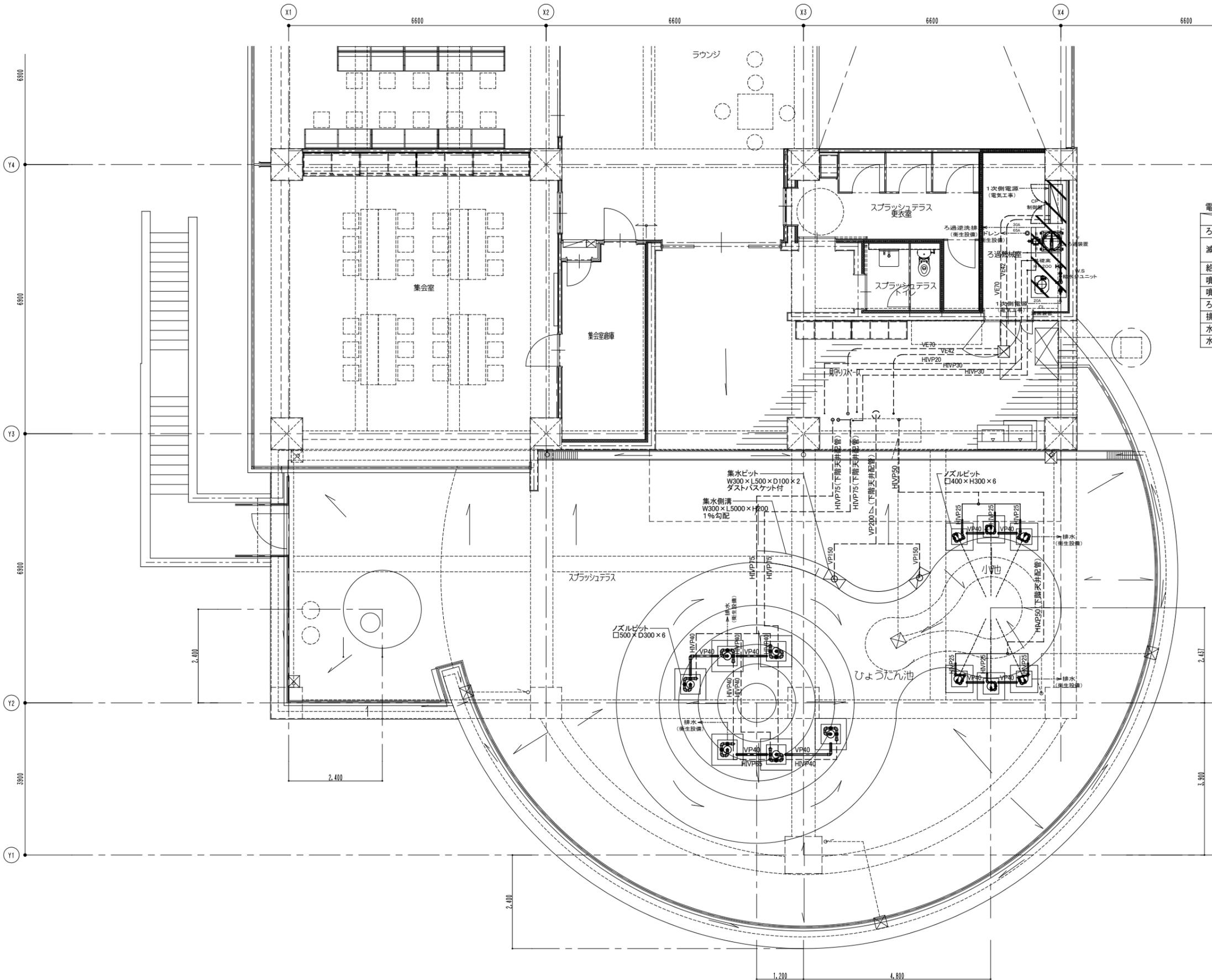
注 記

- ◆天井隠蔽部のスプリンクラーヘッドの取付部の巻出配管は可とう性のものとする。
- ◆補助散水栓は、リング型表示灯付発信機の取付けを考慮すること。
- ◆機器類の基礎は全て建築工事とする。
- ◆一次側電源は全て電気工事とする。なお、一次側電源には非常電源 (防災負荷) も引き込むこと。
- ◆ヘッドの標示温度は、図面のシンボルに関わらず最高周囲温度により決定すること。
- ◆屋上層外露出配管は全て保温工事とする。





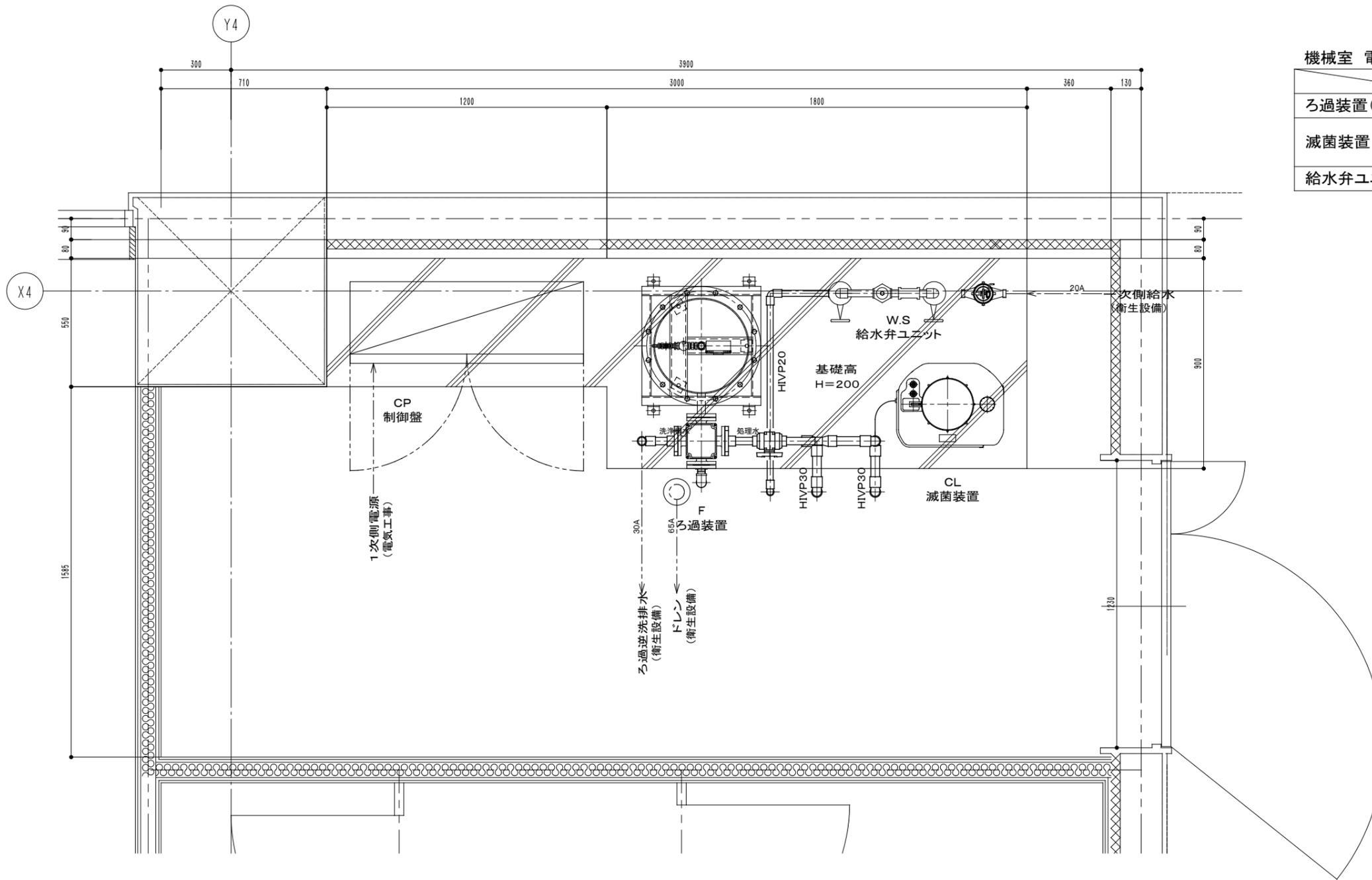
平面配管図



電気ケーブル保護管及び接続ケーブル

機器	保護管	ケーブル
ろ過装置 (F)	VE28	EM-CEE 1.25sq-7C
滅菌装置 (CL)	VE36	EM-CE 2.0sq-3C
		EM-CEE 1.25sq-2C
給水弁ユニット (WS)	VE36	EM-CEE 1.25sq-2C (×2)
噴水ポンプ (P1・P2)	VE70	EM-CE 3.5sq-4C
噴水ポンプ (P3)		EM-CE 2.0sq-4C
ろ過ポンプ (P4)		EM-CE 2.0sq-4C
排水ポンプ (P5)		EM-CE 2.0sq-4C
水位検出器 (E5P)		EM-CEE 1.25sq-5C
水位検出器 (E3P)	VE42	EM-CEE 1.25sq-3C

機械室機器配置図



機械室 電気ケーブル保護管及び接続ケーブル

	保護管	ケーブル
ろ過装置(F)	VE28	EM-CEE 1.25sq-7C
滅菌装置(CL)	VE36	EM-CE 2.0sq-3C
		EM-CEE 1.25sq-2C
給水弁ユニット(W.S)	VE36	EM-CEE 1.25sq-2C (× 2)



株式会社 桂設計
KATSURA SEKKEI INC.
一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二

工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事

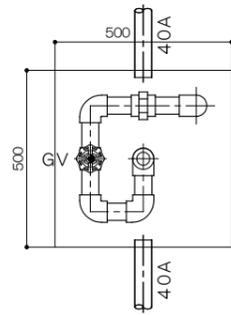
図面名 噴水・ろ過設備 機械室機器配置図

縮尺 A1: 1/10
A3: 1/20

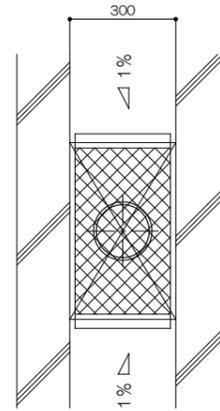
令和6年 3月 日 業務番号 232041

計画 製作 調査 調査 図面番号 M-054

ノズルピット要領図
数量：6ヶ所

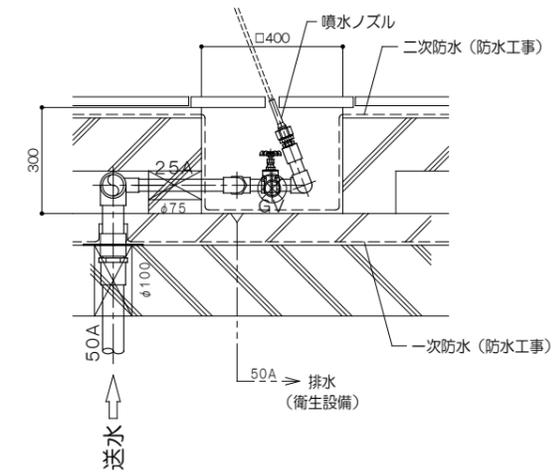
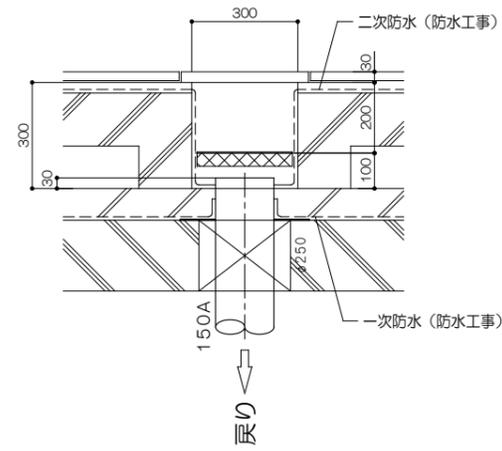
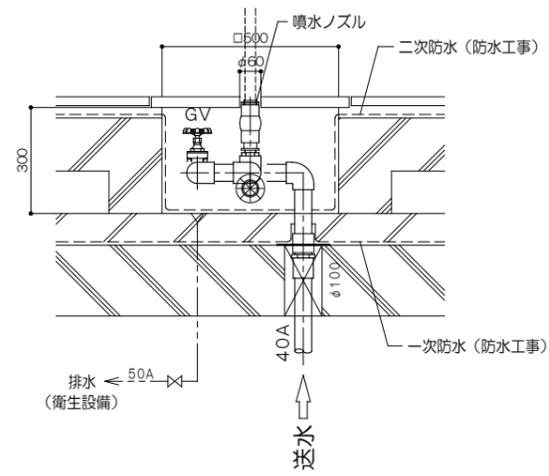
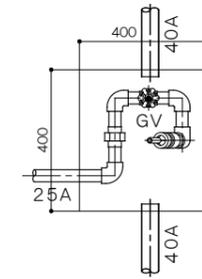


集水ピット要領図
数量：2ヶ所



参考 集水側溝に入れない場合

ノズルピット要領図
数量：6ヶ所



株式会社 桂設計
KATSURA SEKKEI INC.
一級建築士登録第294153号 寺嶋憲二

工事名 深谷市幼稚園・こども館複合施設建設工事

図面名 噴水・ろ過設備 要領図

縮尺

A1 : 1/10
A3 : 1/20

令和6年 3月 日 業務番号 232041

計画 製作 調査 調査 図面番号 M-O55

制御ブロック図

